



業 務 概 況

平成 26 年度版

平成 26 年 9 月
福島県相双保健福祉事務所

はじめに

福島県は、総合計画「ふくしま新生プラン」を策定し（H24.12）、東日本大震災・原子力災害からの復興・再生に向けた県づくりを進めています。

『夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”』を基本目標として、目標の2020年度に向け、「人と地域」を礎に、「活力」、「安全と安心」、「思いやり」の3つの柱の下、13のプロジェクトを重点に据え計画を推進しています。

保健福祉部は、「福島県保健医療福祉復興ビジョン」を策定し（H25.3）、子どもたちが親の世代となる30年ほど先を視野に入れ、東日本大震災から10年後の平成33年を目処に、本県が東日本大震災や原子力災害を克服し、全国に誇れる水準の保健医療福祉により、将来の本県社会が支えられていることを目指し、6つの基本目標、「①復興へ向けた保健・医療・福祉の推進」、「②全国に誇れる健康長寿の県づくり」、「③地域医療の再生と最先端医療の推進」、「④日本一安心して子どもを産み育てられる環境づくり」、「⑤ともにいきいき暮らせる福祉社会の推進」、「⑥誰もが安全で安心できる生活の確保」を掲げて、施策を展開しています。

当事務所は、「福島県保健医療福祉復興ビジョン」が示す「めざす将来の姿」の実現に向け、相双地域における現状と課題を明らかにし、計画的に課題に対応するために、平成25年10月に「福島県相双地域保健福祉推進計画」を策定し、保健福祉部の6つの基本目標に準じた「①復興へ向けた保健・医療・福祉の推進」、「②生涯にわたる健康づくりの推進」、「③地域医療の再生」、「④安心して子どもを産み育てられる環境づくり」、「⑤ともにいきいき暮らせる福祉社会の推進」、「⑥誰もが安全で安心できる生活の確保」を基本目標として位置付け、それぞれの目標達成に向けた各種事業を推進しています。

当事務所管内は東日本大震災により沿岸部を始め、地域全体が甚大な被害を受けるとともに、原子力災害による避難指示区域の設定等により、多くの住民が今なお避難を余儀なくされ、多数の市町村で地域社会全体に空白が生じるなど、厳しい状況が続いています。

当事務所では、この現状を踏まえ、基本目標のうち、「①復興へ向けた保健・医療・福祉の推進」を最重点課題として位置付け、積極的かつ効果的な事業の実施に取り組んでいるところです。

本資料は、平成25年度における当事務所の事業実績をとりまとめたものですが、関係機関のみならず、多くの方々に御利用いただき、また、お気軽に御意見等をお寄せいただくことで、相双地域の保健医療福祉行政の推進に役立てていきたいと考えております。皆様の、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

平成26年9月

相双保健福祉事務所長 佐藤 博

目次

第1章	概況	
第1	相双地域の概況・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	地域の特性	
第2	相双保健福祉事務所の概況・・・・・・・・	4
1	沿革	
2	組織及び業務内容	
3	職員の配置状況	
4	平成25年度決算の概要	
第2章	平成25年度事業実績	
第1	総務企画部	
1	総務企画課・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(1)	地域保健医療福祉の総合的な推進	
(2)	人材の育成	
(3)	民間団体等への支援	
(4)	社会福祉法人の認可、法人・施設の適正な運営の確保	
(5)	生活保護の適正実施	
(6)	援護事業の推進	
第2	健康福祉部	
1-1	保健福祉課（高齢者支援チーム）・・・・・・・・	19
(1)	高齢者の生きがい、健康づくりと介護予防の推進	
(2)	介護と医療、関係機関の連携	
(3)	介護保険制度の適正かつ円滑な実施	
(4)	サービス提供体制の充実と質の向上	
(5)	認知症対策と高齢者の尊厳の保持	
(6)	高齢者が安心して暮らせる環境の整備	
(7)	高齢者社会対策の総合企画及び調整等	
(8)	福祉人材の確保	
1-2	保健福祉課（児童家庭支援チーム）・・・・・・・・	24
(1)	児童相談体制の充実	
(2)	母子保健対策の推進	
(3)	少子化対策の総合的な企画・調整の推進	
(4)	子育て・子育環境づくりの推進	
(5)	保育対策の推進	
(6)	社会福祉法人の認可、法人・施設の適正な運営の確保	
(7)	児童の健全育成等の推進	
(8)	ひとり親家庭等の福祉の向上	
(9)	女性福祉の向上	
1-3	保健福祉課（障がい者支援チーム）・・・・・・・・	37
(1)	相談支援体制の充実	
(2)	事業者・施設の適正な運営の確保	

(3) 生活を支えるサービスの充実	
(4) ライフステージに応じた障がいのある子どもへの支援	
(5) 保健医療体制の充実	
(6) 自殺対策の充実	
(7) 被災者への支援	
2 生活保護課	48
要保護等生活困窮者への支援	
3 健康増進課	52
(1) 健康づくり県民運動の推進と普及啓発	
(2) 生活習慣病対策の推進	
(3) 食育の推進	
(4) 難病対策	
(5) 原爆被爆者等対策	
(6) 歯科保健	
(7) 被災者に対する健康支援	
第3 生活衛生部	
1-1 医療薬事課（医事薬事チーム）	70
(1) 医療提供体制の整備充実	
(2) 救急医療体制の強化	
(3) 医療提供体制の再構築の支援	
(4) 保健医療の新たな展開	
(5) 医薬品等の有効性、安全性の確保と医薬分業	
(6) 薬物乱用の防止	
(7) 血液の確保対策の推進	
1-2 医療薬事課（感染症予防チーム）	76
(1) 感染症対策の推進	
(2) 結核対策の推進	
(3) エイズ対策、肝炎対策の推進	
2-1 衛生推進課（環境衛生チーム）	87
(1) 衛生的な環境対策の推進	
(2) 飲料水の衛生対策の推進	
(3) 温泉の適正利用の推進	
2-2 衛生推進課（食品衛生チーム）	91
(1) 食品安全確保対策の推進	
(2) 動物愛護の推進	
第4 いわき出張所	94
(1) 被災者に対する健康支援	
(2) 被災者支援に係る市町村等との連携	
(3) 母子保健対策の推進	
(4) 保健医療体制の充実	
(5) 自殺対策の充実	
(6) 感染症対策の推進	
(7) エイズ対策、肝炎対策の推進	
(8) 難病対策	

- (9) 生活習慣病対策の推進
- (10) 生活保護の適正実施
- (11) 女性福祉の向上
- (12) 各種免許の交付

参考資料

第1	人口動態等事業関連データ	106
1	人口動態の年次推移	
2	市町村別人口動態	
3	主要死因別死亡	
第2	各事業参考資料	115
1	保健福祉課（高齢者支援チーム）関係	
2	生活保護課関係	
3	健康増進課関係	
4	医療薬事課関係	
第3	調査研究発表	122
第4	管内保健・医療・社会福祉施設一覧	123
1	福祉関係	
2	介護保険関係	
3	障害者総合支援法関係	
4	医療・保健関係	
第5	管内相談員名簿	141
第6	管内関係機関・団体等名簿	142
1	医療機関	
2	総務企画部関係	
3	健康福祉部関係	
4	生活衛生部関係	

第1章 概況

第1 相双地域の概況

1 地域の概要

相双地域は、福島県の東部に位置し、海・山・川の豊かな自然を擁した温暖な気候の地域です。

しかし、東日本大震災により沿岸部をはじめ、地域全体が甚大な被害を受けるとともに、原子力災害による避難区域等の設定により多くの住民が避難を余儀なくされ、多数の市町村で地域社会全体に空白が生じるなど、深刻な被害が継続しており、先の見通しが立たない状況です。

安全で安心な生活環境の回復と住民帰還を進めるため、放射性物質の除染が最優先で求められています。

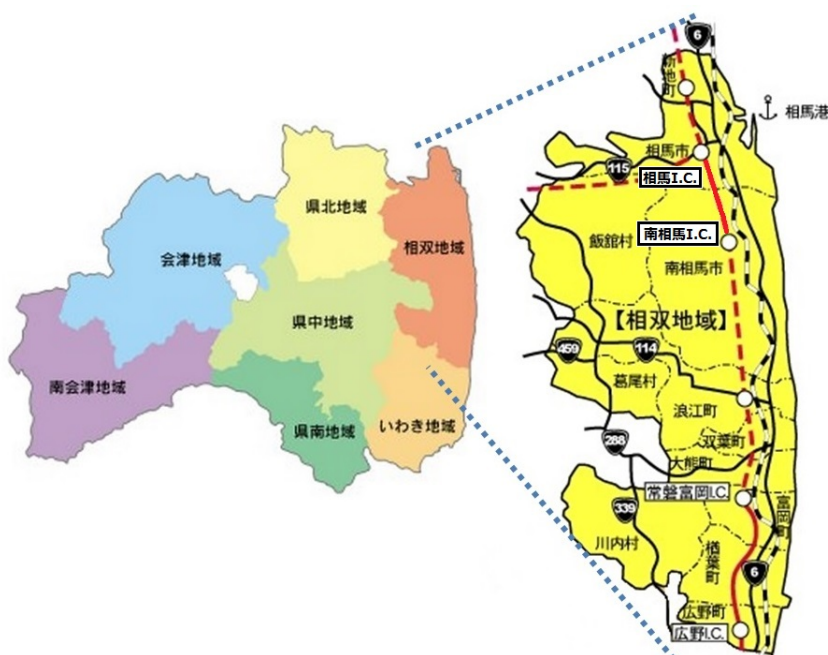
商工業は、機械電子工学産業をはじめとした幅広い業種の集積が図られています。が、企業の地域内外への移転や休業・廃業の問題が生じています。

農林水産業では、米、畜産、園芸作物が中心となっており、良好な漁場を生かした沿岸漁業も盛んです。津波や原子力災害により深刻な影響を受けましたが、農地復旧や沿岸漁業の試験操業など、再生の努力が続けられています。

物流機能の回復、交流の拡大及び防災の観点から、中通りとつなぐ東西軸、浜通りを貫く南北軸の道路網、JR常磐線、相馬港等の交通・物流基盤の早期復旧と新たな整備が必要となっています。

平成27年度には、首都圏と東北を結ぶ常磐自動車道が全線開通し、交流人口拡大や産業振興に大きな期待が寄せられています。

原子力に依存しない社会づくりを目指すため、再生可能エネルギーの導入を進めています。



2 人口

人口は平成 25 年 10 月 1 日現在で、180,194 人で県全体の 9.25% を占め、平成 24 年と比較して 2,191 人減少しています。年齢別では、年少人口（0～14 歳）が 12.5%（県全体 12.7%）、生産年齢人口（15～64 歳）が 59.4%（県全体 60.4%）、老年人口（65 歳以上）が 28.2%（26.9%）で、県全体と比較して、老年人口が 1.3 ポイント上回り、高齢化が先行しています。

■管内市町村の人口等

（平成 25 年 10 月 1 日現在）

市町村	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)	老年人口比率			
					平成23年	平成24年	平成25年	24→25年
相馬市	197.67	13,318	35,695	180.6	25.4	26.3	27.3	1.0
南相馬市	398.50	22,606	64,144	161.0	27.2	28.5	29.9	1.4
広野町	58.39	1,763	5,058	86.6	24.3	25.2	26.0	0.8
楡葉町	103.45	2,428	7,192	69.5	25.9	26.5	27.8	1.3
富岡町	68.47	5,548	14,401	210.3	21.1	21.9	23.2	1.3
川内村	197.38	959	2,612	13.2	35.4	35.8	36.5	0.7
大熊町	78.70	3,727	10,944	139.1	20.8	21.9	22.9	1.0
双葉町	51.40	2,201	6,240	121.4	26.7	28.0	29.1	1.1
浪江町	223.10	6,688	18,776	84.2	26.8	27.6	28.8	1.2
葛尾村	84.23	457	1,469	17.4	32.4	32.7	33.4	0.7
新地町	46.35	2,416	7,736	166.9	26.6	27.6	28.6	1.0
飯館村	230.13	1,656	5,927	25.8	30.6	30.7	31.2	0.5
相双管内	1,737.77	63,767	180,194	103.7	26.0	27.0	28.2	1.2
福島県	13,782.75	721,837	1,947,580	141.3	25.2	26.0	26.9	0.9

※老年人口比率は各年 10 月 1 日現在

（出展：「福島県の推計人口（平成 25 年度版）」企画調整部統計課）

3 震災による被害

当地域では東日本大震災により、震災関連死を含めて約 3 千人もの住民が亡くなり、県全体の死亡者の 8 割以上を占めています。また、住家や公共施設の全半壊、JR 常磐線を始めとする基幹的な交通基盤の被害によって、流通の大動脈が分断されるなど、甚大な被害を受けました。

また、原子力災害による避難区域等の設定により、多くの住民が避難を余儀なくされ、現在も避難指示が続いています。

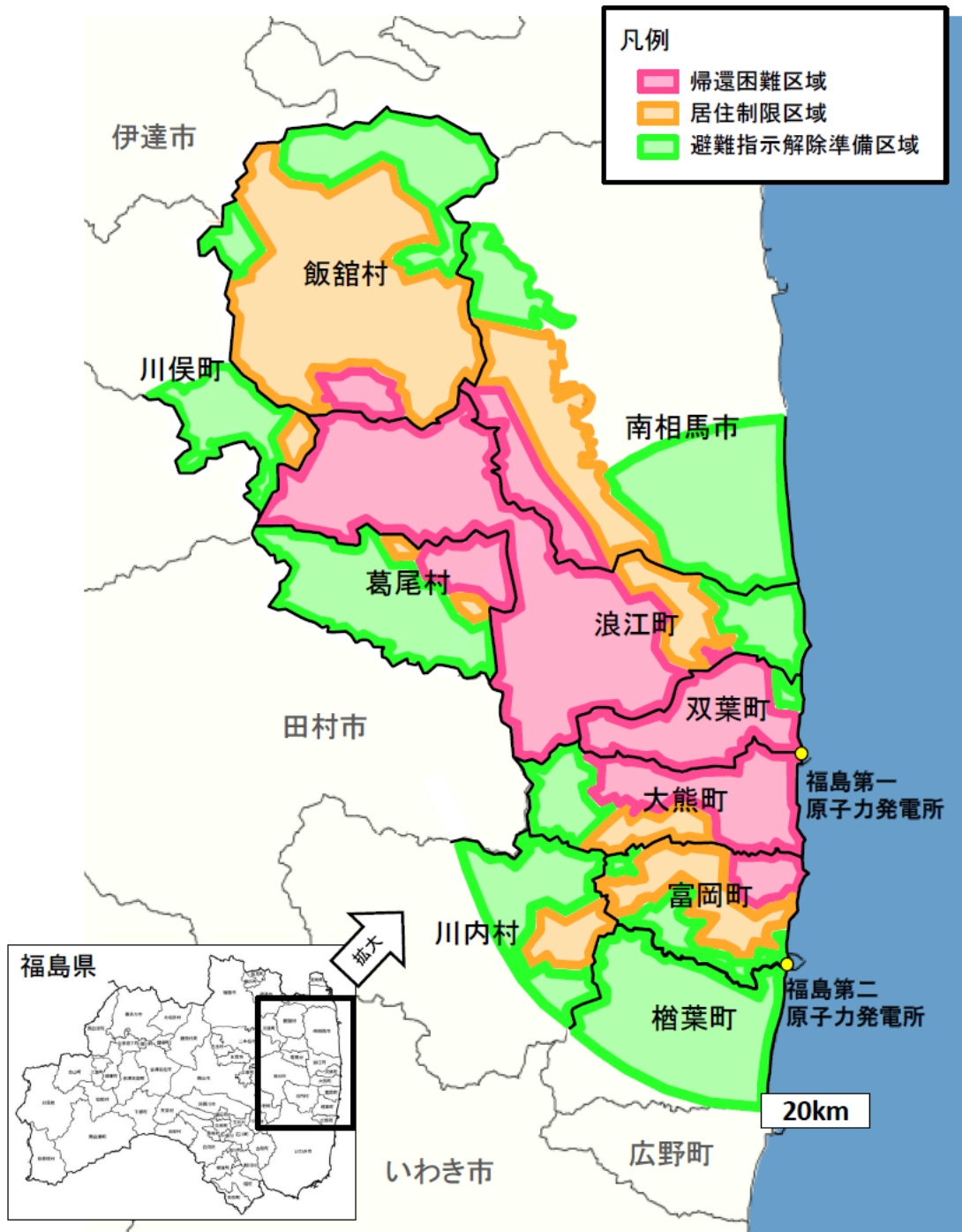
■管内市町村の震災被害（人的・住家）（平成 26 年 4 月 1 日現在）

市町村名	人的被害（人）				住家被害（棟）		
	死者	行方不明者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部破損
相馬市	483		4	7	1,002	817	3,370
南相馬市	1,083		2	57	5,815	2,730	6,397
広野町	40	1					
楡葉町	113		2	3	50		
富岡町	261						
川内村	72			1	8	512	160
大熊町	113	1			48		
双葉町	119	1		1	95	7	
浪江町	502				637	124	34
葛尾村	25					1	41
新地町	118			3	439	138	669
飯館村	43			1			
相双地域計	2,972	3	8	73	8,094	4,329	10,671
県計	3,519	3	20	162	21,247	73,530	160,162

（出展：「平成 23 年東北地方太平洋沖地震による被害状況即報（第 1159 報）」福島県災害対策本部）

■避難指示区域の概念図

平成26年4月1日時点



(出展：経済産業省 HP)

第2 相双保健福祉事務所の概況

1 沿革

(1) 福祉事務所関連

年	内 容
昭和26年	3月29日、社会福祉事業法が公布されたことにより、同年10月1日に県が設置する福祉事務所が16カ所、市の設置するものが5カ所（福島市・郡山市・会津若松市・平市・白河市）誕生し、当管内には、中村町（現相馬市）・富岡町に2つの福祉事務所が設けられた。
昭和29年	町村合併による市制への移行に伴い、原町市・相馬市に福祉事務所が設置された。
昭和44年	4月、県行政機構改革により、従来の福祉地区が統合され、県下6社会福祉事務所（管内では富岡社会福祉事務所）とその出張所としての9福祉事務所（管内では相馬福祉事務所）に再編成された。
昭和48年	9月、相双方部の県出先機関の再編に伴い、社会福祉事務所が富岡町から原町市に移転され、原町社会福祉事務所となり、富岡町には出張所として富岡福祉事務所が設置され、相馬福祉事務所は廃止された。
平成6年	4月、保健・医療・福祉施策を総合的・一体的に展開を図るための県行政機構改革により、社会福祉事務所は企画機能を強化し、広域福祉圏域を指導・調整する機関として位置づけられ、福祉課内に地域福祉係を新設し、名称も相双社会福祉事務所と改正された。 なお、出張所としての富岡福祉事務所は廃止された。
平成14年	4月、相双保健所と統合し、相双保健福祉事務所となる。

(2) 保健所関連

ア 本所

年	内 容
昭和19年	10月、原町に原町保健所が開設された。
昭和22年	12月、保健衛生業務が警察から移管された。
昭和25年	1月、中村町（現相馬市）に原町保健所中村分室が開設された。
昭和29年	4月、中村町（現相馬市）が市制への移行に伴い、原町保健所相馬分室と名称を変更する。
昭和33年	4月、組織機構改正により、総務課・衛生課・保健予防課・保健婦室の3課1室制となる。
昭和39年	3月、事務所が現在地（南相馬市原町区錦町）に新築移転。
昭和44年	4月、県行政機構改革により基幹保健所となり、検査課が設置されて4課1室制となり、相馬分室は原町保健所相馬支所と名称を改正。
平成6年	4月、県行政機構改革により、保健予防課と保健婦室が統合され健康課となり4課体制となるとともに相馬支所は廃止となった。
平成9年	4月、県行政機構改革により浪江保健所が廃止され浪江支所となったことに伴い、相双の全地域を管轄区域とし、名称も相双保健所と改正された。また、組織の改正も行われ、健康課が健康企画課と健康推進課に別れて5課制となる。
平成14年	4月、相双社会福祉事務所と統合し、相双保健福祉事務所となる。

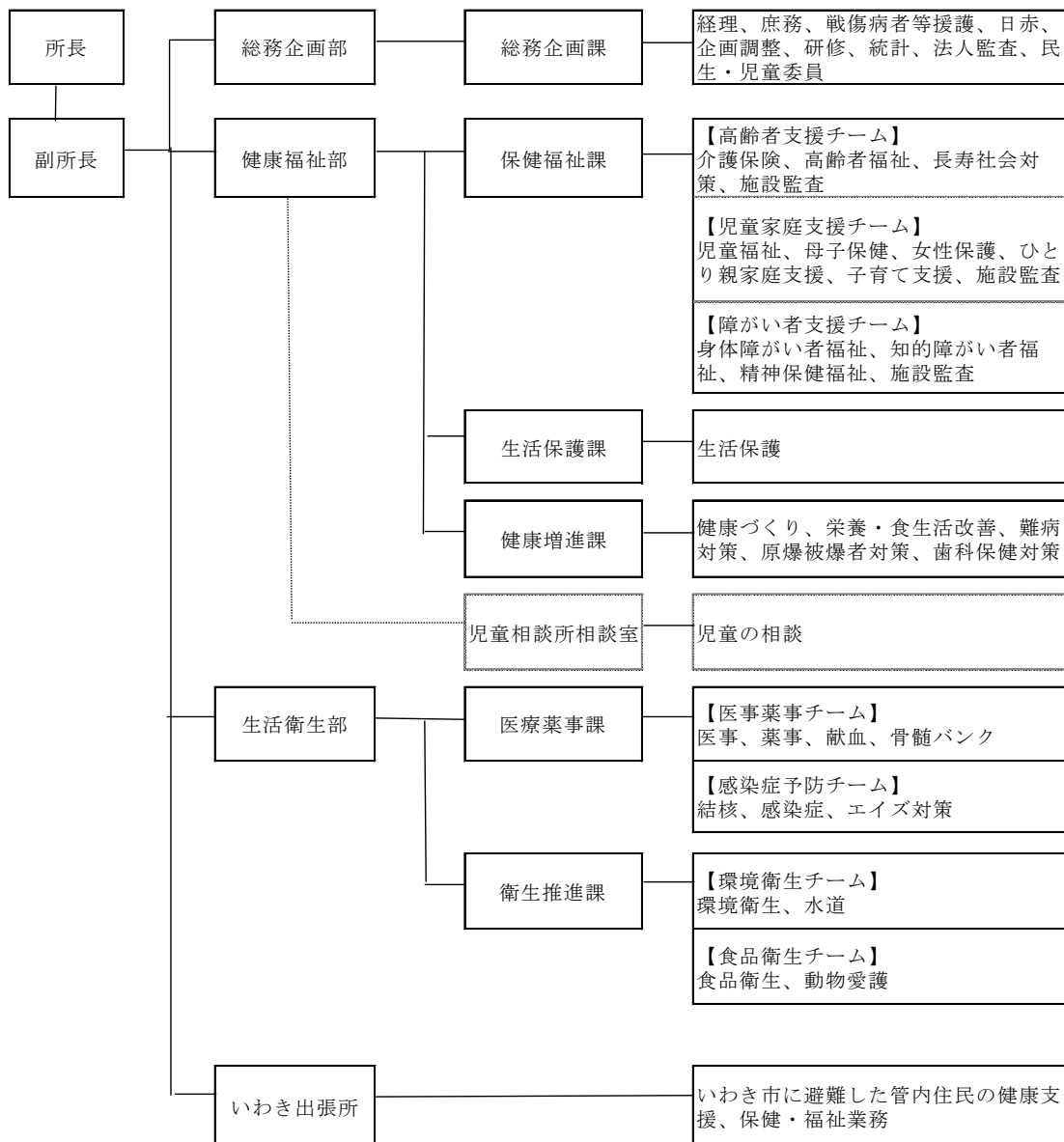
イ 浪江支所

年	内 容
昭和19年	10月、浪江町に浪江保健所が開設された。
昭和22年	12月、保健衛生業務が警察から移管された。
昭和23年	10月、総務課・保健予防課の2課制となる。
昭和29年	3月、富岡町に富岡分室が開設される。
昭和33年	4月、組織機構改正により総務課・衛生課・保健予防課・保健婦室の3課1室制となる。
昭和44年	3月、県行政機構改革により富岡分室は廃止となる。
昭和53年	4月、事務所を現在地（浪江町川添）に移転する。
平成6年	4月、組織改革により保健予防課と保健婦室が統合され健康課となり3課体制となる。
平成9年	4月、行政機構改革により浪江保健所が廃止され、相双保健所浪江支所となる。
平成21年	4月、県行政機構改革により、浪江支所が保健福祉事務所に統合された。

(3) 保健福祉事務所関連(※福祉事務所と保健所の統合後)

年	内 容
平成14年	4月、福祉行政と保健衛生行政を一体的に推進し、県民の多様な行政需要と進展する高齢化に対応できる組織として、相双社会福祉事務所と相双保健所を統合し、相双保健福祉事務所に改正再編された。
平成16年	4月、保健所検査部門は、SARS等の新興感染症、食品への残留農薬基準超過等の健康危機管理に対応するため、衛生研究所（福島市）に一元化され、従来の検査チームは衛生研究所相双支所と再編された。
平成18年	3月末、衛生研究所相双支所は閉所となり、業務は衛生研究所（福島市）に引継がれた。
平成21年	4月、県行政機構改革により、浪江支所が保健福祉事務所に統合された。
平成23年	6月、組織改正により、総務課と地域支援課が統合され、総務企画課となる。
平成24年	1月、いわき市へ避難した双葉郡住民への支援のためいわき市駐在が設置された。 6月、上記住民への支援を強化するため、いわき出張所が設置された。

2 組織及び業務内容



3 職員配置状況（平成 25 年 4 月 1 日現在）

組織	職種	事務				技術										技労		常勤職合計	専門員	嘱託員	計	
		一般事務	社会福祉主事	身体障害者福祉司	知的障害者福祉司	医師	技師	薬剤技師	獣医技師	放射線技師	栄養技師	医療技師	保健技師	看護技師	技能員	運転手						
所長		1																1			1	
主幹兼副所長						1												1			1	
総務企画部																						
部長		1																1			1	
総務企画課		課長		1														1			1	
		課員		4										1					5			5
健康福祉部																						
部長		1																1			1	
保健福祉課		課長		1														1			1	
		高齢者支援チーム		チーム員		3									1				4			4
		児童家庭支援チーム		チーム員		2									2				4		3	7
		障がい者支援チーム		チーム員		3	(1)	(1)							2				5			5
生活保護課		課長		1														1			1	
		課員			3													3			3	
健康増進課		副部長(兼)課長																1			1	
		課員												2	1	1		4			4	
生活衛生部																						
部長									1									1			1	
医療薬事課		課長								1								1			1	
		医事薬事チーム		チーム員						2		1							3			3
		感染症予防チーム		チーム員											2	1			3	1		4
衛生推進課		副部長(兼)課長						1										1			1	
環境衛生チーム		チーム員						3	1									4			4	
		食品衛生チーム		チーム員					3	1	2						1	(1)	7		2	9
いわき出張所																						
所長																		1			1	
次長		1																1			1	
所員			3															3			7	
計		11	14	(1)	(1)	1	8	5	2	1	2	1	14	1	1	(1)	61	2	5	68		

()は兼務

4 平成 25 年度決算の概要

(1) 一般会計

(歳入)				(単位：円)
款	項	目	節	決算額
分担金及び負担金				3,717,268
負担金				3,717,268
民生費負担金				3,621,436
社会福祉施設入所費負担金				0
児童福祉施設入所費負担金				3,621,436
衛生費負担金				95,832
公衆衛生総務費負担金				95,832
使用料及び手数料				228,600
使用料				0
行政財産使用料				0
土地使用料				0
手数料				228,600
衛生手数料				228,600
環境衛生手数料				228,600
財産収入				4,500
財産運用収入				4,500
財産貸付収入				4,500
土地貸付料				4,500
諸収入				33,177,006
雑入				33,177,006
雑入				33,177,006
雑入				33,177,006
歳入合計				37,127,374

(歳出)				(単位：円)
款	項	目		決算額
総務費				2,984,802
総務管理費				2,311,241
一般管理費				41,991
人事管理費				2,269,250
防災費				89,350
消防指導費				89,350
統計調査費				584,211
厚生統計調査費				584,211
民生費				1,094,686,048
社会福祉費				722,014,923
社会福祉総務費				20,543,921
障がい福祉総務費				694,783,946
身体障がい者福祉費				13,100
高齢福祉総務費				5,258,680
介護保険費				1,241,751
精神障がい者福祉費				173,525
児童福祉費				335,628,387
児童福祉総務費				55,081,757
児童措置費				276,914,299
母子福祉費				3,632,331
生活保護費				37,042,738
扶助費				36,705,701
生活保護総務費				337,037

衛生費		35,388,505	
	公衆衛生費	17,522,178	
		公衆衛生総務費	5,513,411
		結核対策費	1,559,225
		予防費	1,790,712
		精神保健費	8,658,830
	環境衛生費	1,607,367	
		環境衛生費	859,827
		食品衛生費	747,540
	保健福祉事務所費	12,636,795	
		保健福祉事務所費	12,636,795
	医薬費	3,622,165	
		医薬総務費	2,168,537
		医務費	1,129,433
		薬務費	324,195
労働費		18,823,558	
	雇用対策費	18,823,558	
		緊急雇用対策費	18,823,558
歳出合計		1,151,882,913	

(2) 母子寡婦福祉資金貸付金特別会計

(歳出)			(単位：円)
款	項	目	決算額
母子寡婦福祉資金貸付事業費			7,057,450
	母子寡婦福祉資金貸付事業費		7,057,450
		貸付金	7,054,200
		事務費	3,250
歳出合計			7,057,450

第2章 平成25年度事業組織別実績

第 1 総務企画部

1 総務企画課

(1) 地域保健医療福祉の総合的な推進

1 厚生統計関係調査事業

国の厚生統計施策の基礎資料を得るとともに、保健・医療・福祉分野の施策を効果的・効率的に推進するため、各種統計調査を実施しました。

(1) 保健衛生統計調査

- ア 人口動態調査（毎月）
- イ 医療施設動態調査（毎月）
- ウ 病院報告（患者票：毎月、従事者票：10月）
- エ 衛生行政報告例（年度報：5月）
- オ 地域保健・健康増進報告（年度報：6月）

(2) 社会福祉統計調査

福祉行政報告例（月報、年度報）

(3) 公衆衛生資料等の整備

人口動態調査等の統計データを収集し、「図表で見る福島県相双地域の保健・医療・福祉の動向」を作成しました。

2 地域保健医療福祉推進事業

地域における保健・医療・福祉の連携を強化し、地域の実態に即した保健医療福祉施策を推進するため、相双地域保健医療福祉協議会を開催しました。

開催日：平成 25 年 10 月 25 日

開催場所：合同庁舎内 401 会議室

議 事：福島県相双地域保健医療福祉推進計画（案）について

■相双地域保健医療福祉協議会委員名簿（平成 25 年度）

No	区 分	関係機関（役職名）	氏 名
1	医療①	相馬郡医師会長	樋 口 利 行
2	②	双葉郡医師会長	堀 川 章 仁
3	③	双葉郡歯科医師会長	宮 嶋 清 憲
4	④	相馬薬剤師会長	佐 藤 悟
5	⑤	福島県看護協会相双支部長	堀 内 由 美
6	保健①	相双地区食生活改善推進協議会長	渡 辺 純 子
7	②	相馬市保健センター所長	岡和田 忠 一
8	③	南相馬市健康づくり課長	新 妻 良 司
9	④	広野町保健センター所長	根 本 茂
10	福祉①	相双地区特別養護老人ホーム連絡協議会長	三 瓶 政 美

11	②	みなと保育園園長	和田 信 寿
12	③	福島県精神保健福祉協会相双支部長	金 森 良
13	④	南相馬市社会福祉協議会長	門 馬 秀 夫
14	一般 ①	NPO法人あさがお理事長	西 美 子
15	②	NPO法人はらまちクラブ理事長	江 本 節 子
16	行政①	相馬地方広域市町村圏組合事務局長	菊 池 邦 啓
17	②	双葉地方広域市町村圏組合事務局長	吉 田 信 也
18	③	県相双地方振興局長	石 本 健
19	④	県相双教育事務所長	佐 川 正 人
20	⑤	県浜児童相談所長	安 部 智 彦

3 福祉避難所の指定促進事業【全庁重点】

市町村における福祉避難所の指定を促進するため、市町村や関係団体等を対象とした、福祉避難所の必要性、指定方法、運営方法等に関する研修会に参画（本庁保健福祉総務課主催）するとともに、未指定市町村への技術的助言を行いました。

- (1) 福祉避難所の指定・運営に関する研修会（本庁保健福祉総務課主催）

開催日：平成 25 年 9 月 9 日

開催場所：ビッグパレットふくしま（郡山市）

- (2) 福祉避難所指定に係る市町村との打ち合わせ（本庁保健福祉総務課主催）

訪問数：6 市町村（4 月～7 月）

※ 福祉避難所指定済管内市町村数：5 町村（6 施設）H26. 3. 31 現在

4 出前講座【創意事業】

保健・衛生・福祉に関する正しい知識の普及啓発を図るため、地域住民、企業、学校等の希望に応じて、当所職員を講師として派遣する「出前講座」を実施しました。

■出前講座実績

	分野	講座名	内容	対象者	担当課	開催実績 (回数)
1	健康	たばこに関する健康講座	たばこの健康影響や受動喫煙の防止等についてお話しします。	一般住民 小中学生 事業所	健康増進課	0
2	健康	お口の健康講座 (歯周病予防)	食事などを楽しむための歯の健康を年齢や対象に応じた内容でお話しします。	一般住民 高校生 事業所	健康増進課	1
3	健康	こころの健康講座	「こころ」の健康の大切さをわかりやすくお話しします。	事業所等	保健福祉課	2
4	医療	キビチーちゃん血液講座	生命を維持するために欠くことのできない血液の基礎知識を学び、献血について考えよう。	一般住民 事業所 小中高校生	医療薬事課	0
5	医療	薬物乱用は 「ダメ。ゼッタイ。」	乱用されている薬物の心身への影響や薬物に関する正しい知識についてお話しします。	小中高生 専門学校生 一般住民	医療薬事課	5
6	医療	薬の正しい使い方	病院などで処方された薬や薬屋さんから買った薬の注意点等をお話しします。	一般住民	医療薬事課	2
7	医療	後発医薬品安心使用促進講座	後発医薬品（ジェネリック医薬品）を知り、その安心使用及び促進について考えてみましょう！	一般住民	医療薬事課	0
8	感染症	感染症予防講座	インフルエンザ、感染性胃腸炎及び性感染症などについて、症状から予防策までわかりやすくお話しします。	一般住民 事業所	医療薬事課	2
9	感染症	エイズ・性感染症のおはなし	エイズ等の感染予防や検査方法などをお話しします。	一般住民 事業所 小中高生 保護者	医療薬事課	1
10	感染症	結核ミニ講座	結核がなぜ、今増えているのか。早期発見、治療などについてお話しします。	一般住民 施設 事業所	医療薬事課	0
11	衛生	食品衛生教室	食中毒の原因からその予防まで、食品衛生のルールを知ろう！	一般住民 事業所	衛生推進課	5
12	衛生	住居に住みつく虫	ゴキブリ等の生態、駆除方法をお話しします。	一般住民 小中高生	衛生推進課	1
合計						19

(2) 人材の育成

1 地域保健福祉関係職員研修事業

適切な行政サービスを提供できるようにするため、地域保健福祉関係職員の資質の向上を図りました。

(1) 福島県地域保健福祉職員新任研修のフォローアップ研修

本庁保健福祉総務課主催の新任研修を受講した管内・いわき市の職員を対象としたフォローアップ研修を開催しました。

ア 相双管内

開催日：平成 25 年 11 月 26 日

開催場所：相双保健福祉事務所 大会議室

参加者：13 人（相馬市・南相馬市・相双保健福祉事務所職員）

内容：講義・演習

「面接技術の実践～円滑なコミュニケーションを目指して～」

イ いわき市

開催日：平成 25 年 12 月 6 日

開催場所：いわき市総合保健福祉センター

参加者：8 人

内容：講義・演習

「初回面接の進め方～現場で役立つ臨床心理学のエッセンス～」

(2) 保健医療福祉関係実習生の指導

保健・医療・福祉従事者養成機関の要請に応じて、当該学生に対する教育指導を行いました。

■実習生指導実績

養成機関	実習人員 (人)	実習延日数 (日)	実習期間
福島県立医科大学 看護学部 4 年生	3	1	5/17
2 年生	6	9	10/28～11/1 11/5～11/8
東北生活文化大学	2	5	9/2～9/6
仙台白百合女子大学	1		
相馬看護専門学校	39	1	11/22
計	51	16	

(3) 医師臨床研修生の受入

医師法第 16 条の 2 第 1 項の規定に基づく臨床研修について、臨床研修受入医療機関の要請に応じて、地域保健・医療に関する研修を実施するものですが、H25 年度は受け入れ要請はありませんでした。

(4) 保健師現任教育の実施

福島県現任教育指針及びプログラムに基づき、組織全体で現任教育を支える環境を構築しました。

ア プリセプター所内会議

年4回（平成25年5月10日、6月5日、9月4日、平成26年3月12日）

イ 管内市町村保健師現任教育の支援

市町村巡回：3市町（相馬市・南相馬市・新地町）

担当者会議：年1回（平成26年3月18日）

ウ 研修会の開催

年3回（平成25年9月11日、9月18日、11月13日）

2 地域保健福祉活動推進研修事業【所重点】

効果的な地域保健対策を推進するため、市町村等の職員に対する研修を実施し、関係職員の資質の向上を図りました。

(1) 被災地におけるアルコール問題支援研修会の開催

開催日：平成25年8月27日

開催場所：福島県テクノアカデミー浜 101 教室

参加者：44人

内容：講義「被災地におけるアルコール問題への支援活動について」
グループ討議「相双地域でどのような支援が必要か」

(2) 新任期保健師研修会

開催日：平成25年9月11日、9月18日、11月13日

(3) 相双地区特定給食施設等講習会

開催日：平成25年10月10日

3 地域医療体験研修事業【所重点】

将来の地域医療の担い手を育成するため、地域医療に関心のある医学部生を対象にへき地診療所等の地域医療の現場視察や地域住民との交流などの体験の場を提供しました。(年2回実施)

■体験研修開催実績

実施日	概要	参加者数
(夏期) H25. 8. 27～29	①地域医療の現場等の視察 川内村の復興状況及び国保診療所、 公立相馬総合病院 ②地域医療従事者等との懇談 ③地域住民との交流 南相馬市社会福祉協議会の借上サロン参加 ④視察 川内村天山文庫見学、津波被災地視察（南相馬市小高区、相馬市松川浦）	6名
(冬期) H26. 3. 6～7	①地域医療の現場等の視察 富岡町大玉仮設診療所、南相馬市立総合病院、 渡辺病院 ②地域医療従事者等との懇談 ③視察、体験 津波被災地視察（南相馬市小高区） 和田観光いちご園、南相馬博物館	4名

(3) 民間団体への支援

1 民生委員及び児童委員諸活動支援事業

民間奉仕者である民生委員及び児童委員の活動の支援を通して、社会福祉の増進を図るため、民生委員及び児童委員の選任手続や民生委員協議会への負担金の交付等を行いました。

- (1) 民生委員に対する報償費
対象者数：703人
- (2) 児童委員に対する報償費
対象者数：703人
- (3) 民生委員協議会に対する負担金
対象協議会数：26件

■ 民生・児童委員の状況（平成26年4月1日現在）

市町村名	定数 (うち主任児童委員)	現数 (うち主任児童委員)	性別		民生委員協議会			
			男	女	名称	会長	事務局（電話番号）	
広野町	15 (2)	15 (2)	7	8	広野町民生委員協議会	佐藤 功	広野町 (町民課)	0240-47-2115
檜葉町	22 (2)	22 (2)	3	19	檜葉町民生児童委員協議会	松本 宏美	檜葉町社会 福祉協議会	(仮事務所) 0242-55-0177
富岡町	34 (2)	33 (2)	14	19	富岡町民生委員協議会	三瓶 俊彦	富岡町社会 福祉協議会	(仮事務所) 024-935-3345
川内村	14 (2)	13 (2)	5	8	川内村民生委員協議会	遠藤 敏子	川内村社会 福祉協議会	0240-38-3802
大熊町	27 (2)	27 (2)	6	21	大熊町民生児童委員協議会	根本 友子	大熊町社会 福祉協議会	(仮事務所) 0242-29-5760
双葉町	21 (2)	19 (2)	5	14	双葉町民生児童委員協議会	羽根田 信	双葉町社会 福祉協議会	(仮事務所) 0480-70-0057
浪江町	59 (3)	59 (3)	17	42	浪江町民生委員協議会	田村 友正	浪江町社会 福祉協議会	(仮事務所) 0243-62-0877
葛尾村	10 (2)	10 (2)	5	5	葛尾村民生児童委員協議会	東海林 憲一	葛尾村社会 福祉協議会	(仮事務所) 0247-62-8687
新地町	26 (2)	26 (2)	6	20	新地町民生児童委員協議会	佐々木 敏則	新地町社会 福祉協議会	0244-62-4213
飯館村	30 (2)	29 (2)	12	17	飯館村民生児童委員協議会	松原 光年	飯館村社会 福祉協議会	(仮事務所) 024-562-3622
郡部計	258 (21)	253 (20)	80	173	郡部計	10民協		
相馬市	86 (18)	86 (18)	31	55	相馬市	9民協		
南相馬市	171 (15)	162 (14)	51	111	南相馬市	7民協		
市部計	257 (33)	248 (32)	82	166	市部計	16民協		
合計	515 (54)	501 (52)	162	339	合計	26民協		

(4) 社会福祉法人の認可、法人・施設の適正な運営の確保

1 社会福祉法人指導事務

社会福祉法人・施設の適正な運営を確保するため、社会福祉法に基づく認可等事務を行いました。

変更認可件数：5件

法人に対する運営指導：なし（本庁福祉監査課計画による）

2 社会福祉法人監督事務

社会福祉事業の健全な経営と公正な運営を確保するため、社会福祉法人に対する指導監査を実施しました。

また、社会福祉法人に関する定款の認可等事務が平成25年4月に市に移譲されたことから、技術的助言を行いました。

■社会福祉法人監査の実績

	対象数	実施数	備考
施設経営法人	10	4	本庁福祉監査課主催
社会福祉法人 (保育所のみ経営)	2	1	
町村社会福祉協議会	10	6	本庁福祉監査課実施分4法人含む。
合計	22	11	

(5) 生活保護の適正実施

1 行旅死亡人取扱負担金

行旅病人及び行旅死亡人の医療、葬祭等に要した費用について、遺留金品や扶養義務者等により弁償されない場合に、市町村が負担した費用について、必要経費を審査し、実施機関である市町村へ交付しました。

交付件数：3件

(6) 援護事業の推進

1 戦傷病者特別援護法に基づく援護業務

戦傷病者特別援護法に基づき、戦傷病者乗車券類引換証の交付等に関する事務を行いました。

(1) 引換証の交付

交付件数：22件

(2) 引換証一覧表の整理（四半期毎に報告）

第2 健康福祉部

1-1 保健福祉課（高齢者支援チーム）

(1) 高齢者の生きがい、健康づくりと介護予防の推進

1 介護予防止市町村支援事業【所重点】

市町村の介護予防止事業の効果的な実施を支援するため、市町村や地域包括支援センターとの情報交換会を開催しました。

また、市町村に対して、地域支援事業による技術的助言を行いました。

(1) 介護予防止事業・地域包括支援センター情報交換会

開催日：平成25年7月18日

開催場所：南相馬合同庁舎内会議室

参加者数：26名

(2) 技術的助言

実施時期：12月

実施市町村数：3市町村

2 百歳高齢者知事賀寿事業

百歳の誕生日を迎えた県内の高齢者を訪問し、長寿を祝うとともに、敬老思想の高揚を図りました。

贈呈者数：51名

3 老人クラブ活動等社会活動促進事業【所重点】

高齢者が生きがいを持ち、健康で豊かな生活を送ることができるよう、老人クラブ活動等に対し補助しました。

補助率：国1/3、県1/3

交付件数：相馬市外6市町村

(2) 介護と医療、関係機関の連携

1 地域包括支援センター職員等研修事業

地域包括支援センターの機能強化を図るため、地域の高齢者ケアの中核機関である地域包括支援センター職員等を対象とした研修に参画（本庁高齢福祉課主催）するとともに、助言・指導を行いました。

(3) 介護保険制度の適正かつ円滑な実施

1 介護保険者指導事業

介護保険の円滑な運営を図るため、保険者である市町村に対して、介護保険業務に関する技術的助言を行いました。

実施時期：12月

実施市町村数：3市町村

（上記(1)-1-(2)介護予防止事業に関する技術的助言と同時に実施）

2 介護保険施設等の指導等事業

介護保険サービスを提供する施設、事業所における適正な事務の運営を図るため、介護保険法の規定等に基づき、本庁福祉監査課と合同で指導監査を実施しました。
実施件数：3施設

3 認定調査員等研修事業

(1) 要介護認定における適正な一次判定を確保するため、現任認定調査員を対象とした研修を開催しました。

開催日：平成26年2月18日

開催場所：テクノアカデミー浜

参加者数：74名

(2) 要介護認定における適正な二次判定を確保するため、介護認定審査会委員を対象とした研修を開催しました。

開催日：平成26年2月25日

開催場所：ロイヤルホテル丸屋

参加者数：42名

(4) サービス提供体制の充実と質の向上

1 介護サービス提供事業者の指定等事業

介護保険法に基づく居宅サービス事業所、施設サービス事業所、居宅介護支援事業所及び介護予防サービス事業所の指定申請（変更を含む）に関する助言・指導を行いました。

(1) 指定申請の電算システム入力

(2) 指定申請書の審査及び進達

2 介護サービス基盤の整備事業

社会福祉法人、市町村等による老人福祉施設の建設事業に対する補助金を交付し整備を支援しました。

また、国の介護基盤緊急整備等特例交付金等による基金を活用し、地域の小規模介護施設等の緊急整備等を支援しました。

当所は管内の法人等からの補助金関係書類の審査、進達等を行いました。

交付件数：11件（3法人、3市町）

(5) 認知症対策と高齢者の尊厳の保持

1 高齢者虐待防止ネットワーク総合対策事業

市町村における高齢者虐待の防止、早期発見、虐待を受けた高齢者の保護及び虐待を行った養護者への対応の適正化を図るため、高齢者虐待対応研修に参画するとともに、対応体制づくりに努めました。

2 認知症対策推進事業

認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるようにするため、認知症高齢者の地域生活を支援する市町村及び地域包括支援センターの職員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象とした地域関係職員認知症対応力向上研修に参画するとともに、支援体制づくりに努めました。

(6) 高齢者が安心して暮らせる環境の整備

1 やさしいまちづくり推進事業

「人にやさしいまちづくり条例」を広く普及させるため、条例の整備基準に適合する施設に対し、「やさしさマーク」を交付しました。

交付件数：1 件

※ 管内交付件数累計：68 件（H26. 3. 31 現在）

2 おもいやり駐車場利用制度推進事業

車いす使用者用駐車スペースの適正利用を図るため、利用対象者からの申請に基づき利用証を交付しました。

交付件数：453 件

(7) 高齢者社会対策の総合企画及び調整等

1 福島県高齢者福祉計画等推進事業

市町村の高齢者福祉計画等の進捗状況の管理や課題の検討等を行うため、相双地方高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画策定等連絡会議を開催しました。

開催日：平成 26 年 1 月 29 日

開催場所：所内大会議室

(8) 福祉人材の確保

1 ふくしま福祉人材確保推進プロジェクト【全庁重点・所重点】

東日本大震災及び原子力発電所の事故による福祉・介護事業所の深刻な人材不足に対応するため、緊急的に人材の育成、確保、定着を図るための下記の事業を実施しました（県社会福祉協議会に委託）。

当所は、介護職員の人材確保を検討するために国、県、関係団体で設置された「福島県相双地域等福祉人材確保対策会議」に参画（実務者会議 2 回、県高齢福祉課主催）しました。

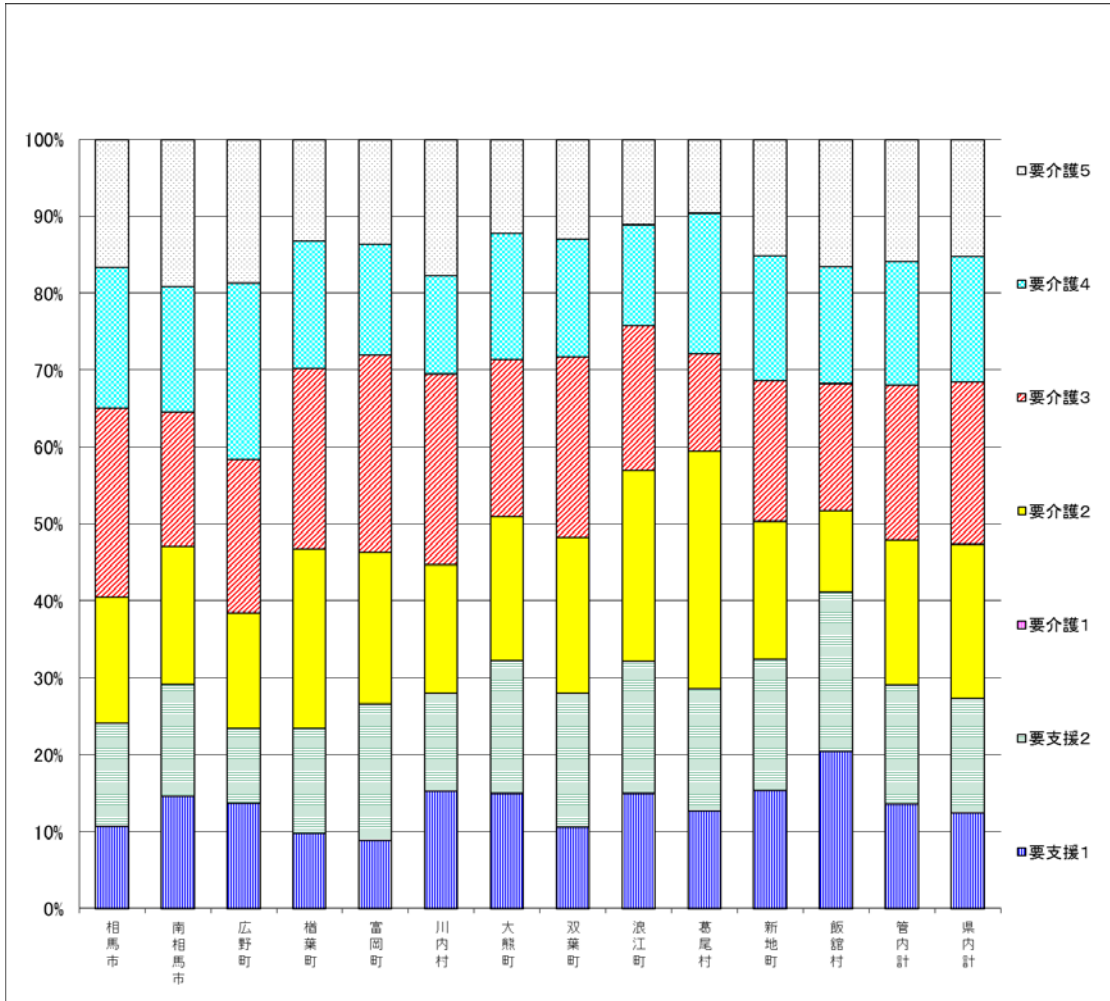
- (1) 福祉・介護人材定着促進事業
- (2) 福祉・介護人材育成確保支援事業
- (3) 福祉・介護人材潜在的有資格者再就職支援事業
- (4) 福祉・介護人材マッチング支援事業

■要介護（要支援）認定者数（平成26年3月末現在）

市町村	総数								
	計	要支援1	要支援2	経過的要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
相馬市	1,734	158	198	0	242	363	270	245	258
南相馬市	3,640	470	467	0	573	560	523	612	435
広野町	266	31	22	0	34	45	52	42	40
楡葉町	423	38	53	0	90	91	64	51	36
富岡町	744	59	117	0	130	170	95	90	83
川内村	234	32	27	0	35	52	27	37	24
大熊町	596	80	93	0	100	109	88	65	61
双葉町	522	49	81	0	94	109	71	60	58
浪江町	1,421	194	222	0	321	243	169	143	129
葛尾村	139	16	20	0	39	16	23	12	13
新地町	416	54	60	0	63	64	57	53	65
飯館村	508	97	98	0	50	78	72	78	35
管内計	10,643	1,278	1,458	0	1,771	1,900	1,511	1,488	1,237
県計	101,281	11,102	13,335	0	17,980	18,814	14,639	13,587	11,824

市町村	第1号被保険者 (65歳以上の人)									第2号被保険者 (40歳から64歳の人)								
	小計	要支援1	要支援2	経過的要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	要支援1	要支援2	経過的要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
相馬市	1,684	155	193	0	236	356	259	238	247	50	3	5	0	6	7	11	7	11
南相馬市	3,527	461	448	0	563	536	504	598	417	113	9	19	0	10	24	19	14	18
広野町	260	30	22	0	34	44	49	42	39	6	1	0	0	0	1	3	0	1
楡葉町	413	38	51	0	88	89	63	49	35	10	0	2	0	2	2	1	2	1
富岡町	727	56	114	0	125	167	94	90	81	17	3	3	0	5	3	1	0	2
川内村	230	31	27	0	33	52	27	37	23	4	1	0	0	2	0	0	0	1
大熊町	578	79	91	0	96	108	84	63	57	18	1	2	0	4	1	4	2	4
双葉町	497	49	76	0	93	100	66	60	53	25	0	5	0	1	9	5	0	5
浪江町	1,365	191	214	0	307	234	158	137	124	56	3	8	0	14	9	11	6	5
葛尾村	136	16	20	0	37	16	22	12	13	3	0	0	0	2	0	1	0	0
新地町	408	53	60	0	63	62	55	52	63	8	1	0	0	0	2	2	1	2
飯館村	493	94	93	0	50	77	69	75	35	15	3	5	0	0	1	3	3	0
管内計	10,318	1,253	1,409	0	1,725	1,841	1,450	1,453	1,187	325	25	49	0	46	59	61	35	50
県計	98,443	10,870	12,912	0	17,541	18,199	14,200	13,252	11,469	2,838	232	423	0	439	615	439	335	355

■要介護度別構成比（平成 25 年度）



1-2 保健福祉課（児童家庭支援チーム）

(1) 児童相談体制の充実

1 市町村虐待対策強化支援事業

市町村を中心とした地域ぐるみの児童虐待対応を支援するため、要保護児童対策地域協議会等に参画し技術的助言を行いました。

2 子どもの心のケア事業【全庁重点】

被災県の実情に応じた人材等の確保及び調整等の支援や子どもに関する情報の収集・分析等を行う「東日本大震災中央子どもセンター」に被災3県が業務を委託し、県内に設置する現地窓口において、専門的人材の派遣や研修会等の開催、心の健康の普及啓発を行いました。（本庁児童家庭課委託契約）

当所は、市町村が実施する乳幼児健診や相談会等において、被災した乳幼児親子の心の相談を行う場合の事前打ち合わせ、事後フォロー等必要な支援を行いました。

■東日本大震災中央子どもセンターによる管内市町村への専門職派遣実績

市町村名	派遣回数	延べ派遣人数	専門職種
相馬市	30回	55人	臨床心理士（51人）・音楽療法士（4人）
南相馬市	93回	137人	臨床心理士（103人）・運動指導士（20人）・保育士（8人）など
檜葉町	9回	9人	臨床心理士
富岡町	5回	5人	臨床心理士
川内村	12回	12人	臨床心理士（6人）・運動指導士（6人）
大熊町	6回	6人	臨床心理士
浪江町	4回	10人	3B 体操インストラクター
葛尾村	11回	14人	臨床心理士（1人）・ベビーマッサージ講師（4人）・助産師（2人）・アロマ講師（2人）・ベビママ体操（5人）
新地町	12回	12人	臨床心理士
飯舘村	5回	10人	臨床心理士（5人）・言語聴覚士（5人）
合計	187回	270人	

3 児童入所施設措置費

児童入所施設に入所措置をとった場合に要する経費を負担しました。

(1) 相馬愛育園

年度末入所者数 13名

扶助費支出額 90,341千円

(2) 里親委託

年度末入所者数 15名

扶助費支出額 18,396千円

■里親の状況（平成26年4月1日現在）

市町村名	登録里親数	委託里親数	委託児童数
相馬市	7 (2)	4 (2)	4 (2)
南相馬市	9 (1)	4 (1)	4 (1)
広野町	2 (0)	1 (0)	1 (0)
檜葉町	1 (0)	1 (0)	1 (0)
富岡町	1 (0)		
川内村			
大熊町			
双葉町			
浪江町	4 (2)	3 (2)	3 (2)
葛尾村			
新地町	2 (1)	2 (1)	2 (1)
飯舘村			
合 計	26 (6)	15 (6)	15 (6)

※（ ）内は親族里親数

■児童福祉施設市町村別入所措置状況（平成26年4月1日現在）

種別	施設名	市町村名														合 計	
		相馬市	南相馬市	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町	飯舘村	管外			
児童自立支援施設	福島学園																0
児童養護施設	相馬愛育園	1	4														5
	いわき育英舎					1											1
	福島愛育園	3	2										1	4			10
	青葉学園		1		1												2
	アイリス学園	1	1														2
	堀川愛生園	1														1	2
	白河学園		2													2	4
会津児童園																	0
乳児院	若松乳児院	2		1													3
福祉型障害児入所施設 (主たる対象：知的障害児)	原町学園		3													1	4
	東洋学園	1			2		2			1					1		7
	大笹生学園	2															2
	白河めぐみ学園																0
	白河こひつじ学園																0
医療型障害児入所施設 (治療及び自立生活への支援)	ぼんだい荘わかば		1												1		2
	福島整肢療護園	1	3														4
	福島県総合療育センター		1														1
医療型障害児入所施設 (治療及び日常生活の指導)	宮城県拓桃医療療育センター																0
	福島整肢療護園			1													1
独立行政法人 国立病院機構 重症心身障害児入所委託	国立病院機構福島病院																0
	国立病院機構いわき病院																0
	国立病院機構宮城病院		1														1
	国立病院機構米沢病院																0
福祉型障害児入所施設 (主たる対象：ろうあ児)	郡山光風学園																0
里親		5	2						3		1			4			15
合 計		17	21	2	3	1	2	0	0	4	0	1	1	14			66

4 児童措置費

(1) 障がい児入所施設に入所措置をとった場合に要する経費を負担しました。

ア 原町学園

年度末入所者数 16名

扶助費支出額 61,522千円

イ 東洋学園児童部

年度末入所者数 18名

扶助費支出額 56,383千円

(2) 障がい児通所利用に係る給付費を支給しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市ほか 10市町村

(2) 母子保健対策の推進

1 医療援護事業

心身ともに健全な子どもの出生と育成を図るために、身体障がい児、結核児童、妊娠中毒症等の妊婦に対して、必要な医療給付等を行いました。

当所は、給付申請に関する事務を行いました。

(1) 自立支援医療費（育成医療）

身体に障がいのある児童のうち、確実に治療効果が期待される児童に必要な医療の給付を行いました。

当所は市町村からの意見書を本庁へ進達するとともに回答を送付しました。

受付件数：10名

(2) 療育医療

結核児童（入院）に必要な医療の給付等を行うものですが、申請はありませんでした。

実施主体：指定医療機関

給付内容：医療、学用品、日用品

(3) 妊娠中毒症等援護事業

妊娠中毒症等の妊婦が入院7日以上の場合に、21日を限度として支給するものですが、申請はありませんでした。

支給対象者：前年度所得税額が15千円以下の世帯

(4) 養育医療

未熟児（出生体重2,000グラム以下等）で、入院養育の必要な児に対し、医療の給付を行いました。なお、平成25年度から市町村へ事務移譲となったことから、平成25年3月受診分までの医療給付に関する事務処理を行いました。

対象者数：4名

2 小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性疾患のうち、治療法の確立していない特定の疾患に罹患している児童に対し、治療研究に必要な費用を交付することにより、患者家族の医療費の負担を軽減し、児童の健全な育成を図りました。

(1) 小児慢性特定疾患研究事業

治療研究を行うために適当な保険医療機関に事業を委託し、治療研究に必要な費用を交付することによって実施しました。

当所は、申請の相談及び受理、医療受給者証の交付を行いました。

対象疾病：悪性新生物、慢性腎疾患、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、内分泌疾患、膠原病、糖尿病、先天性代謝異常、血友病等血液疾患・免疫疾患、神経・筋疾患、慢性消化器疾患

■小児慢性特定疾患治療研究事業認定状況

(単位：人)

市町村	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血友病等血液・免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	合計
相馬市	7	1	1	5	13	5			2	3	1	38
南相馬市	8	7	1	6	10	6	6	1	1			46
広野町				1	3	1	1					6
檜葉町	2			1	7							10
富岡町	2			4	1							7
川内村												0
大熊町	2				3	1	1		1	1		9
双葉町	1			1	2							4
浪江町	1	3			2		1		2			9
葛尾村												0
新地町	1							1	1			3
飯館村	1				5				1			7
25年度計	25	11	2	18	46	13	9	2	8	4	1	139
24年度計	25	10	4	22	40	13	10	4	8	3	2	141
23年度計	26	10	2	21	36	12	8	5	8	3	2	133

(2) 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業

日常生活を営むのに著しく支障のある在宅の小児慢性特定疾患児に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図るものですが、平成25年度は申請がありませんでした。

実施主体：市町村

補助率：1/2（市）、3/4（町村）

給付用具：便器、特殊マット、特殊便器、特殊寝台、歩行支援用具、入浴補助用具、特殊尿器、体位変換器、車いす、頭部保護帽、電気式たん吸引器、クールベスト、紫外線カットクリーム、ネブライザー（吸入器）、パルスオキシメーター

(3) のびゆく子ども支援事業

慢性疾患を抱える児童やその家族の負担軽減と長期療養をしている子どもの自立や成長を促進するため、地域の社会資源の活用など、利用者の環境に応じた相談支援を行いました。

■相談支援実績

	実数	延べ件数
来所	70件	75件
電話		181件
合計	70件	256件

3 先天性代謝異常等検査事業

フェニルケトン尿症等の先天性代謝異常症、先天性甲状腺機能低下症（クレチン症）及び先天性副腎過形成症の早期発見、早期治療を図るため、新生児の血液によるマス・スクリーニング検査を行いました（本庁児童家庭課委託）。

当所は、精密検査の受診者を対象に、必要に応じて、医療機関との連絡及び対象児の家族への事後指導を実施しました。

■マス・スクリーニング検査の状況

年度	精密検査受診者数	異常なし	経過観察	要治療	内訳					
					フェニルケトン尿症	メーブルシロップ尿症	ホモシスチン尿症	ガラクトース血症	先天性甲状腺機能低下症	先天性副腎過形成症
25年度	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
24年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 不妊・不育サポート事業【所重点】

高度生殖医療（体外受精・顕微授精）による不妊治療を受けている夫婦の reproductive health（性と生殖に関する健康）を尊重し、治療を受けやすい環境を整備する観点から、当該夫婦の不妊治療の経済的負担を軽減するため、治療費の一部を助成しました。

当所は、申請書の受付及び台帳管理を行いました。

(1) 特定不妊治療費助成事業

助成対象者：

特定不妊治療を受けた法律上の夫婦

体外受精又は顕微授精以外に妊娠が望めないと医師に診断された夫婦

夫婦合算の年間所得額が730万円未満であること

助成対象となる治療：体外受精、顕微授精

助成内容：

治療1回あたり15万円を限度（一部の治療法については7.5万円）

40歳未満の方は通算6回、それ以外は通算3回まで（年間回数、通算期間制限なし）

■特定不妊治療費助成実績

	実数	延べ件数
申請件数	57件	94件
相談件数	110件	173件

5 不育症治療費等助成事業【全庁重点・所重点】

妊娠はするが、繰り返す流産や死産により赤ちゃんを授けられない不育症夫婦への支援のため、治療費の一部を補助しました。

当所は、相談に対応するとともに、申請書の受付を行いました。

助成対象者：不育症と診断され、不育症治療を受けた法律上の夫婦

助成内容：1回の妊娠につき15万円を限度とする。

■不育症治療費等助成実績

	実数	延べ件数
申請件数	1件	1件
相談件数	1件	5件

6 市町村母子保健事業指導事務

市町村で実施される、震災・避難生活により不安を抱えた方の心理相談や発達診断等の母子保健事業に対し、保健師の派遣等の支援を行いました。

(1) 市町村母子保健事業への支援実績

開催市町村	事業名	支援内容	実施回数 (延)	支援職員数 (延)
相馬市	1歳6ヶ月児健診	健診援助	1	2
	3歳児健診	健診援助	1	2
南相馬市	4ヶ月児健診	健診援助	1	2
	10ヶ月児相談会	相談会援助	1	2
	1歳6ヶ月児健診	健診援助	1	2
	3歳児健診	健診援助	2	3
新地町	育児相談会	相談会援助	1	2
	1歳6ヶ月児健診	健診援助	1	2
浪江町	3歳児健診	健診援助	1	2
	運動あそび教室	事業の運営支援	4	5
南相馬市飯館村	地域自立支援協議会発達障がい者支援部会	協議会への出席	1	2
川内村	乳幼児健診	健診援助	1	2
合計			16	28

(2) 市町村との事業打ち合わせ

実施回数：7回

(3) 対人保健サービス活動の実績

■家庭訪問

(単位：人)

	妊婦	産婦	未熟児	長期療養児及び 心身障がい児	その他の 乳幼児	計
25年度	0	4	1	2	12	19
24年度	0	8	7	0	1	16
23年度	0	7	6	1	3	17

■電話相談： 227件

■来所相談： 97件

7 母子保健推進連絡会議事業

母子保健法第5条の規定に基づく母性及び乳幼児の健康の保持増進のため、連絡会議を開催し、母子保健施策の調整等を行いました。

開催日：平成25年5月15日

開催場所：相馬市保健センター

出席者数：16名

8 母子の健康支援事業【全庁重点・所重点】

安心して子どもを生み育てる環境を整備するため、妊婦や乳幼児を持つ保護者を対象とした家庭訪問を実施するとともに、電話相談、来所相談に対応しました。(助産師会に委託)

当所は、市町村への情報提供や処遇困難ケース等からの相談対応に係る連絡調整を実施しました。

■助産師による訪問の実績

市町村	該当者数 (避難前 住所地)	避難先訪問件数 (相馬郡に住んでいる又 は避難している方)	
		実数	延数
相馬市	66	85	228
南相馬市	34	37	106
広野町			
檜葉町	1		
富岡町	4		
川内村			
大熊町	4		
双葉町	7		
浪江町	5		
葛尾村			
新地町	5	14	36
飯館村	1		
いわき市	1	19	19
県内 (いわき市 以外)	5		
県外	22		
合計	155	155	389



■いわき市訪問分 内訳

避難元 市町村	実数	延数
南相馬市	3	3
檜葉町	1	1
富岡町	3	3
大熊町	2	2
双葉町	7	7
浪江町	1	1
飯館村	1	1
県外	1	1
合計	19	19

9 発達障がい地域支援体制強化事業

(1) 発達障がい児支援者スキルアップ事業

発達障がい児とその保護者が、地域で安心して生活や子育てができるために、直接的な住民サービスを担う市町村及び保育所、幼稚園教諭、小児科医師等が発達障がい児の早期発見・早期支援及び地域での支援体制の構築ができるよう、研修会を充実させることにより専門能力の向上を図りました。

ア 気づきと支援普及研修会の開催

開催日：平成 26 年 3 月 11 日

開催場所：所内大会議室

参加者数：38 名

内容：南相馬市における発達障がい児への支援について

発達障がい児の早期把握・早期支援と連携の必要性について

10 不妊・不育で悩む人への支援事業

不妊や不育症等妊娠・出産などに関して悩む女性に対する相談体制を確立するとともに、地域の理解を深めるための普及啓発を行いました。

(1) 不妊・不育症等に悩む方への支援事業

ア 不妊・不育症治療等に関する知識の普及啓発

不妊・不育症治療に関する講演や交流会・相談会を実施しました。(県北保健福祉事務所との共催)

開催日：平成 25 年 11 月 9 日

開催場所：県北保健福祉事務所

参加者数：7 組 10 名

イ 思春期相談ほっとライン事業

思春期の男女やその保護者等の思春期をめぐる悩みや不安等に対して、メール等による相談窓口を設置し、個別相談を受け付けました。

メール相談：延べ 46 件

(3) 少子化対策の総合的な企画・調整の推進

1 子ども・子育て支援法移行推進事業

市町村版子ども・子育て会議から提起される広域的課題の把握や市町村間の情報交換等を行うため、相双方部子ども・子育て支援連絡会議を開催しました。

開催日：平成 26 年 2 月 21 日

開催場所：南相馬合同庁舎

出席者：市町村等構成員 14 団体

(4) 子育て・子育て環境づくりの推進

1 子育て応援パスポート事業【所重点】

18 歳未満の子どもを持つ世帯を応援するために、協賛店の協力により創設された「ファミたんカード」の利便性を向上させるため、関係機関と連携し協賛店の拡大を図りました。

協賛店数：358 店（平成 26 年 4 月 1 日現在）

(5) 保育対策の推進

1 保育所運営費市町村分県費負担金

市町村に対し、民間保育所の保育所運営費に係る県費負担金を交付しました。
当所は管内市町村からの補助金関係書類の審査及び進達等を行いました。

2 保育対策等促進事業【所重点】

(1) 保育対策等促進事業

児童の福祉向上を図るため、延長保育促進事業及び休日保育事業の2つの事業を実施する市町村に対し、補助金を交付しました。

補助率：国 1/3、県 1/3

交付件数：

延長保育促進事業：相馬市外 2 市村

休日保育事業：相馬市

(2) すくすく保育支援事業

児童の福祉向上を図るため、乳児保育環境改善事業及び地域子育て支援センター充実事業の2つの事業を実施する市町村に対し、補助金を交付するものですが、平成 25 年度は申請がありませんでした。

3 地域保育施設助成事業

入所児童のための設備の整備に関する経費、3歳未満児の保育に要する経費の一部を助成することにより入所児童の処遇の向上と福祉の増進を図りました。

(1) 地域保育施設入所児童支援事業

認可外保育施設が入所児童のために行う設備の整備（教材等を含む）に係る費用の一部を補助しました。

補助率：県 2/3、市町村 1/3

交付件数：南相馬市

(2) 地域保育施設運営費助成事業

市町村が運営費の独自補助を行っている認可外保育施設に入所する児童の保育に要する経費の一部を補助しました。

補助率：県 1/2、市町村 1/2

交付件数：南相馬市

4 多子世帯保育料軽減事業【全庁重点】

認可保育所、認可外保育施設に入所する児童のうち、満 18 歳に満たない者が 3 人以上いる世帯における第 3 子以降の 3 歳未満児にかかる保育料について、市町村が減免する額の全部又は一部を補助しました。

補助率：10/10

交付件数：相馬市外 3 市町村

5 産休等代替職員費補助事業

児童福祉施設等の職員が出産等のため長期休暇を取得した場合の代替の職員を雇用した場合に、施設を運営する市町村等に対し代替職員の賃金の全部又は一部を補助しました。

補助率：2/3（公立）、3/3（民間立）

交付件数：新地町外 3 法人

■保育所の状況

管内の認可保育所は28か所設置されています。次世代育成支援対策推進法に基づき作成された市町村行動計画により各市町村とも地域のニーズに応じた保育事業を展開しています。

市町村	保育所名	設置主体	定員	入所児童数現員							充足率	待機児童数	各保育事業実施状況				
				0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	計			親子育て支援	休日保育	一時保育	障がい児保育	延長保育
相馬市	中村報徳	法人	150	25	38	56	23	9	12	163	108.7	30				○	○
	相馬	法人	120	13	24	21	26	30	20	134	111.7					○	○
	みなと	法人	170	21	37	38	27	29	28	180	105.9			○		○	○
	さくらがおか	法人	60	15	25	18	0	0	0	58	96.7				○		○
	小計		500	74	124	133	76	68	60	535	107.0						
南相馬市	原町あずま	市	115	/	/	/	/	/	/	0	0.0	0	○		○		
	原町なかまち	市	100	/	/	/	/	/	/	0	0.0						
	原町さくらい	市	100	/	/	/	/	/	/	0	0.0						
	原町聖愛	法人	90	7	10	15	15	13	16	76	84.4					○	○
	北町	法人	60	5	7	6	11	18	13	60	100.0					○	○
	よつば	法人	150	12	3	22	28	44	34	143	95.3						○
	よつば乳児保育園 西町園	法人	50	6	25	13	/	/	/	44	88.0						
	かしま	市	108	8	15	23	32	24	24	126	116.7					○	○
	かみまの	市	60	/	3	6	9	7	4	29	48.3					○	
	おだか	市	180	/	/	/	/	/	/	0	0.0						
小計		1,013	38	63	85	95	106	91	478	47.2							
広野町	広野町	町	60	1	5	8	0	0	0	14	23.3	0			○	○	
檜葉町	あおぞらこども園 (臨時)	町	20	0	4	2	/	/	/	6	30.0	0	○		○	○	
富岡町	富岡	町	110	/	/	/	/	/	/	0	0.0	0					
	夜の森	町	120	/	/	/	/	/	/	0	0.0						
	小計		230	0	0	0	0	0	0	0	0.0						
川内村	かわうち	村	70	0	1	2	2	6	3	14	20.0	0			○	○	
大熊町	大熊町	町	120	/	/	/	/	/	/	0	0.0	0					
双葉町	まどか	法人	100	/	/	/	/	/	/	0	0.0	0					
浪江町	コスモス	町	150	/	/	/	/	/	/	0	0.0	0					
	津島	町	30	/	/	/	/	/	/	0	0.0						
	なみえ保育園	法人	60	/	/	/	/	/	/	0	0.0						
	小計		240	0	0	0	0	0	0	0	0.0						
葛尾村											0						
新地町	新地	町	150	14	20	19	32	31	24	140	93.3	0			○	○	○
	福田	町	90	0	9	11	19	19	17	75	83.3					○	
	駒ヶ嶺	町	90	0	9	8	13	7	13	50	55.6					○	
	小計		330	14	38	38	64	57	54	265	80.3						
飯館村	やまゆり (臨時)	法人	40	0	1	2	0	0	0	3	7.5	0					○
合計			1,538	127	236	270	237	237	208	1,315	85.5	0	2か所	1か所	6か所	13か所	10か所
公立保育所		8か所	648	23	66	79	107	94	85	454	70.1		2か所	-	5か所	8か所	2か所
法人立保育所		9か所	890	104	170	191	130	143	123	861	96.7		-	1か所	1か所	5か所	8か所

※認定こども園・・・檜葉町「あおぞらこども園」(H20.4.1開設)、川内村「かわうち保育園」(H20.4.1開設)、浪江町「認定こども園 なみえ」(H23.4.1開設)
 ※定員欄の合計はH26.4.1現在で開園している保育所の定員の合計

■認可外保育所の状況（市町村別・入所児童数別の施設数）

平成13年に児童福祉法が改正され、平成14年10月から、認可外保育所を設置したときは1か月以内に県知事に届け出なければならないこととなりました。

保健福祉事務所では、認可外保育所に対し、毎年現地調査等を実施し、その運営状況の把握に努めています。

平成25年度の調査時点における状況は次表のとおりです。

区分 市町村	事業所内保育所			その他の保育所				施設数 合計	入所 児童数
	～9人	10～19	20～	～9人	10～19	20～29	30～		
相馬市	1							1	6
南相馬市				2	1			3	21
広野町									
檜葉町									
富岡町									
川内村									
大熊町									
双葉町									
浪江町									
葛尾村									
新地町									
飯館村									
合計	1			2	1			4	27

※調査実施時期：平成25年12月3日～4日

(6) 社会福祉法人の認可、法人・施設の適正な運営の確保

1 社会福祉法人監督事務

社会福祉事業の健全な経営と公正な運営を確保するため、社会福祉法人及び社会福祉施設に対する指導監査を7月から3月に実施しました。

実施件数：保育所：17施設（実地9施設、書面8施設）

認可外保育所：4施設（実地4施設）

児童養護施設：1施設（実地1施設）

障がい児入所施設：1施設（実地1施設）

(7) 児童の健全育成等の推進

1 児童手当事務指導監査

児童手当支給の適正な事務を確保するため、市町村に対する児童手当事務指導監査を実施しました。

実施時期：10月

実施市町村：2市町

(8) ひとり親家庭等の福祉の向上

1 母子相談事業【所重点】

母子自立支援員を配置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦の生活相談等に応じ、その自立に必要な情報提供等を行いました。

母子自立支援員：3名

相談受付：809件

■母子自立支援員の相談受付状況

生活一般	児童	生活援護	その他	合計
174	20	615	0	809

2 母子寡婦福祉資金貸付事業

(1) 母子福祉資金貸付金付事業

母子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため各種資金の貸付を行いました。

修学資金：15件

生活資金：1件

■母子寡婦福祉資金貸付状況

(単位：件、円)

資金の名称	新規貸付額		継続分貸付額(注)		貸付額(合計)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
就学支度資金						
小・中学						
高校						
専門・短大・大学						
修学資金	2	1,086,000	13	5,625,200	15	6,711,200
高校			5	949,400	5	949,400
専門・短大	1	318,000	1	720,000	2	1,038,000
大学	1	768,000	7	3,955,800	8	4,723,800
修業資金						
生活資金			1	343,000	1	343,000
技能修得資金						
就職支度資金						
住宅資金						
その他						
計	2	1,086,000	14	5,968,200	16	7,054,200

(注) 過年度に貸付を決定し、当該年度も引続き貸付を継続している。

(9) 女性福祉の向上

1 配偶者暴力相談支援センターネットワーク事業【所重点】

女性相談員を配置し、家庭や生活、就職、離婚等の女性に関わる相談への対応や関係機関との連絡調整を行いました。

女性相談員：3名

相談受付：81件

■相談指導の状況

(単位：延べ件数)

人間関係	夫等	夫等からの暴力	33	人間関係	交際相手	同性間の交際相手からの暴力		医療関係	精神的問題	
		薬物中毒・酒乱	1			その他			妊娠・出産	
		離婚問題	10		その他の者からの暴力		その他			
		その他	11		男女問題		住居問題		11	
	子ども	子どもからの暴力	4	人間関係	家庭不和	2	帰省先なし	1		
		養育困難			その他	6	不純異性交遊			
		その他			生活困窮		売春強要			
	親族	親からの暴力		経済関係	サラ金・借金		ヒモ・暴力団関係			
		その他親族からの暴力	1		求職		売春防止法第5条違反			
		その他			その他		人身取引			
	交際相手	交際相手からの暴力	1	医療関係	病気		計	81		
	「女性のための相談支援センター」における一時保護件数							0	うちDV関連	0

※福島県女性保護事業実施要綱第24条に基づく業務報告による分類

1-3 保健福祉課（障がい者支援チーム）

(1) 相談支援体制の充実

1 発達障がい相談支援推進事業

発達障がいサポートコーチを配置（福島県福祉事業協会に委託）し、発達障がい児（者）が適切なサービスを利用できる体制を整備しました。

相談件数：延べ64件

2 相談支援体制整備事業

(1) 市町村自立支援協議会に対する支援

管内自立支援協議会及び各専門部会の活動状況等を把握するとともに、協議会等に参画して活動を支援しました。

(2) 圏域連絡会の開催

障がい福祉の推進のため、圏域の課題等を検討する相双障がい保健福祉圏域連絡会を開催しました。

開催日：平成26年3月13日

開催場所：南相馬合同庁舎内会議室

3 市町村地域生活支援事業補助事業

障がい者及び障がい児の自立した日常生活又は社会生活を確保するために、市町村において実施される理解促進研修・啓発事業、自発的活動支援事業、相談支援事業、成年後見制度利用支援事業、成年後見制度法人後見支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、手話奉仕員養成事業、移動支援事業、地域活動支援センター機能強化事業等を支援しました。

補助率：国 1/2、県 1/4

交付件数：相馬市外 11 市町村

(2) 事業者・施設の適正な運営の確保

1 指定障害福祉サービス事業者等の指導等事業

障害者の日常生活及び社会福祉を総合的に支援するための法律に基づく障がい福祉サービスを提供するための施設・事業所における適正な事業運営を確保するため、実地指導等を実施しました。（本庁福祉監査課主催）

実施件数：1 施設・事業所

(3) 生活を支えるサービスの充実

1 重度障がい者支援事業

(1) 重度心身障がい者医療費補助事業

市町村が実施する重度心身障がい者の医療費の助成分を補助しました。

補助率：1/2（入院時食事療養費の標準負担額は対象外）

交付件数：相馬市外 11 市町村

(2) 在宅重度障がい者対策事業

市町村が実施する在宅重度障がい者に対する治療材料等の給付費用を補助しました。

補助率：1/2

交付件数：相馬市外 9 市町村

(3) 人工透析患者通院交通費補助事業

市町村が実施する人工透析通院患者に対する通院費用の助成分を補助しました。

補助率：1/2

交付件数：相馬市外 6 市町

2 特別障害者手当等給付費

障がい者の所得保障と福祉の増進を図るため、日常生活において常時特別の介護を要する 20 歳以上の在宅の最重度障がい者、20 歳未満の在宅の重度障がい児及び重度障がい者に対し特別障害者手当等を支給しました。(支給月：5, 8, 10, 2 月)

特別障害者手当 406 件

障害児福祉手当 642 件

経過福祉手当 36 件

■特別障害者手当等受給者状況（平成 26 年 4 月 1 日現在）（単位：人）

区分	特別障害者手当	障害児福祉手当	経過福祉手当	受給者計	
市町村					
相馬市	23	20	3	46	
南相馬市	26	23	4	53	
市計	49	43	7	99	
郡	広野町	2	2	0	4
	檜葉町	2	15	1	18
	富岡町	6	10	0	16
	川内村	5	1	0	6
	大熊町	2	7	1	10
	双葉町	2	2	0	4
	浪江町	7	9	0	16
	葛尾村	1	2	0	3
	双葉郡計	27	48	2	77
	新地町	2	1	1	4
飯館村	5	4	0	9	
相馬郡計	7	5	1	13	
郡計	34	53	3	90	
合計	83	96	10	189	
前年同日	83	97	10	190	
対前年同日比（増減）	0	▲ 1	0	▲ 1	

3 障がい福祉サービス等給付事業

(1) 障がい福祉サービス等給付事業

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第 29 条に基づく介護給付費及び訓練等給付費（在宅系・施設系）について、市町村が指定障害福祉サービス事業所に支出した費用の一部を負担しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市外 11 市町村

(2) 身体障がい児者補装具費給付事業

身体障がい児・者の障がいを軽減させるために行う義肢、車いす等の補装具の給付・修理にかかる補装具費について、市町村が支出した費用の一部を負担しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市外 11 市町村

(3) 自立支援医療給付費（更生医療）

身体障がい者が更生するために行う医療費について、市町村が支出した費用の一部を負担しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市外 8 市町村

4 医療援護事業

心身ともに健全なる子どもの出生と育成を図るために、身体障がい児に対して、必要な給付等を行いました。

(1) 自立支援医療費（育成医療）

身体に障がいのある児童のうち、確実に治療効果が期待される児童に必要な医療費について、市町村が支出した費用の一部を負担しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市外 3 市町

5 障害者自立支援対策臨時特例基金事業

旧体系施設の経過措置が終了する平成 23 年末までの移行期間を踏まえ、新体系移行後の事業運営を安定化させることにより、移行期間内の円滑な移行を推進し、平成 24 年度末までの間、新体系の定着を支援しました。（新体系定着支援事業）

補助率：3/4、10/10

交付件数：相馬市外 8 市町村

6 社会福祉施設整備事業

障がい者の施設福祉サービスの充実を図るため、社会福祉施設の整備、改修等を行う法人に対し整備費の一部を補助しました。

当所は、当該法人に対して、計画提出時や申請時の助言・指導、設計審査、竣工検査時に立会等を行いました。

7 障害者総合支援法関係事務

(1) 指定障害福祉サービス事業所等の指定等事務

指定障害福祉サービス事業所等の指定申請書及び変更届等の審査事務並びに指定障害福祉サービス事業所等からの相談、問い合わせ等への助言・指導を行いました。

■管内指定障害福祉サービス事業所等の指定状況（平成26年4月1日現在）

サービス種別	事業所数（うち休止中）
居宅介護・重度訪問介護	16(3)
行動援護	0(0)
同行援護	3(0)
短期入所	10(1)
共同生活援助	9(3)
就労移行支援	1(1)
就労継続支援B型	16(5)
就労継続支援A型	2(1)
生活介護	13(2)
自立訓練（生活訓練）	3(1)
宿泊型自立訓練	0
指定相談支援事業所	10(0)
施設入所支援	8(0)
障害児通所支援	11(5)

※障害児通所支援については、児童福祉法に基づく指定。

(2) 自立支援医療（更生医療・精神通院医療）事務

自立支援医療機関の指定申請及び自立支援医療受給者証の記載事項変更等の事務処理を行いました。

(3) 市町村自立支援給付支給事務等実地調査

自立支援給付に関する業務等が適正かつ円滑に行われるよう、市町村に対して自立支援給付支給事務等に関する実地調査を行いました。

実施件数：12市町村

■身体障害者手帳所持者数（平成26年4月1日）

市町村		人数 手帳所持者数 (人)	障がい内訳(人)					
			視覚	聴覚 平衡	音声 言語 そしゃく	肢体 不自由	内部	
相馬市		1,591	107	119	19	898	448	
南相馬市		3,602	258	282	39	1,970	1,053	
市計		5,193	365	401	58	2,868	1,501	
郡計	双葉郡計	広野町	192	16	10	1	106	59
		檜葉町	451	31	27	7	277	109
		富岡町	568	29	42	6	325	166
		川内村	208	21	23	2	110	52
		大熊町	447	24	52	9	247	115
		双葉町	350	20	26	4	200	100
		浪江町	1,054	64	78	12	567	333
		葛尾村	106	4	12	2	69	19
	双葉郡計		3,376	209	270	43	1,901	953
	相馬郡計	新地町	394	28	37	3	231	95
飯館村		477	26	52	4	269	126	
相馬郡計		871	54	89	7	500	221	
郡計		4,247	263	359	50	2,401	1,174	
合計		9,440	628	760	108	5,269	2,675	
構成比(%)		100	6.7	8.1	1.1	55.8	28.3	
前年同日計(人)		9,361	623	753	111	5,248	2,626	
前年同日構成比(%)		100	6.7	8	1.2	56.1	28.1	
前年比(増減・人)		+79	+5	+7	△3	+21	+49	
構成比増減(ポイント)		+0.0	+0.0	+0.1	△0.1	△0.3	+0.2	

■療育手帳所持者の状況(平成26年4月1日現在)

市町村		人数	障害程度		計(人)
			A(人)	B(人)	
相馬市		105	187	292	
南相馬市		168	397	565	
市計		273	584	857	
郡計	双葉郡計	広野町	22	35	57
		檜葉町	30	46	76
		富岡町	77	83	160
		川内村	16	29	45
		大熊町	27	47	74
		双葉町	17	32	49
		浪江町	81	106	187
		葛尾村	7	6	13
	双葉郡計		277	384	661
	相馬郡計	新地町	29	27	56
飯館村		28	48	76	
相馬郡計		57	75	132	
郡計		334	459	793	
合計		607	1,043	1,650	
構成比(%)		36.8	63.2	100	
前年同日計(人)		604	1,000	1,604	
前年同日構成比(%)		37.7	62.3	100	
前年比(増減・人)		+3	+43	+46	
構成比増減(ポイント)		△0.9	+0.9	+0.0	

■精神障害者保健福祉手帳所持者数(平成 26 年 3 月 31 日現在)

市町村	人数	24年度末 (人)	25年度末 (人)	障害等級			
				1 級 (人)	2 級 (人)	3 級 (人)	
相馬市		222	229	26	156	47	
南相馬市		321	344	57	210	77	
市計		543	573	83	366	124	
郡	双葉郡	広野町	11	13	2	9	2
		檜葉町	33	37	7	20	10
		富岡町	49	54	9	33	12
		川内村	15	18	2	11	5
		大熊町	53	58	16	31	11
		双葉町	22	30	7	15	8
		浪江町	97	103	23	65	15
		葛尾村	7	7	0	6	1
	双葉郡計	287	320	66	190	64	
	相馬郡	新地町	29	32	7	22	3
		飯館村	50	52	10	33	9
相馬郡計	79	84	17	55	12		
郡計		366	404	83	245	76	
合計		909	977	166	611	200	
		構成比 (%)	100	17.0	62.5	20.5	

(4) ライフステージに応じた障がいのある子どもへの支援

1 障がい児(者)地域療育等支援事業【所重点】

(1) 障がい児(者) 専門相談支援事業

相談支援アドバイザーを配置(福島県福祉事業協会に委託)し、市町村における相談支援体制の整備を支援しました。

(2) 障がい児等療育支援事業

地域の医師、理学療法士等の療育の専門家を活用することで、地域における専門的な相談支援体制を確保しました。

相談対応件数:延べ 453 件

(5) 保健医療体制の充実

1 精神保健医療費関係事業

(1) 精神障がい者の措置入院等

精神障がいによる自傷他害のおそれ又はその疑いのある者を、保護通報または通報により精神保健指定医2名が診察し、その結果入院が必要と認められる者を指定病院に搬送し、措置入院させました。

■申請・通報・届出件数

年度	保護申請 (23条)	通報件数			計	診察不要件数	診察件数		措置件数	措置解除件数	措置患者数 年度末現在
		(24条)警察官	(25条)検察官	(26条)矯正施設			一次	二次			
23	0	8	1	1	10	2	8	6	3	3	1
24	0	4	3	0	7	2	5	2	2	3	0
25	0	15	5	1	21	3	18	8	7	6	1

(2) 措置入院者の管理

措置入院者の適正な医療及び保護を図るため、措置入院者の医療費を公費負担するに当たり、措置入院者の費用徴収7件、措置解除6件等の管理を行いました。

(3) 入院者の退院請求等に関する調査

精神科病院の入院者等からの退院等請求に際して、精神保健福祉センターからの依頼に基づき事前調査2件を行いました。

(4) 医療保護入院者の管理

医療保護入退院者届の台帳整理、精神保健福祉センターへ提出等、精神障がい者医療保護入院者の管理を行いました。

■医療保護入院届出件数

市町村名	件数
相馬市	30
南相馬市	55
広野町	0
檜葉町	0
富岡町	0
川内村	0
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	2
葛尾村	0
新地町	8
飯館村	6
管外住民	0
計	101

■医療保護入院届出の疾患内訳

疾患別	件数	割合 (%)
器質性精神障害	45	44.5
統合失調症	32	31.7
気分(感情)障害	12	11.9
知的障害	0	0.0
中毒性精神障害	11	10.9
その他	1	1.0
計	101	100.0

(注) 管外への入院は除く。

(平成26年3月31日現在、管内5病院中3病院休止。)

2 精神保健指導事業

(1) 精神訪問指導事業

精神疾患の早期治療及び精神障がい者の社会復帰の促進を図るため、精神保健福祉に関する相談対応や訪問指導を行いました。

ア 心の健康相談

実施回数：9回（所内3回、所外6回）

実施場所：所内相談室、相馬市保健センター、新地町保健センター

相談者数：実 11人、延 13人

イ 精神保健福祉相談（随時）

来所相談：実 25人、延 35人

電話相談：実 92人、延 240人

文書相談：実 1人、延 1人

ウ 家庭訪問（随時）実 16人、延 31人

エ ひきこもり家族教室

ひきこもり状態にある青少年の家族等が、ひきこもりに関する基本的な知識や対応の心構えを学ぶとともに、家族の孤立を防止し、家族自身の持つ潜在的な問題解決能力の回復・強化を図ることを目的として実施しました。

実施回数：4回（うち1回は公開講座）

実施場所：所内会議室、所内相談室

参加者数：家族 実 3人、延 7人

公開講座 15人（うち13人は支援関係者）

(2) 精神科病院実地指導及び入院患者の実地審査

人権に配慮した適正な精神医療の確保、入院制度等の適正な運用を図るため、管内の精神科病棟を有する病院の実地指導及び実地審査を行いました。

実地指導：2回（雲雀ヶ丘病院、高野病院）

実地審査：2回（措置入院者 0人、医療保護入院者 7人）

措置入院3か月目の実地審査：1回（東北病院 1人）

3 精神障がい者地域移行・地域定着推進事業

(1) 精神障がい者自立生活支援事業

精神障がい者の地域移行・地域定着を推進するため、本庁障がい福祉課が設置した精神障がい者地域移行・地域定着検討会に3回参画し、課題把握と解決策の検討を行いました。

(2) 精神障がい者地域生活移行理解促進基礎研修

精神障がい者の地域移行や地域定着を円滑かつ効果的に実施するため、地域住民や市町村職員等に対して、精神疾患及び精神障がいの理解促進し、地域移行・地域定着に関する理解を深めるため研修会を開催しました。

開催日：平成25年10月11日

開催場所：所内会議室

参加者数：24人

内容：①講演「精神障がい者の地域移行・定着に向けた、会津若松市自立支援協議会での取組みについて」

講師 社会福祉法人会津療育会 会津若松市障がい者総合相談窓

口 主任生活支援ワーカー 齋藤 研一 氏

②事例検討

(6) 自殺対策の充実

1 自殺対策緊急強化基金事業【所重点】

(1) 普及啓発事業

自殺予防に関する普及啓発を図るため、9月、3月の自殺対策強化月間に、街頭キャンペーンを実施したほか、自殺予防セミナー等を開催しました。

ア 自殺予防街頭キャンペーンの実施

① 9月自殺対策強化月間

開催日：平成25年9月10日

開催場所：相馬市（エイトタウン相馬）

南相馬市（イオンスーパーセンター南相馬店前）

参加者数：延 44人

配布部数：1,356部

② 3月自殺対策強化月間

開催日：平成26年3月3日

開催場所：南相馬市（フレスコキクチ東原町店前 ほか）

参加者数：18名

配布部数：740部

イ 自殺予防セミナーの開催

開催日：平成25年9月25日

実施場所：道の駅「南相馬」ホール

参加者数：45人

内 容：講演「音楽が果たす心のやすらぎ」

講師 日本音楽療法学会(JMTA)認定音楽療法士 近藤 美智子 氏

ウ 自殺予防に関する心の健康講座、啓発資料等の配布、所ホームページへの掲載

出前講座等の実施及び、研修会や会議等を通して啓発資料を配布し、自殺の現状や自殺予防への取組について普及啓発を行いました。

(2) 市町村人材育成事業

地区リーダーや被災者の健康支援者等を対象とした研修を開催し、自殺の兆候を発見し自殺を予防するゲートキーパーを養成するとともに、市町村や関係機関の職員を対象とした研修等を開催し、担当職員の資質の向上を図りました。

ア 自殺予防ゲートキーパー養成研修会

開催日：平成25年12月5日

開催場所：いわき合同庁舎南分庁舎会議室

参加者数：28人

内 容：①行政説明「ゲートキーパーの役割」

②講義「高齢者の自殺対策」

講師 福島県精神保健福祉センター 所長 畑 哲信 氏

③講義・実習「相談者に寄り添う話の聴き方・伝え方

― “ 苦しい気持ち ” への気づきとその対応 ―

講師 福島県立医科大学

医療人育成・支援センター

助教（臨床心理士） 本谷 亮 氏

演習協力 ふくしま心のケアセンターいわき方部センター

イ 自殺予防ゲートキーパーフォローアップ研修会（南相馬市との共催）

開催日：平成 26 年 3 月 14 日

開催場所：南相馬市原町保健センター

参加者数：12 人

内 容：①説明「自殺の現状とゲートキーパーの役割」

②講義・演習「円滑なコミュニケーションをめざして
～言葉のやりとりとアサーション～」

講師 一般社団法人心理サポートセンターころいき
代表理事（臨床心理士） 須藤 康宏 氏

ウ 管内市町村自殺対策担当者会議・研修会

開催日：平成 25 年 7 月 24 日

開催場所：南相馬市原町保健センター

出席者数：15 人

内 容：①議題 相双管内の自殺の現状

平成 24 年度事業実績及び平成 25 年度事業計画 等

②講話「市町村における自殺対策の進め方について
～人材育成とネットワークづくり～」

講師 福島県精神保健福祉センター
自殺対策専門員 梅津 直美 氏

③情報交換「各市町村の自殺対策について」

(3) 市町村自殺対策緊急強化支援事業

市町村が地域の状況に応じて実施する、中長期的な計画策定にかかる費用や、
うつ病ハイリスク者に対する相談支援、住民向けの啓発等の自殺対策事業に対し
て助成しました。

補助率 10/10

交付件数：相馬市ほか 8 市町村

(4) 対面型相談支援事業

うつ病で治療中の家族を対象に、病気と患者への支援を学び合うための「家族
のためのうつ病教室」を開催しました。

開催回数：4 回（1 コース）

開催場所：所内相談室

参加者数：実 4 人、延 8 人

(7) 被災者への支援

1 被災者の心のケア事業【全庁重点・所重点】

被災者のPTSD（心的外傷ストレス障害）やうつ病、アルコール問題等の心の問題に対応するため、地域の精神保健活動の拠点である「ふくしま心のケアセンター」と連携し、処遇困難ケースについて支援等を図りました。

2 特別講演（一般社団法人福島県精神保健福祉協会相双支部との共催）

避難生活が長期化し先の見えない中、地域住民はストレスを抱えながら生活を送っているため、地域住民が効果的にストレスを解消し、精神的健康の保持増進に積極的に取り組むことができ、地域全体の精神的健康の向上を図ることを目的に開催しました。

開催日：平成25年9月11日

開催場所：所内会議室

参加者数：61人

内容：講演「笑ってストレス解消～心と体を癒す笑いの力～」

講師 福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター
教授 大平 哲也 氏

2 生活保護課

(1) 要保護者等生活困窮者への支援

1 生活保護扶助費

管内 10 町村に居住する被保護世帯の最低生活を保障するとともに自立を助長するため、生活保護法に基づく扶助を行いました。

■被保護世帯人員の状況（年度の 1 ヶ月平均）

世帯	人員	保護率
57 世帯	63 名	0.8‰

※保護率＝被保護人員÷人口×1,000

■生活保護費支出状況

（単位：円）

生活	住宅	教育	介護		医療	
			連合会払	その他	基金払	その他
18.6%	1.7%	0.6%	0.5%	0.0%	56.7%	0.1%
15,939,022	1,484,130	535,720	414,465	0	48,594,786	45,360

出産	生業	葬祭	扶助費計	施設事務費	保護費計
0.0%	0.0%	0.0%	78.2%	21.8%	100%
0	0	0	67,013,483	18,701,469	85,714,952

2 生活保護適正実施推進事業【所重点】

収入資産調査等の充実強化による認定事務の適正化、レセプト点検の強化等による医療扶助の適正化、研修参加による職員の資質向上等を図ることによって、生活保護の適正実施を推進しました。

(1) 年金加入記録の確認

年金事務所に被保護者の年金加入記録を照会し、年金の受給資格の有無及び受給額を確認しました。後納、任意加入により受給資格を取得できる被保護者には指導を行いました。

60 歳以上年金未受給者の年金加入状況調査 15 件

(2) 収入資産調査による収入認定の適正化及び不正受給の防止

原子力損害補償金未請求者に対する指導、定期的な収入申告書の徴取のほか、次の取組を行いました。

ア 「法 61 条に基づく収入の申告について（確認）」の説明及び確認書の徴取

実施時期：4 月～6 月 在宅世帯等 16 件

イ 保護のしおり等による権利義務の周知

実施時期：4 月～6 月 在宅世帯等 16 件

ウ 課税台帳調査の実施

実施時期：7 月 平成 24 年被保護者 158 件

- (3) 扶養義務者の扶養能力等の調査
重点的扶養能力調査対象者を把握し、管内居住者と実地面接を行いました。必要に応じて管外扶養義務者との面接又は扶養届を徴取しました。
実地面接 5 件、文書照会 21 件
- (4) 医療扶助の適正化推進
レセプト点検システムの有効活用を図り、後発医薬品の使用を促すとともに、自立支援医療の適用可否についての確認を徹底しました。
レセプト点検 12 回、後発医薬品使用割合 44%、自立支援医療受給者 13 人
- (5) 各種研修会等への参加
職場内研修や各種研修会等への積極的な参加により職員の資質の向上を図りました。

3 生活保護施行事務

関係法令等に則り適切に事務を実施しました。

- (1) 査察指導台帳の活用等による内部点検強化を推進しました。
- (2) 新規申請の適正処理
法定期間内処理を遵守し、他法他施策の活用に対する適切な助言を行いました。また、暴力団との親交が疑われる者については県警察本部に照会しました。

保護申請 件数	処理状況				
	前年度から の繰越	開始件数	却下件数	取下件数	翌年度処理
7 件	0 件	4 件	2 件	1 件	0 件

- (3) 保護停止中の救護施設入所者の状況、手持金の確認調査を行いました。

救護施設数	入所者数
2 施設	25 名

- (4) 被保護世帯の実情に即した指導援助の推進
嘱託医協議、主治医面接による病状（就労指導可否）把握を徹底し、状況の変化に即した的確な時期に援助方針を見直しました。また、障害年金の受給要件確認、自立支援給付の優先活用等、他法他施策の活用に対する指導援助を行いました。
- (5) 長期入院患者・社会福祉施設入所者の実態調査を行いました。

ア 長期入院患者

実施時期	病院数	入院患者数
7 月・12 月	5 件	6 名

イ 社会福祉施設入所者

実施時期	施設数	入者者数
9 月～10 月	9 件	38 名

- (6) 研修等による医療扶助運営体制及び介護扶助運営体制の充実強化を推進しました。
- (7) 生活保護費返還金等の適正な債権管理
滞納者の現状を把握し、督促状、催告状の発行及び納入指導を実施しました。

4 住宅手当緊急特別措置事業

離職者であって、就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者及び喪失するおそれのある者に対して、住宅支援給付を支給することにより、これらの者の住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行いました。

なお、平成 21 年 10 月の制度発足以来、管内の実績は 4 件ですが、平成 25 年度の給付実績はありませんでした。

5 中国残留邦人生活支援給付事業

永住帰国した中国残留邦人等で一定の要件を満たす者について、老齢基礎年金の満額支給に加えて、その者の属する世帯の収入が一定の基準に満たない場合には、支援給付を行いました。

なお、平成 25 年度の給付実績は、ありませんでした。

■平成 25 年度生活保護申請処理状況及び廃止状況

区分 町村	処理状況			保護歴		保護歴中有中前回保護廃止からの期間					保護開始事由										保護開始からの期間					保護廃止事由						
	開	却	取	無	有	六	六	一	三	五	世	世	失	老	稼	手	仕	そ	廢	一	一	三	五	十	稼	社	死	施	他	手	指	そ
	始	下	下			か	か	年	年	年	帯	帯	業	齡	働	持	送	の	件	年	年	年	年	年	働	会	亡	設	管	持	指	の
	始	下	下			月	月	未	未	未	主	員	倒	少	入	減	の	他	数	未	未	未	未	未	入	保	・	入	内	金	導	の
	始	下	下			未	未	満	満	満	の	の	病	病	産	少	少	他		満	満	満	満	上	加	給	失	所	出	増	反	他
広野町	4	2	1	1	3	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
檜葉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富岡町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
川内村	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大熊町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
双葉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
浪江町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	1	6	-	-	2	-	-	-	-	5
葛尾村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
双葉郡計	5	2	2	1	4	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	11	1	-	-	2	8	-	-	2	-	2	-	-	7
新地町	2	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	1
飯館村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
相馬郡計	2	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
合計	7	4	2	1	5	2	-	-	2	-	-	1	-	-	2	-	-	14	1	2	-	3	8	-	-	4	-	2	-	-	8	

■管内の生活保護の状況（平成26年3月末現在）

	管内の世帯数	管内の人口	被保護世帯数	被保護人員	保護率(%)	世帯類型別世帯数					労働力類型別世帯数		介護扶助人員		医療扶助人員		医療扶助単給人員	世帯分離適用世帯	施設入所者										
						高齢者	母子	障害者	傷病者	その他	稼働世帯	非稼働世帯	施設介護	居宅介護	入院	入院外			再掲	再掲	再掲	再掲	再掲	再掲	救護施設	その他施設			
																											再掲 単身	再掲 単身	再掲 単身
広野町	1,757	5,032	5	5	0.99	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1			
檜葉町	2,410	7,170	7	7	0.98	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	
富岡町	5,507	14,303	4	4	0.28	0	0	0	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
川内村	955	2,570	1	1	0.39	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
大熊町	3,711	10,945	4	4	0.37	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	
双葉町	2,189	6,191	7	7	1.13	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	
浪江町	6,649	18,650	10	10	0.54	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	
葛尾村	451	1,466	1	1	0.68	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
双葉郡計	23,629	66,327	39	39	0.59	4	4	0	6	6	5	5	1	1	3	13	0	0	0	0	3	2	11	0	3	2	0	30	5
新地町	2,415	7,704	10	16	2.08	2	2	2	1	1	1	1	3	2	5	4	1	0	0	0	1	0	10	0	0	0	0	2	2
飯館村	1,646	5,902	2	2	0.34	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
相馬郡計	4,061	13,606	12	18	1.32	3	3	2	2	2	1	1	3	2	6	5	1	0	0	0	1	0	10	0	0	0	0	2	3
合計	27,690	79,933	51	57	0.71	7	7	2	8	8	6	6	4	3	9	18	1	0	0	0	4	2	21	0	3	2	0	32	8

※管内の世帯数、人口は平成26年3月1日現在の「福島県の推計人口」のデータ。

※被保護世帯数、被保護人員、施設入所者には保護停止中のものを含まず。

3 健康増進課

(1) 健康づくり県民運動の推進と普及啓発

1 国民健康・栄養調査

健康増進法第10条に基づき、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにし、健康増進を総合的に推進するための基礎資料とするため、栄養摂取状況調査、生活習慣調査及び身体状況調査を実施しました。

調査地区：相馬市

調査時期：平成25年11月

実施世帯・人数：17世帯 50人

2 地域保健・職域保健連携健康づくり支援事業【所重点】

働きざかり世代を中心とした健康づくりを進めるため、地域保健・職域保健連携協議会等を開催し、効果的な事業の展開を図りました。

また、事業所の健康づくりを支援するため、健康講座を実施しました。

(1) 相双地域地域保健・職域保健連携協議会の開催

開催日：平成26年3月12日

開催場所：相双保健福祉事務所

出席者：15名（構成員10名、事務局5名）

議 題：・平成25年度地域保健・職域保健連携事業の実施状況について
・平成26年度地域保健・職域保健連携事業計画（案）について
・その他

(2) 地域保健・職域保健連携事業検討会の開催

開催日：平成25年10月22日

開催場所：相双保健福祉事務所

出席者：11名（構成員9名、事務局2名）

議 題：・相双地域地域保健・職域保健連携の概要
・「職場のたばこ対策に関する調査」について
・情報交換
・「元気職場づくりサポーター養成講座」について

(3) 職場のたばこ対策に関する調査

実施時期：平成25年8月

対 象：相馬労働基準協会に加入している事業所（332事業所）

回収率：42.2%（140事業所）

(4) 元気職場づくりサポーター養成講座の開催

開催日：平成25年12月5日

開催場所：相双保健福祉事務所

出席者：18事業所20名

内 容：・行政説明
・講演「“きれいな空気の職場づくり”のためにできること」
講師：佐久間内科小児科医院 院長 佐久間秀人氏

(5) 事業所の健康教育

実施回数：5回

延べ人数：89人

3 特定給食施設管理事業【所重点】

健康増進法及び福島県特定給食施設等指導実施要綱に基づき、給食施設に対し栄養管理の実施（栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上、食品の調理方法の改善等）について必要な指導及び助言を行いました。

(1) 個別指導（巡回指導）

対象施設：平成 25 年度巡回計画に基づいて実施

■平成 25 年度規模別・施設別給食施設数及び巡回指導実施状況

（平成 26 年 3 月末現在）

規模別	栄養士の配置	施設数	指導数	指導率	施設別	施設数	指導数	指導率
特定給食施設 (1回100食以上 1日250食以上)	有	34	18	52.9	学 校	34	8	23.5
	無	19	3	15.8	病 院	9	8	88.9
	小計	53	21	39.6	介護老人 保健施設	4	1	25.0
小規模特定 給食施設 (1回20食以上 1日50食以上)	有	22	13	59.1	老人福祉施設	17	10	58.8
	無	29	20	69.0	児童福祉施設	15	4	26.7
	小計	51	33	64.7	社会福祉施設	5	5	100.0
全 施 設	有	56	31	55.4	事業所	12	10	83.3
	無	48	23	47.9	寄宿舍	6	6	100.0
	合計	104	54	51.9	自衛隊	1	1	100.0
					その他	1	1	100.0
					合計	104	54	51.9

※休止施設を除く

(2) 集団指導（講習会） 実施回数 3 回、人数延べ 128 名

開催年月日・会場	出席者	内 容
平成25年10月10日 鹿島保健センター 集団指導室	35名	講義「給食施設における食物アレルギーを有する児童生徒への対応」
平成25年10月18日 広野町保健センター 集団指導室	22名	(1) 講義「給食施設の衛生管理」 (2) 講義「第二次健康ふくしま21計画を踏まえた給食施設の取組みについて」
平成25年10月23日 南相馬市農村環境改善センター 大会議室	71名	

(3) 健康増進法及び福島県特定給食施設等指導実施要綱に基づき、特定給食施設に係る届出事務を行いました。

総件数：28 件（設置届0 件、変更届23 件、廃止届0 件、休止届5 件）

(4) その他特定給食施設に関わる相談に応じ、必要な情報を提供しました。

個別指導（来所及び電話）：延べ 38 件

4 栄養士・管理栄養士指導事業

栄養士・管理栄養士の免許申請に係る事務や管理栄養士養成施設等の学生に対し実習指導を行いました。

栄養士免許申請等進達事務：14件

管理栄養士免許申請等進達事務：11件

免許・管理栄養士国家試験等に関する電話相談：延べ22人

管理栄養士養成施設等の学生実習指導：5日間、3人

5 専門栄養指導・食生活支援事業

摂食・嚥下機能の低下や嚥下障害等のある対象者に、適切な食形態等の専門的知識及び技術等の必要とする栄養指導を実施しました。

障がい者施設等の施設職員や難病患者及び家族からの相談に応じ、食形態等食事提供に関する指導・助言を行いました。

個別指導：3回、5人

集団指導：10回、209人

6 市町村栄養改善事業の支援・指導【所重点】

市町村の栄養・食生活事業の実施状況や課題を把握するとともに、市町村が行う栄養・食生活の改善に関する施策の充実及び推進を図るため、必要な支援を行いました。

■管内市町村における常勤管理栄養士・栄養士の配置状況（平成25年6月1日現在）

	相双管内（12市町村）	福島県（57市町村）※
栄養士配置市町村数	5市町	41市町村
配置率	41.6%	71.9%

※中核市を除く

7 健康増進法に基づく食品表示等の相談及び指導

健康増進法に基づく栄養表示基準、特別用途表示及び誇大表示の禁止について、事業者からの相談に対応しました。

事業者からの相談件数：延べ20件

8 うつくしま健康応援店推進事業【所重点】

消費者が望ましい食生活を選択できる食環境を整備するため、健康に配慮した食事を提供する飲食店等（うつくしま健康応援店）の普及・拡大を図りました。

また、応援店の周知のため「うつくしま健康応援店マップ～相馬地域版～」を作成しました（平成26年度配布予定：作成部数3000部）。

(1) 登録店舗数：66店舗（平成26年3月末現在）

(2) 新規登録店：2店舗

(3) うつくしま健康応援店健康づくり講座：3店舗8人

(4) 個別相談・指導：延べ5件

9 食生活改善推進協議会の支援

地域において健康づくり及び栄養・食生活の改善の取組を推進する食生活改善推進員のボランティアリーダー等の人材の育成と地区協議会事務局として市町村協議会及び会員の活動を支援しました。

- (1) 管内食生活改善推進員数:320名（平成26年3月現在）
- (2) 集団指導（総会（地区）、研修会、理事会等の会議）

開催年月日・会場	出席者	内 容
平成26年3月20日 相双保健福祉事務所	8名	相双地区食生活改善推進協議会理事会
平成26年3月27日 相馬市保健センター	11名	相馬市食生活改善推進員連絡協議会総会 及び研修会

- (3) 個別相談（来所及び電話）：延べ59人

(2) 生活習慣病対策の推進

1 生活習慣病予防啓発事業【所重点】

生活習慣病の発症、進行に深く関わる喫煙・運動・食事等の生活習慣の改善、心身の健康増進を図るための正しい知識の普及啓発を図るとともに、市町村の健康増進事業を支援しました。

- (1) 生活習慣病に関する普及啓発
 - ア 生活習慣病予防に関する相談や助言：2件
 - イ 関連情報をホームページに掲載
 - ウ 「簡単でおいしいレシピカード」の活用
 - エ 「うつくしま健康応援店マップ」の活用

(2) 禁煙・分煙の普及啓発

たばこの健康影響への理解を深め、受動喫煙防止対策を推進するため、世界禁煙デー（毎年5月31日）における街頭キャンペーンや、禁煙の健康教育や個別相談を行いました。

- ア 世界禁煙デーにおける街頭キャンペーンの実施：2か所
- イ 個別相談：2件

(3) 市町村健康増進事業支援

震災後、管内市町村においては、健康増進事業の実施が困難な状況が続いています。また長期間の避難を余儀なくされている被災者等の生活環境及び生活習慣の変化に伴う、肥満・高血圧・脂質異常症等の健康課題が明らかとなっています。

管内市町村の健康課題解決に向けて健康増進事業を効果的・効率的に実施できるよう管内市町村に対して技術的助言を実施しました。

ア 市町村健康増進事業担当者会議の開催

相馬地域と双葉地域の2地域で被災者健康支援連絡会を兼ねて開催しました。

開催年月日・会場	出席者数	内 容
平成25年11月27日 浪江町役場二本松事務所（二本松市）	双葉地域 8町村担 当者等 22名	①講話 市町村健診データからみた生活習慣病 対策双葉郡8町村の健診成績－震災前後の 健診成績の比較とその要因－

		②全体討議 健康増進事業等における取り組み状況 (講師・助言者) 福島県立医科大学放射線医学県民健康 管理センター疫学部門教授 大平哲也氏
平成25年12月10日 相双保健福祉事務所	相馬地域 2市1町1 村担当者 等15名	①講話 市町村健診データからみた生活習慣病 対策南相馬市・飯舘村の健康－震災前後の 健診成績の比較とその要因－ ②全体討議 健康増進事業等における取り組み状況 (講師・助言者) 福島県立医科大学放射線医学県民健康 管理センター疫学部門教授 大平哲也氏

- イ 健康増進法に基づく市町村技術的助言の実施
管内市町村に個別で技術的助言を実施しました。
実施市町村名：浪江町
内容：健康増進事業の取り組み状況と進める上での課題について
課題解決に向けた取り組みについて
- ウ 健康増進事業の支援
健康増進事業を円滑・効果的に行うため市町村の状況に応じて支援を行いました。
浪江町：平成26年度保健事業に関する打ち合わせ実施
- エ 市町村健康づくり協議会への出席
管内市町村が設置する健康づくり推進協議会において、健康づくりの施策について助言しました。
市町村健康づくり推進協議会出席 2回（南相馬市、新地町）
- オ 市町村健康増進計画の策定状況の把握

■健康増進計画を策定している市町村（平成26年3月末現在）

市町村名	策定状況
相馬市	健康相馬21 平成17年3月策定
南相馬市	南相馬市保健計画（後期計画）策定 平成25年2月策定
広野町	広野町健康づくり計画平成21年3月策定
葛尾村	葛尾村総合保健福祉計画 平成17年3月策定
新地町	健康しんち21計画 平成22年3月策定
飯舘村	第3次健康増進計画 平成21年3月策定

2 健康増進事業費補助事業

関係書類の審査と進達等の事務を行いました。

(1) 補助金の交付（本庁健康増進課対応）

補助対象事業：健康手帳の作成、健康教育、健康相談、健康診査、機能訓練、訪問指導

補助率：2/3（国 1/3、県 1/3）

(3) 食育の推進

1 未来(ゆめ)づくり食育事業

県民が生涯にわたり健康でイキイキとした生活を送ることができるよう、食習慣の基礎を培う幼児・児童生徒の食育を推進するとともに、それらを取りまく環境を整えることを目的に事業を実施しました。

(1) 未来(ゆめ)づくり食育推進事業

食習慣の基礎を培う幼児等の食育を推進するため、市町村や幼稚園、保育所の職員を対象とした「未来(ゆめ)づくり食育研修会」を開催しました。

開催日：平成26年2月19日

対象者：相双地域の幼稚園及び保育所・市町村保育所担当課・教育委員会の食育に関わる職員

参加者数：20名

内容：講話「幼稚園・保育園における食育計画に基づいた食育の実践」

講師 宮城学院女子大学 教授 平本福子氏

活動事例報告

情報提供 「子どもの歯と口の健康について」

(2) 市町村食育推進計画推進のための支援

南相馬市学校給食運営委員会への出席：2回

(4) 難病対策

1 難病在宅療養者支援体制整備事業【所重点】

長期療養を続ける在宅難病患者の生活の質の向上を図るため、日常生活動作(ADL)の程度や病状・病態等に応じた保健・医療・福祉サービス等の支援を行いました。

(1) 難病患者地域支援連絡調整事業

在宅で医療依存度の高い患者や専門的かつ技術的な支援を必要とする難病患者の多様なニーズに対応し、総合的、効率的なサービスを提供するため、保健・医療・福祉の総合的な調整及び地域における支援体制の整備を図ることを目的に開催しました。

ア 難病患者地域支援連絡会議の開催

開催月日：平成26年2月25日

開催場所：相双保健福祉事務所

議題：・難病在宅療養者支援体制整備事業の実施状況について

・療養上の課題と対応について

・平成26年度難病対策事業計画（案）について

参加者数：14名

(2) 難病患者相談指導事業

保健師、栄養士、歯科衛生士等による家庭訪問、電話、所内及び所外における相談指導を行い難病患者の在宅療養を支援しました。

■面接相談実施状況

年度	実人数	延人数	相談内容 (再掲・延人数)								
			申請等	医療	家庭介護	福祉制度	就労	就学	食事栄養	歯科	その他
23	277	338	273	2	1	0	0	0	0	56	6
24	1,106	1,251	1,164	7	1	0	0	0	1	53	25
25	1,062	1,349	1,330	0	0	0	0	0	12	21	19

※H24年度以降は、本所（※いわき出張所対応分を除く）のみの実施数を掲載しています。

■電話相談及び家庭訪問指導実施状況

年度	電話相談	家庭訪問	
	延件数	実件数	延件数
23	1,073	10	17
24	712	90	94
25	281	49	64

※H24年度以降は、本所（※いわき出張所対応分を除く）のみの実施数を掲載しています。

(3) 難病患者医療相談事業

疾病等に対する不安の軽減を図るため、専門の医師等による医療や療養生活に関する相談会や患者・家族の交流会を開催しました。

ア 医療相談事業

開催月日：平成 25 年 11 月 28 日

開催場所：相双保健福祉事務所

内 容：交流会と個別相談会

対 象 者：特定疾患治療研究事業の下記疾患の認定患者及びその家族

筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、パーキンソン病関連疾患、多系統萎縮症

参 加 者：13 名

イ 患者会活動への支援

パーキンソン病友の会の活動を支援しました。

支援回数：2 回

(4) 難病ボランティア育成事業

難病患者やその家族が、住み慣れた地域で安心して自立した療養生活ができるよう、ボランティア団体等の育成を図り地域住民支援を得ることができる地域づくりを推進することを目的に実施しました。

ア 難病ボランティア育成講座の開催

開催月日	開催場所	参加数	主な内容
平成 25 年 10 月 31 日	南相馬市鹿島 保健センター	14 名	講話 難病対策事業 難病についての基礎知識
平成 25 年 11 月 8 日	南相馬市鹿島 保健センター	14 名	講話 難病ボランティア活動について 難病ボランティア団体活動報告 演習 歩行・車椅子の介助方法

イ 難病ボランティア団体の活動支援

難病ボランティア団体「なみの会」の活動を支援しました。

支援回数：2回

(5) 在宅重症難病患者一時入院事業

在宅重症難病患者が介護者の休息（レスパイト）等の理由により、一時的に在宅で介護を受けることが困難となった場合に、適切な医療機関へ一時的に入院できるように入院受け入れ体制を整備することを目的とした事業です。

患者・家族等からの相談に応じ、申請受付や一時入院受け入れ医療機関（南相馬市立総合病院）との調整等を行うものです。平成 25 年度の利用実績はありませんでした。

2 特定疾患治療研究事業

(1) 特定疾患治療研究事業

特定疾患は原因が不明で治療方法も未確立であり、かつ経過が慢性にわたる病気で、日常生活に困難をきたすとともに経済的にも大きな負担となります。

その 56 の治療研究対象疾患の治療研究を行うとともに、医療費の自己負担の軽減を図ることを目的とした事業です。

当所は、受給者証の交付申請に関する事務を行いました。

平成 26 年 3 月 31 日現在、医療費公費負担の認定患者は 1,231 名（44 疾患）となっています。

(2) 在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療支援事業

在宅で人工呼吸器を使用している特定疾患患者に対して、診療報酬で定められた回数を超える訪問看護に係る利用料の助成を行うことにより、介護負担を軽減し、生活の質の向上を図ること目的とした事業です。

患者・家族等からの相談等により利用にあたっての調整等を行いますが、平成 25 年度の利用実績はありませんでした。

3 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

先天性血液凝固因子障害等患者のおかれている特別な立場を考慮して、その患者の医療保険等の自己負担分を治療研究事業として公費負担することにより、患者の医療負担の軽減を図り、精神的・身体的不安を解消することを目的とした事業です。

当所は、受給者証交付申請に関する事務を行いました。

対象患者数：3名（南相馬市2名、大熊町1名）（平成26年3月31日現在）

4 遷延性意識障がい治療研究事業

遷延性意識障がい者に対する治療は極めて困難でありかつ長期にわたり、その医療費も高額となるので、本事業を推進することにより、意識障がい者に対する医療の確立と普及を図るとともに、患者の医療費の負担軽減を図っています。当所は、受給者証交付申請及び医療費請求に関する事務を行っています。

対象患者数：2名（南相馬市2名）（平成26年3月31日現在）

■特定疾患治療研究事業認定状況【疾患別・市町村別】（平成26年3月31日現在）

	対象疾患名	相馬市	南相馬市	広野町	楡葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町	飯館村	計
1	ベーチェット病	8	14	1	3	1	1	2	1	3	0	1	2	37
2	多発性硬化症	2	10	1	0	0	0	2	1	3	2	0	0	21
3	重症筋無力症	8	16	1	1	1	1	0	0	2	0	3	0	33
4	全身性エリテマトーデス	13	35	3	2	9	1	3	6	12	0	2	4	90
5	スモン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	再生不良性貧血	5	3	0	0	1	0	2	0	1	0	2	1	15
7	サルコイドーシス	5	12	1	0	1	0	2	0	4	1	1	0	27
8	筋萎縮性側索硬化症	8	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	16
9	強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	11	19	2	3	2	1	2	3	8	0	3	4	58
10	特発性血小板減少性紫斑病	16	9	1	0	3	0	2	0	4	0	3	1	39
11	結節性動脈周囲炎	3	3	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	10
12	潰瘍性大腸炎	40	55	2	9	12	1	6	3	23	0	9	4	164
13	大動脈炎症候群	1	7	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	12
14	ビュルガー病	1	8	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	12
15	天疱瘡	0	3	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	7
16	脊髄小脳変性症	12	16	0	0	2	0	3	1	4	1	0	0	39
17	クローン病	8	11	0	3	2	0	4	3	2	1	1	0	35
18	難治性肝炎(劇症肝炎)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	悪性関節リウマチ	1	3	0	0	0	0	1	0	4	0	1	0	10
20	パーキンソン病関連疾患	54	83	3	6	10	2	5	4	13	2	10	6	198
21	アミロイドーシス	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
22	後縦靭帯骨化症	17	31	1	1	6	0	2	1	4	0	2	1	66
23	ハンチントン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	ウイルス動脈輪閉塞症	4	16	1	1	1	0	0	0	6	1	1	0	31
25	ウエグナー肉芽腫症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	14	21	1	1	2	0	2	2	7	4	1	6	61
27	多系統萎縮症	2	2	0	1	4	0	0	0	2	0	2	1	14
28	表皮水泡症	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
29	膿疱性乾癬	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
30	広範脊柱管狭窄症	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
31	原発性胆汁性肝硬変	5	15	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	26
32	重症急性膵炎	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
33	特発性大腿骨頭壊死症	7	17	0	1	2	0	0	2	4	0	0	1	34
34	混合性結合組織病	4	7	2	0	1	0	1	0	3	0	0	1	19
35	原発性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
36	特発性間質性肺炎	1	4	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	8
37	網膜色素変性症	14	30	0	0	5	2	6	3	7	1	2	1	71
38	プリオン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	原発性肺高血圧症	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	5
40	神経繊維腫症	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
41	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	バット・キアリ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
43	特発性慢性肺血栓塞栓症	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
44	ライソゾーム病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	脊髄性筋萎縮症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	球脊髄性筋萎縮症	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
50	肥大型心筋症	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	5
51	拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52	ミトコンドリア病	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
53	リンパ脈管筋腫症(LAM)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55	黄色靭帯骨化症	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
56	間脳下垂体機能障害	11	13	0	0	3	1	3	1	2	0	1	2	37
	計	286	483	21	37	76	10	52	37	129	14	48	38	1,231

(5) 原爆被爆者等対策

1 原爆被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者健康手帳の交付、健康診断の実施、認定疾病及び一般疾病に対する医療の給付、各種手当等支給並びに介護保険等利用の際の助成を行い、被爆者の健康保持と福祉の向上を図りました。

管内の被爆者健康手帳所持者数：10人

第二種健康診断受診者証所持者数：1人

被爆者援護法第11条第1項（いわゆる原爆症）認定者数：1人

原爆被爆者各種手当受給状況 医療特別手当：1人 健康管理手当：9人

原爆被爆者介護保険等利用助成状況：1人

（平成26年3月31日現在）

(1) 被爆者の健康診断事業

定期健康診断（一般検査）：年2回（6月、11月）

希望による健康診断（一般検査・がん検診）：年1回（H25.11月～H26.1月）

■被爆者健康診断（一般検査・がん検診）の実施状況

項目		実施人数	健診結果			
			異常なし	精密検査	要治療	経過観察
一般検査	1回目	6	1	4	1	0
	2回目	7	4	2	0	1
胃がん検診		2	2	0	0	0
肺がん検診		6	5	1	0	0
大腸がん検診		5	4	1	0	0
多発性骨髄腫検診		7	7	0	0	0
乳がん検診		2	2	0	0	0
子宮がん検診		0	0	0	0	0

(2) 原爆被爆者二世健康診断事業

実施時期：12月、2月

受診者数：2人

(6) 歯科保健

1 市町村歯科保健強化推進事業

地域における歯科保健事業を効果的・効率的に実施するため、歯科保健情報システム等を活用して、地域の課題を明らかにするとともに、課題等の解決を図るために検討会及び研修会を開催しました。

(1) 歯科保健情報システムの運用

市町村が歯科保健事業の自己点検、自己評価が行えるように、収集した歯科保健情報の還元とデータの有効活用を図りました。

(2) 市町村歯科保健強化推進検討会

摂食・嚥下ケア支援連絡会として実施しました。

(摂食・嚥下ケア支援事業に記載)

(3) 市町村歯科保健強化推進研修会

摂食・嚥下ケア支援者実践講習会として実施しました。

(摂食・嚥下ケア支援事業に記載)

2 地域歯科保健活動推進事業

地域の歯科保健対策の推進を図るとともに、市町村、地域住民への技術的支援を行い、歯・口腔の健康の保持、増進に努めました。

(1) 市町村からの要望等に応じて、関係機関と連携し、事業の企画、協働実施を行うとともに、従事歯科衛生士の調整等を行いました。

	事業名	実施回数	参加延人数
広野町	親子歯科健康教室	1回	16人(8組)
	幼稚園歯科保健指導	1回	24人
飯舘村	介護予防教室	4回	27人

(2) 必要に応じて住民、市町村、関係機関等の歯科保健活動に対して、専門的、技術的支援を行いました。

	事業名	支援回数
相馬市	1歳児むし歯予防教室	2回
	ぱくぱく元気塾(介護予防教室)	1回
南相馬市	3歳児健康診査	2回
	自由参加型サロン	1回
	小学校歯科保健指導	1回
相馬歯科医師会	歯と口の健康週間事業	1回
	地域医療連携研修会	1回

(3) 地域の歯科保健事業に従事する歯科衛生士を確保するとともに、研修等により資質の向上を図りました。

	実施回数	参加延人数
学習会、講習会	3回	8人
実践指導	2回	6人

3 ヘル歯ケア推進事業

難病患者、障がい児者等の口腔ケアの自立と介護者を支援するため、在宅療養者の家族や要介護者及び施設職員等に対し、口腔ケアに関する助言・指導を行いました。

- (1) 在宅療養者等の家庭訪問指導
- (2) 歯科健康相談（所内・所外相談）
- (3) 施設訪問指導

訪問、相談の実施状況

	実人数	延人数
家庭訪問指導	57人	72人
歯科健康相談	37人	42人
施設訪問指導	216人	1,647人

4 摂食・嚥下ケア支援事業【所重点・創意事業】

平成24年度に作成した「支援者のための摂食・嚥下ケアハンドブック」の活用普及を図るとともに、摂食・嚥下ケアの実践講習会等を開催し、支援関係者の資質の向上を図りました。

- (1) 摂食・嚥下ケア支援連絡会の開催

保健・医療・福祉関係者による連絡会を開催し、支援関係者への摂食・嚥下ケアの知識・技術の普及方法や、地域における摂食・嚥下ケアの取り組みについて検討しました。

開催時期：第1回 平成25年7月25日（木）

第2回 平成26年3月6日（木）

開催場所：相双保健福祉事務所

出席者：委員10名

内容：

	検討内容
第1回	1 平成25年度摂食・嚥下ケア支援事業について 2 摂食・嚥下ケアハンドブックの活用普及 3 摂食・嚥下ケア支援者実践講習会 4 事業評価に関する調査
第2回	1 平成25年度摂食・嚥下ケア支援事業の実施状況 2 事業評価に関する調査結果 3 摂食・嚥下ケア支援事業の今後の方向性について

(2) 摂食・嚥下ケアハンドブックの活用普及

多くの支援関係者にハンドブックを活用してもらうために、あらゆる機会を通して活用普及を図りました。

説明会・講習会	対象者	実施回数	参加人数
ハンドブック活用講習会	行政関係者	2回	43人
川内村社会福祉協議会研修会	介護関係者	2回	30人
歯科衛生士会研修会	歯科衛生士	1回	17人
相馬養護学校研修会	教職員	2回	65人
相馬郡医師会説明会	医師、歯科医師等	1回	64人

(3) 摂食・嚥下ケア支援者実践講習会の開催

支援関係者に「摂食・嚥下ケアハンドブック」の活用普及を図るとともに、より具体的なケアの実践方法を習得し、互いに連携して適切な摂食・嚥下ケアに取り組めるよう開催しました。

開催回数：3回（3回コース）

開催場所：テクノアカデミー浜

開催日時及び実施内容：

開催日時	実施内容	参加人数
<1コース> 平成25年9月25日(水) 13:30～15:30	摂食・嚥下の基礎知識と機能訓練 講師：歯科医師 熊耳 隆洋 相双保健福祉事務所職員	22人
<2コース> 平成25年10月30日(水) 13:30～15:30	安全に効果的に行うための口腔ケア 講師：歯科衛生士 鈴木 陽子 相双保健福祉事務所職員	25人
<3コース> 平成25年11月21日(木) 13:30～15:30	安全においしく食べるための食事介助 講師：管理栄養士 鶴島 綾子 相双保健福祉事務所職員	24人

(4) 事業評価に関する調査

平成24年度から取り組んできた摂食・嚥下ケア支援事業の評価を行うとともに、今後の方向性や課題について検討するため、アンケート調査を実施しました。

調査対象 保健医療福祉関係者 471人（152施設）

回答者数 328人（回収率69.6%）

調査期間 平成26年1月16日～平成26年1月31日

5 福島県幼児う蝕予防対策推進事業【所重点】

1歳6か月児健康診査で把握されたう蝕ハイリスク児等に対し、乳歯う蝕の予防につなげるため、関係者とともに市町村の実情に合った活動内容を検討するとともに、市町村幼児う蝕予防対策フォローアップ事業を実施しました。

(1) 幼児う蝕予防対策検討会の開催

乳歯う蝕の減少を目指すために、地域の保健医療関係者と乳歯う蝕の問題や歯科保健事業の効果的な取り組み等について検討を行いました。

開催日時：平成 25 年 12 月 26 日(木) 14:30～16:30

開催場所：新地町保健センター

出席者：10 名（歯科医師、歯科衛生士、保健師、栄養士等）

(2) フォローアップ事業の実施

ア 市町村における幼児う蝕予防対策事業を効果的に実施するために、乳歯う蝕予防の考え方や効果的な事業の取り組みについて研修を行いました。

開催日時：平成 25 年 12 月 26 日(木) 14:30～16:30

開催場所：新地町保健センター

参加者数：18 名

内 容：「乳歯う蝕予防の考え方と効果的な事業の取り組み」

講 師：医療法人社団佐々木歯科医院 院長 佐々木英夫氏

イ フッ化物配合歯磨剤の普及啓発用ポスターの作成、配布

う蝕予防対策を効果的に進めるために、フッ化物配合歯磨剤についての正しい知識の普及と早期からの活用促進を図るために、ポスターを作成し関係医療機関及び市町村に配布しました。

(7) 被災者に対する健康支援

1 被災者健康サポート事業【全庁重点・所重点】

仮設住宅等で生活している被災者等が健康的な生活を維持できるよう、市町村と連携しながら、健康支援活動の実施体制を整備するとともに、健康状態の悪化予防や健康不安の解消に向けた健康支援活動を実施しました。

(1) 仮設住宅・借上住宅等の家庭訪問

市町村からの依頼をうけ、家庭訪問により健康状態や口腔衛生状態の把握を行い、健康相談、歯科保健相談、栄養相談等を実施しました。

■家庭訪問状況（市町村別）

区分	健康相談（延人数） （健康調査・要支援者等）			口腔ケア（延人数）		
	仮設住宅	借上げ住宅	計	仮設住宅	借上げ住宅	計
相馬市	0	1	1	61	0	61
南相馬市	9	235	244	53	189	242
広野町	0	0	0	0	0	0
檜葉町	0	0	0	0	0	0
富岡町	17	173	190	0	10	10
川内村	0	0	0	0	0	0
大熊町	0	0	0	0	0	0
双葉町	1	40	41	1	25	26
浪江町	2	848	850	47	433	480
葛尾村	0	0	0	0	0	0
新地町	0	0	0	41	0	41
飯舘村	0	14	14	129	34	163
合計	29	1,311	1,340	332	691	1,023

■震災前後の食生活状況調査

実施期間	平成25年10月～平成26年2月
調査対象	相馬地域（3市町）の仮設、借上住宅に入居している住民のうち管内12市町村から訪問依頼のあった成人46名。
調査方法	聞き取り調査
調査項目	体重の変化、食生活の変化、活動面の変化等
調査結果概要	有効回答中、震災後体重が増加したと回答した人は46.3%。食生活の変化として、調理意欲が減少した人26.7%、総菜や弁当の利用が増加した人30.8%。食材が購入しにくくなった人23.8%。料理をする機会が減った人22.7%。運動する機会が減少した人は45.5%。世帯状況に変化があった人63.0%。仕事を辞めた人は37.0%という結果だった。

(2) 仮設住宅等での健康支援

仮設住宅集会所等において、健康教育、健康相談、栄養相談、口腔ケア相談等を実施しました。

ア サロン等の開催

■栄養支援状況（市町村別）

区分 市町村	個別栄養相談			料理教室					
	仮設住宅	借上げ住宅等	合計	仮設住宅		借上げ住宅		合計	
				回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
相馬市	3	0	3	0	0	0	0	0	0
南相馬市	4	14	18	23	290	0	0	23	290
広野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
檜葉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富岡町	4	13	17	0	0	0	0	0	0
川内村	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大熊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
双葉町	1	17	18	0	0	0	0	0	0
浪江町	17	41	58	0	0	0	0	0	0
葛尾村	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新地町	2	0	2	5	60	0	0	5	60
飯舘村	49	6	55	0	0	1	3	1	3
合計	80	91	171	28	350	1	3	29	353

■口腔ケア支援状況（市町村別）

区分 市町村	口腔サロン 仮設住宅等		障がい者福祉施設等 (個別支援)	
	回数	延人数	回数	延人数
南相馬市	13	152	26	287
広野町	0	0	0	0
檜葉町	0	0	0	0
富岡町	0	0	0	0
川内村	0	0	2	30
大熊町	0	0	0	0
双葉町	0	0	0	0
浪江町	2	20	0	0
葛尾村	0	0	0	0
新地町	0	0	14	487
飯舘村	4	27	0	0
合計	20	221	54	895

イ 「簡単でおいしいレシピカード」を活用した食生活に関する支援

生活環境の変化等により調理意欲の低下を来たし、栄養バランスの悪化等が懸念されています。そこで、本庁健康増進課作成の「簡単でおいしいレシピカード」を活用し、被災者に負担の少ない調理法を家庭訪問等で紹介し栄養指導を行いました。

(3) 被災者健康支援に係る会議の開催

市町村、保健医療福祉関係機関と健康支援に関する課題と対応策の検討を行いました。

ア 管内の被災者健康支援活動連絡会

相馬地域と双葉地域の市町村健康増進事業担当者会議と併せて2回開催しました。

双葉地域 開催月日 平成25年11月27日

開催場所 浪江町役場二本松事務所（二本松市）

参加者 双葉地域8町村担当者等 22名

相馬地域 開催月日 平成25年12月10日

開催場所 相双保健福祉事務所

参加者 相馬地域2市1町1村担当者等 15名

イ 市町村毎の被災者健康支援活動連絡会

被災者健康支援活動実施にあたり、各市町村を巡回し下記事項について事業の進捗状況や現状と課題について協議しました。

実施市町村：12市町村

開催回数：12回

協議事項：①被災者健康支援の現状と課題

母子の健康支援事業、子どもの心のケア事業、こころのケア事業、被災者サポート事業、いわき市へ避難した住民への健康支援等について

②平成25年度被災者健康支援について

ウ 所内の被災者健康支援活動連絡会

被災者健康支援活動を円滑に推進するため、定期的に所内の連絡会を開催し、各課チーム、いわき出張所で実施している被災者支援事業について情報共有を図り、活動上の課題の整理等を行いました。

実施回数：6回

エ 研修会

健康支援推進のために下記の研修会を開催しました。

①被災地におけるアルコール問題支援研修会

期 日：平成25年8月27日

対象者：相双地域の被災者の健康支援を行う関係機関の職員

参加者数：44名

内 容：講話「被災地におけるアルコール問題への支援活動」

講師 東北会病院 地域支援課長 鈴木俊博 氏

グループ討議 「相双地域でどのような支援が必要か。自分は何ができるか」

助言者 東北会病院 地域支援課長 鈴木俊博 氏

②未来（ゆめ）づくり食育研修会

（未来（ゆめ）づくり食育推進事業に記載）

第3 生活衛生部

1-1 医療薬事課（医事薬事チーム）

(1) 医療提供体制の整備充実

1 一般医療監視及び医療機関指導事業

病院、診療所、助産所等を対象として、関係法令に規定された構造設備・人員を有し、適正な管理を行っているかどうかの検査を行い、県民に適正な医療を提供できるよう監視・指導を行うとともに、医療安全の確保や医療従事者の資質の向上を図るための医療安全研修会を開催しました。

(1) 立入検査の実施状況

病院	診療所		助産所	技工所	施術所	計
	内科	歯科				
9	21	8	—	1	3	42

(2) 医療安全研修会の開催

開催日：平成26年3月18日（場所：サンライフ原町）

内容：①院内感染防止対策の実施について

②医療関連感染対策等について

出席者：185名

(2) 救急医療体制の強化

1 地域救急医療対策協議会運営事業

救急医療体制の一層の整備促進を図るため、救急医療体制の整備、メディカルコントロール体制等について検討・協議を行いました。

(1) 双葉・いわき地域傷病者搬送受入体制検討会

開催日：平成25年7月25日（場所：いわき市保健所）

議題：東日本大震災による傷病者搬送受入体制の見直しについて

(2) 県北・相馬地域メディカルコントロール協議会

開催日：平成26年1月22日（場所：県北保健福祉事務所）

議題：東日本大震災によるMC協議会の見直しについて

■管内の救急医療体制の状況（平成26年4月1日現在）

①在宅当番医（歯科医）制

（社）相馬郡医師会（相馬方部、南相馬方部）で実施しています。

歯科在宅当番医制については、相馬、双葉各歯科医師会で平成14年4月1日より実施していましたが、双葉地区については、警戒区域に指定されたため休止しています。

②病院群輪番制相馬地区では、平成24年6月1日より6病院（救急病院6）が参加して実施しています。

双葉地区では、4病院（救急病院3、救急協力病院1）が参加して平成15年1月1日より実施していましたが、双葉地区が平成23年4月より警戒区域に指定されたため休止しています。

③救急・協力病院

10 病院が救急病院、1 病院が救急協力病院となっています。

■救急・協力病院（平成 26 年 4 月 1 日現在）

	名 称	所 在 地	救急病院	救急協力病院
相 馬 地 区	公立相馬総合病院	相馬市新沼字坪ヶ迫 1 4 2	○	
	医療法人社団茶畑会相馬中央病院	相馬市沖ノ内 3 丁目 5 - 1 8	○	
	南相馬市立総合病院	南相馬市原町区高見町 2 丁目 5 4 - 6	○	
	渡辺病院	相馬郡新地町駒ヶ嶺字原 9 2	○	
	医療法人社団青空会大町病院	南相馬市原町区大町 3 - 9 7	○	
	医療法人相雲会小野田病院	南相馬市原町区旭町 3 - 2 1	○	
	（厚生連）鹿島厚生病院	南相馬市鹿島区横手字川原 2	○	
双 葉 地 区	今村病院	双葉郡富岡町大字本岡字関ノ前 2 4 3	○	
	福島県立大野病院	双葉郡大熊町大字下野上字大野 9 8 - 1	○	
	（厚生連）双葉厚生病院	双葉郡双葉町大字新山字久保前 1 0 0	○	
	医療法人西会西病院	双葉郡浪江町大字権現堂字下柳町 6		○

（注）双葉地区については平成 23 年 4 月より警戒区域に指定されたため休止しています。

(3) 医療提供体制の再構築の支援

1 医療提供体制再構築支援事業

福島県浜通り地方医療復興計画に基づき、管内の医療提供体制の再構築に必要な不可欠である施設設備等の復旧・復興及び医療従事者の確保を支援するため、厚生労働省相双地域等医療・福祉復興支援センター等関係機関と連携して、管内の病院等を訪問し、現状と支援要望等の把握を行いました。

病院等訪問回数：延べ 26 回（20 か所）

(4) 保健医療の新たな展開

1 骨髄バンクドナー登録推進事業

広く県民に対して骨髄バンク事業の普及啓発を行い、事業に対する県民の理解とドナー登録の促進を図りました。

■ドナー登録受付件数

平成 23 年度：52 件

平成 24 年度：50 件

平成 25 年度：11 件

(5) 医薬品等の有効性・安全性の確保と医薬分業

1 薬事監視指導事業【所重点】

医薬品等の品質、有効性、安全性の確保及び不良医薬品等の発生を防止するため、薬事法に基づき、医薬品等の製造所及び薬局等医薬品販売業に対する監視・指導を実施しました。また、適正な医薬分業を推進するとともに、医薬品の安全・適正使用の徹底を図るため、薬局に対する薬事監視を実施しました。

■薬事対象施設監視件数

業種別	対象数	監視件数	取去件数	違反件数	違反に対する措置					
					説諭	始末書	業務停止	改善	計	
薬局	77	59	0	0						
医薬品	製造業	専業	7	2	0	0				
		薬局	3	2	0	0				
	製造販売業	専業	0	0	0	0				
		薬局	3	2	0	0				
	店舗販売業	32	7	0	0					
	卸売販売業	12	9	0	0					
	特例販売業	5	0	0	0					
	配置（既存）販売業	3	0	0	0					
業務上取り扱う施設	—	61	0	0						
医薬部外品	製造業	2	0	0	0					
	製造販売業	0	0	0	0					
	販売業	—	76	0	0					
	業務上取り扱う施設	—	61	0	0					
化粧品	製造業	1	0	0	0					
	製造販売業	0	0	0	0					
	販売業	—	76	0	0					
	業務上取り扱う施設	—	61	0	0					
医療機器	製造業	3	0	0	0					
	修理業	1	1	0	0					
	製造販売業	0	0	0	0					
	販売業・賃貸業	高度管理医療機器	56	47	0	0				
		管理医療機器	305	23	0	0				
業務上取り扱う施設	—	61	0	0						

2 毒劇物危害防止対策事業

毒物及び劇物による事故の未然防止を図るため、毒物及び劇物取締法に基づき、関係施設の登録事務を行うとともに、毒物劇物の製造業者、販売業者及び運送業者に対する監視指導等を実施しました。

(1) 農薬危害防止運動

実施時期：6～9月

(2) 毒物劇物営業者等に対する立入検査の実施

■毒劇物取扱施設立入検査件数

業種別	対象数	監視件数	取去件数	違反件数	違反に対する措置				
					説諭	始末書	業務停止	改善	計
製造業	11	4	0	0					
輸入業	1	0	0	0					
販売業	118	34	0	4	4				4
業務上取扱者	5	1	0	0					
法25条第5項の者	—	0	0	0					

(3) 毒物劇物運搬車両取締り

実施日：平成25年11月18日

実施場所：双葉警察署臨時庁舎前 国道6号下り車線

実施日：平成25年11月29日

実施場所：福島県トラック協会相馬地区休憩所前 国道6号上り車線

3 医薬品等製造承認事務【所重点】

医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、薬事法に基づく医薬品等製造販売業等関係の許可等事務を実施しました。

■許可・登録件数

業態	区分	許可・登録		書換え 再交付
		新規	更新	
薬局		6	11	1
医薬品製造業（薬局）		0	1	0
医薬品製造販売業（薬局）		0	1	0
医薬品販売業		1	0	0
高度管理医療機器販売業・賃貸業		10	4	1
毒物劇物販売業		3	6	0

4 薬事衛生思想の普及対策

「薬と健康の週間」（10月）に合わせ、医薬品を正しく使用することと薬剤師が果たす役割の大切さを普及啓発するため、ポスターを配布しました。

5 災害時医薬品等備蓄供給事業

災害発生の初動期（発生から1～3日）には、住民が必要とする医薬品等（薬効分類医薬品等：53品目、衛生材料：16品目）の確保が難しくなることから、災害時の医療機関への迅速な供給体制を確保するため、医薬品卸売販売業者の災害時医薬品等の備蓄状況を確認しました。

実施日：平成26年2月14日

実施施設：株式会社恒和薬品 南相馬営業所

サンセイ医機株式会社 原町営業所

(6) 薬物乱用の防止

1 麻薬等取締事業【所重点】

麻薬及び向精神薬取締法、大麻取締法、あへん法、覚せい剤取締法に基づき、免許・指定事務を行うとともに、麻薬、覚せい剤取扱者に対する監視指導及び取締を行いました。

また、これら薬物の乱用による危害を防止するため、乱用防止の普及啓発を行いました。

(1) 麻薬取扱施設の立入検査の実施状況

	麻薬	向精神薬	覚せい剤原料
件数	128	138	69

(2) 不正大麻・けし撲滅運動（5～7月）

管内の巡視：4件 488本抜去

(3) 麻薬・覚せい剤乱用防止運動（10月～11月）

関係機関にポスター等啓発資材を配布し、薬物乱用防止の啓発を行いました。

2 薬物乱用防止指導員運営事業

覚せい剤、シンナー等の乱用根絶を目指し、徹底した啓発活動を効果的に実施するため、薬物乱用防止指導員を育成するとともに、同協議会の活動支援を行いました。

(1) 地区薬物乱用防止指導員協議会の開催

開催日：平成25年6月7日

開催場所：相双保健福祉事務所

(2) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施

「ダメ。ゼッタイ。」福島県普及運動626ヤング街頭キャンペーン

開催日：平成25年7月12日

開催場所：イオン相馬店

3 覚せい剤・シンナー・ボンド乱用防止事業

若年層の薬物乱用防止を図るため、啓発用資料の配布等広報活動を実施するとともに、薬物相談窓口を設置し、住民からの薬物問題の相談に対応しました。

■薬物乱用防止教室への講師派遣の状況

種別	実施校数	受講者数	備考
小学校	14	517	スクールキャラバンカー含む
中学校	11	1,257	
高校	2	279	
その他	1	16	高等学校初任者研修会
計	28	2,069	

(7) 血液の確保対策の推進

1 献血推進事業【所重点】

献血思想の普及及び献血者の確保を図るため、「愛の血液助け合い運動」献血街頭キャンペーンを実施しました。また、市町村や事業所を訪問し献血の協力を求めました。

(1) 「愛の血液助け合い運動」献血街頭キャンペーン

開催状況：平成 25 年 7 月 5 日 イオン相馬店 献血者数 104 人

平成 25 年 7 月 8 日 南相馬ジャスマール 献血者数 80 人

■ 献血事業の実績

項目		地区別		管内合計 (人)	相馬地区 (人)	双葉地区 (人)
献血目標者数				2,642	2,642	0
献血者数				2,562	2,254	308
達成率				97.0%	85.3%	—
内 訳	400m L	献血実績		2,115	1,832	283
		達成率		99.7%	86.4%	—
	200m L	献血実績		447	422	25
		達成率		85.8%	81.0%	—

1-2 医療薬事課（感染症予防チーム）

(1) 感染症対策の推進

1 予防接種普及事業

流行のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、市町村に対し、予防接種法に定められた定期・臨時の予防接種の適正な実施及び予防接種による健康被害への対応について技術的助言を行いました。

(1) 予防接種事故対策負担金

市町村が予防接種健康被害を受けた者に対して支弁した医療費、医療手当、障害年金の給付額の4分の3を県が負担。（県が支弁した額の3分の2を国が負担）

(2) 予防接種事故発生調査費補助金

市町村が予防接種健康被害調査委員会を開催し、調査等に要した費用の4分の3を県が負担。（県が支弁した額の3分の2を国が負担）

■ 日本脳炎の接種者数（平成24年度）

市町村名	1期初回		1期追加	2期
	接種者数			
	第1回	第2回	接種者数	接種者数
H22年度計	2,005	1,842	283	119
H23年度計	1,609	1,598	915	456
H24年度計	2,061	2,076	2,043	549
相馬市	371	393	561	136
南相馬市	676	665	521	194
広野町	63	62	44	22
檜葉町	68	71	61	27
富岡町	168	181	178	31
川内村	10	13	9	4
大熊町	276	258	179	49
双葉町	42	47	59	7
浪江町	158	168	212	47
葛尾村	19	15	26	2
新地町	101	94	107	12
飯館村	109	109	86	18

※接種期間 生後6ヶ月～90ヶ月

※望ましい期間 1期初回：3歳、1期追加：4歳、2期：9歳

※平成17年5月に定期予防接種としての日本脳炎ワクチン接種の積極的な勧奨を差し控えていたが、平成22年から積極的勧奨を再開しました。

■BCGの接種者数（平成25年度）

市町村名	接種者数		
	6ヶ月未満	6ヶ月～1歳	計
H23年度計	0	0	0
H24年度計	960	3	963
H25年度計	644	313	957
相馬市	175	93	268
南相馬市	281	19	300
広野町	3	16	19
檜葉町	1	21	22
富岡町	37	42	79
川内村	6	5	11
大熊町	36	40	76
双葉町	7	14	21
浪江町	44	31	75
葛尾村	12	2	14
新地町	25	13	38
飯館村	17	17	34

※接種期間は生後5ヶ月～8ヶ月に達するまでの期間。ただし、地理的条件、交通事情、災害の発生その他の特別の事情によりやむを得ないと認められる場合においては、1歳に達するまでの期間です。

■MR（麻しん・風しん）の接種者数（平成24年度）

年度	麻しん・風しん(混合)			
	1期	2期	3期	4期
H22年度計	1期	2期	3期	4期
	1,689	1,769	1,883	2,101
H23年度計	1期	2期	3期	4期
	1,069	1,253	1,363	1,521
H24年度計	1期	2期	3期	4期
	1,021	1,280	1,390	1,623
相馬市	274	307	314	318
南相馬市	249	387	450	528
広野町	26	40	42	69
檜葉町	44	32	59	86
富岡町	108	106	131	155
川内村	13	15	12	10
大熊町	88	123	90	92
双葉町	23	58	47	68
浪江町	96	100	123	149
葛尾村	7	8	11	15
新地町	55	64	70	76
飯館村	38	40	41	57

※接種期間 1期:1歳児 2期:5歳～7歳未満で小学校就学前1年間の者、平成20年4月～平成25年3月までの5年間は、第3期:中学1年生に相当する者、第4期:高校3年生に相当する者が対象になっています。

■三種混合の接種者数

(平成 24 年度)

市町村名	第1期初回			第1期	第2期
	接種者数			追加接種	追加接種
	第1回	第2回	第3回	接種者数	接種者数
H21年度計	1,705	1,699	1,647	1,696	1,577
H23年度計	1,271	1,273	1,244	1,259	1,013
H24年度計	671	778	881	1,087	1,215
相馬市	190	223	251	280	294
南相馬市	161	194	217	298	469
広野町	23	25	25	37	36
檜葉町	25	31	37	56	35
富岡町	57	61	70	97	77
川内村	7	6	9	8	7
大熊町	55	63	71	95	97
双葉町	15	17	20	20	13
浪江町	64	74	80	97	65
葛尾村	8	8	8	5	9
新地町	36	43	50	58	69
飯館村	30	33	43	36	44

※三種混合＝ジフテリア、百日せき、破傷風

※望ましい期間 1 期初回：生後 3 ヶ月～12 ヶ月、1 期追加：12 ヶ月～18 ヶ月

※2 期DTトキソイド：11 歳～12 歳（小学 6 年生）

※東日本大震災の影響で、三種混合について平成 22 年度のデータはありません。

■四種混合の接種者数

(平成 24 年度)

市町村名	第1期初回			第1期
	接種者数			追加接種
	第1回	第2回	第3回	接種者数
H24年度計	369	244	143	0
相馬市	123	81	43	0
南相馬市	98	69	44	0
広野町	10	5	1	0
檜葉町	7	4	2	0
富岡町	27	17	10	0
川内村	4	3	2	0
大熊町	29	20	13	0
双葉町	3	2	1	0
浪江町	28	15	8	0
葛尾村	2	2	2	0
新地町	19	13	10	0
飯館村	19	13	7	0

※四種混合＝ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎

※望ましい期間 1 期初回：生後 3 ヶ月～12 ヶ月、1 期追加：12 ヶ月～18 ヶ月

※四種混合は平成 24 年 11 月 1 日から導入されました。

■急性灰白髄炎（経口生ポリオ）の接種者数（平成24年度）

市町村名	第1回	第2回
H21年度計	1,617	1,594
H23年度計	796	747
H24年度計	491	593
相馬市	101	94
南相馬市	100	109
広野町	7	9
檜葉町	58	119
富岡町	28	23
川内村	2	3
大熊町	24	40
双葉町	14	16
浪江町	125	141
葛尾村	3	4
新地町	20	27
飯舘村	9	8

※投与期間 生後3ヶ月～90ヶ月

※望ましい期間 生後3ヶ月～18ヶ月

※東日本大震災の影響で、急性灰白髄炎について平成22年度のデータはありません。

※経口生ポリオの集団予防接種は平成24年で終了しました。

■急性灰白髄炎（不活化ポリオワクチン）の接種者数（平成24年度）

市町村名	初回接種			追加接種
	第1回	第2回	第3回	
平成24年度計	1,091	1,394	1,220	1
相馬市	313	442	391	0
南相馬市	268	305	254	0
広野町	34	48	37	0
檜葉町	54	67	46	0
富岡町	81	115	103	1
川内村	8	13	10	0
大熊町	93	115	117	0
双葉町	17	21	21	0
浪江町	108	133	116	0
葛尾村	6	6	6	0
新地町	52	65	54	0
飯舘村	57	64	65	0

※投与期間 生後3ヶ月～90ヶ月

※望ましい期間 生後3ヶ月～18ヶ月

※平成24年9月から不活化ポリオの個別接種が開始されました。

2 感染症予防対策事業【所重点】

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）に定められた各疾病の発生時に、必要な措置をとるとともに、疫学調査を実施し、感染経路の究明を図りました。

また、接触者等に対して健康診断を行い、二次感染の防止に努めました。

(1) 感染症予防費等負担金

感染症の病原体に汚染された場所の消毒に要する経費等の市町村支弁分に対して負担金を支出しました。

負担率：2/3（国 1/2、県 1/2）

(2) 腸管出血性大腸菌感染症予防対策事業

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生に対する検査及び感染拡大防止対策を実施しました。

(3) 移送費

一類・二類感染症患者等が発生した場合に、患者発生場所から感染症指定医療機関へ移送できる体制を整えています。

(4) 感染症診査協議会の運営

患者の入院勧告及びその延長に関する必要な事項を審議するため、感染症診査協議会を開催しました。

感染症診査協議会は、感染症法第 19 条、20 条（応急入院、本入院）及び第 37 条の 2（一般患者に対する医療）に関する事項並びに法 18 条に基づく就業制限について、諮問結果を答申しています。また、保健所はこの答申に基づき、法第 37 条及び第 37 条の 2 による医療費を公費負担しました。

※ 原子力災害により診査協議会委員の確保が困難となったため、平成 23 年度からは県北地区感染症診査協議会委員に相双地区の診査を依頼しています。

開催時期：毎月（定期及び臨時）

開催場所：県北保健福祉事務所

■ 感染症審査協議会の診査の状況

区分	申請件数	合格件数	承認件数
入院勧告	3	3	3
延長入院	4	4	4
37条の2	13	13	13
計	20	20	20
就業制限	4	4	4

※就業制限は腸管出血性大腸菌感染症 1 件を含みます。

■ 相双地区感染症診査協議会委員名簿（平成 26 年度）

氏名	職名	氏名	職名
谷野 功典	公立大学法人福島県立医科大学付属病院 呼吸器内科副部長	永路 真由美	地域医療機能推進機構二本松病院 統括診療部 内科診療部長
藤野 美都子	公立大学法人福島県立医科大学医学部 人間科学講座教授	鈴木 修三	公立藤田総合病院 内科長
三島 博	財団法人大原総合病院 顧問	齋藤 允	福島地方方法務局 人権擁護委員

- (5) 入院患者医療費
 県が入院勧告又は入院の措置をした場合において、患者が受ける医療に要する費用のうち、社会保険等で負担される部分を除いた費用を負担しました。
- (6) 指定医療機関運営費補助金
 一類・二類感染症患者を入院治療する感染症指定医療機関の補助を行い、患者発生時の体制を整備しました。(本庁地域医療課感染・看護室)
 当所は、必要に応じて、第二種感染症指定医療機関の指定に向けた関係機関との協議を行いました。
- (7) 結核病床整備促進事業(再生計画)
 新たに結核患者収容モデル病床を設置する医療機関に対して、運営費補助、職員の研修派遣を行う。(本庁地域医療課感染・看護室)
- (8) 麻しん対策事業
 麻しんを排除するため、市町村への技術的支援及び住民への普及啓発を図りました。

3 感染症発生動向調査事業

感染症の発生状況や動向を早期に把握し、感染拡大の防止を図るため、各定点医療機関からの報告を感染症情報センターに報告し、還元された情報を管内関係機関に提供するとともに、ホームページで公表しました。

定点医療機関：6 医療機関（10 定点）

■感染症発生動向調査報告件数の推移

類型	感染症名等	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
二類感染症	結核	28	25	23	20	17	10
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症等	15	6	2	8	1	1
四類感染症	全数報告分	1	3	0	0	0	0
五類感染症	全数報告分	7	3	5	2	2	5

4 相双地域感染症ウィークリー情報発信事業【創意事業】

福島県感染症発生動向調査週報（公表機関：衛生研究所）公表のために管内における感染症発生動向を集約していますが、集約した地域の感染症情報を管内医療機関にフィードバックするとともに、市町村等にも情報提供しました。

5 新型インフルエンザ等対策推進事業【所重点】

新型インフルエンザ患者等への医療提供体制等について協議するため、新型インフルエンザ対策相双地域医療会議を開催しました。

開催時期：平成 25 年 12 月 3 日

開催場所：南相馬合同庁舎

(2) 結核対策の推進

1 結核定期健康診断補助金

結核対策を確実なものとするため、私立学校及び施設が行う結核定期健康診断に対し、補助金を交付しました。

■結核定期健康診断の実施状況

対象内訳		事業所	高等学校 その他学校	施設	市町村 (65歳以上)	合計
区分						
対象者数		4,395	1,016	599	50,108	56,118
受診者数		3,988	1,012	581	13,705	19,286
受診率(%)		90.7	99.6	97.0	27.4	34.4
間接撮影受診者数		1,633	1,012	56	12,967	15,668
直接撮影受診者数		2,355	0	525	738	3,618
喀痰検査受診者数		15	0	0	0	15
発見状況	結核患者数	-	-	-	-	-
	発見率(%)	-	-	-	-	-
	発病の恐れある者	-	-	-	-	-
	発見率(%)	-	-	-	-	-

※ 結核定期健康診断の対象者

- ①業者(学校及び病院、診療所、助産所、介護老人保健施設において業務に従事するもの)
- ②学校(高等学校、高等専門学校、専修学校、養護学校の入学年次の生徒)
- ③施設(救護施設、養護老人ホーム、特別介護老人ホーム、軽費老人ホーム、身体障害者療護施設、知的障害者更生施設、知的障害者授産施設、知的障害者通勤寮に従事する者、及び65歳以上の入所者)
- ④市町村(65歳以上の者)

■結核定期健康診断受診状況(一般住民)

	対象人員	受診人員	受診率(%)	一次検診	精密検査		発見者数	
				間接撮影	直接撮影	喀痰検査	発病の恐れある者	結核患者
H23年度計	42,613	6,988	16.4	6,943	45	1	0	0
H24年度計	49,202	11,955	24.3	11,232	673	0	0	0
H25年度計	50,108	13,705	27.4	11,282	738	0	0	0
相馬市	9,685	2,486	25.7	2,486	0	0	0	0
南相馬市	18,695	3,702	19.8	3,702	0	0	0	0
広野町	1,289	449	34.8	445	4	0	0	0
檜葉町	1,981	528	26.7	481	47	0	0	0
富岡町	3,287	1,000	30.4	784	216	0	0	0
川内村	988	382	38.7	358	24	0	0	0
大熊町	2,326	820	35.3	660	160	0	0	0
双葉町	1,865	513	27.5	356	157	0	0	0
浪江町	5,369	1,626	30.3	1,504	122	0	0	0
葛尾村	517	227	43.9	219	8	0	0	0
新地町	2,304	1,154	50.1	1,154	0	0	0	0
飯館村	1,802	818	45.4	818	0	0	0	0

2 結核対策特別促進事業

結核予防を推進するため、地域の実情に応じた対策を実施しました。

- (1) 関係医療機関との DOTS カンファレンスへの参加
- (2) 研修会の開催
開催時期：2月
開催場所：広野町、南相馬市
- (3) 結核ミニ講座の開催
実施時期：9月

3 結核医療事業

結核の適正な医療の普及と結核の感染予防のため、感染症法の規定に基づき、入院・通院に係る医療費の公費負担を実施しました。当所は、患者票交付等の事務を行いました。

- (1) 一般患者（法第 37 条の 2）医療費公費負担事業
- (2) 入院患者（法第 37 条）医療費公費負担事業

4 結核患者管理事業

感染症法第 17 条に基づく定期外の健康診断及び第 53 条の 13 に基づく登録患者の健康診断を医療機関等への委託により実施しました。

また、感染症法第 25 条に基づき、登録患者及びその家族に対して、家庭訪問を実施しました。

- (1) 接触者健診の状況

対象者数	受診者数	受診率	発見者数	発病の恐れのある者
114	96	84.2%	0	0

※対象者：患者家族及び接触者等

- (2) 管理検診の状況

対象者数	受診者数	受診率	要医療	発病の恐れのある者
63	16	25.4%	0	0

※対象者：治療放置患者、経過観察患者、病状不明者等

- (3) 家庭訪問指導の状況

平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
家庭訪問	1(0)	3(1)	6(2)	6(1)	5(0)	4(0)	4(0)	2(0)	3(0)	4(0)	2(0)	8(1)	48(5)

※対象者：一般患者及び入院患者とその家族

※括弧内は、入院患者への面接回数

(3) エイズ対策、肝炎対策の推進

1 エイズ対策促進事業

エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図るため、地域の実情に応じたエイズ対策を推進しました。

(1) 普及啓発事業

ア 世界エイズデー・キャンペーン

ショッピングモール等において、啓発用資材の配布等キャンペーンを実施しました。

実施時期：12月

実施場所：南相馬市内

イ 啓発活動

南相馬合同庁舎内にレッドリボン、パンフレットの配布コーナーを設置するとともに、ポスター等掲示や各種講演会等でのパンフレットの配布を実施しました。

実施時期：11月

■エイズ講座の開催状況（平成20年度～25年度）

年度	中学生		高校生		医療関係		福祉関係		一般	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
平成20年度			5	996					2	106
平成21年度										
平成22年度			1	83						
平成23年度										
平成24年度							2	145	12	216
平成25年度			1	108	1	52				

※平成21年度は新型インフルエンザ対応、平成23年度は東日本大震災の影響により、実績はありません。

(2) エイズ一般相談

エイズに関する地域住民からの相談（来所、電話）に対応しました。（随時）

■エイズ相談状況（平成24～25年度）

年度	区分	男性	女性	計
平成24年度	電話相談	19	3	22
	来所相談	2	0	2
平成25年度	電話相談	16	8	24
	来所相談	19	3	22

■エイズ相談内容（延べ件数）（平成25年度）

1	症状・感染経路等の相談	18
2	発生状況の問い合わせ	0
3	不安の訴え	41
4	予防方法等の相談	6
5	専門医療機関の場所の問い合わせ等	0
6	抗体検査実施医療機関の問い合わせ	5
7	サーベイランス体制の問い合わせ	0
8	国や県の体制内容についての問い合わせ	0
9	輸血用血液・血液製剤の安全性	0
10	その他	17
合計		87

2 エイズ・肝炎検査事業

感染者・患者の早期発見と住民の不安の除去を図るため、H I V抗体検査及び肝炎ウイルス検査を実施しました。

(1) H I V抗体検査事業

H I V抗体の匿名検査を原則無料で実施しました。

（原則予約制で週1回実施、夜間検査は月2回実施）

(2) 肝炎ウイルス検査事業

B型肝炎及びC型肝炎ウイルス検査を無料で実施しました。

■H I V抗体検査数の推移（平成18年度～25年度）

年度	検査数			備考
	男性	女性	合計	
平成18年度	21(9)	14(1)	35(10)	
平成19年度	21(4)	13(6)	34(10)	
平成20年度	24(11)	17(2)	41(13)	
平成21年度	15(7)	12(3)	27(10)	
平成22年度	18(8)	10(6)	28(14)	震災のため3月14日より中止
平成23年度	10(2)	2(1)	12(3)	震災のため5月31日まで中止
平成24年度	11(5)	2(1)	13(6)	
平成25年度	16(4)	3(2)	19(6)	

※()内は夜間検査の再掲

3 肝炎医療事業

肝がん等への進行予防や効果的な肝炎治療を推進するため、患者の経済的負担の軽減を図り受診機会の拡大を図りました。

当所は、肝炎治療受給者証の交付申請書の受付等の事務を行いました。

■肝炎治療受給者証の交付申請件数（平成24年度～25年度）

年度	インターフェロン治療				核酸アナログ製剤治療	
	新規	延長	2回目	3剤併用療法	新規	更新
平成24年度	19	3	3	4	8	21
平成25年度	8	0	1	7	8	27

4 保健所における肝炎相談事業

肝炎の早期発見と患者・家族等の不安の軽減を図るため、肝炎ウイルス検査等に関する相談窓口を設置し、来所や電話による相談に対応しました。（随時）

■相談件数（平成24年度～25年度）

年度	相談区分	男性	女性	計
平成24年度	電話	37	15	52
	来所	35	5	40
平成25年度	電話	28	22	50
	来所	24	17	41

■相談内容(延べ件数)（平成25年度）

1	症状・感染経路・予防方法等の相談	4
2	発生状況等の問い合わせ	1
3	不安の訴え	5
4	医療機関での診療、検査対応等に関する問い合わせ	7
5	国や県の体制の内容についての問い合わせ	6
6	輸血用血液・血液製剤の安全性に関する問い合わせ	0
7	その他	81
	合計	104

■肝炎ウイルス検査の推移（平成20年度～平成25年度）

年度	HBS 検査数			HCV検査数		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
平成20年度	5	18	23	5	18	23
平成21年度	6	5	11	6	5	11
平成22年度	6	7	13	6	7	13
平成23年度	1	3	4	1	4	5
平成24年度	5	0	5	5	0	5
平成25年度	4	1	5	4	1	5

2-1 衛生推進課（環境衛生チーム）

(1) 衛生的な環境対策の推進

1 環境営業許可指導事業【所重点】

生活衛生関係営業施設の衛生水準の維持向上を図るため、生活衛生関係営業の許可、監視指導等を行いました。

- (1) 生活衛生関係営業施設の新設等に係る事前指導
新規許可件数 21 件
- (2) 営業施設に対する定期的な監視指導
実施時期：4 月～3 月
対象施設数：1,223 施設〔避難指示区域含む〕
実施頻度：概ね 3 年に 1 回の割合で立入
立入件数：292 件
- (3) 生活衛生関係営業施設の自主管理指導
- (4) 生活衛生及び生活衛生営業経営に関する情報提供（講習会等）
 - ア 講習会
開催回数：2 回
参加者数：53 人
内容：理容衛生講習会

2 建築物の衛生的環境確保事業

建築物における衛生的環境の確保を推進するため、特定建築物等の監視指導を行いました。

- (1) 特定建築物の衛生的管理の監視指導
実施時期：11 月～1 月
対象施設数：63 施設〔避難指示区域含む〕
実施頻度：年 1 回立入
立入件数：41 件
- (2) 建築物清掃業等の知事登録業者の監視指導
実施時期：12 月～1 月
対象数：32 事業〔避難指示区域含む〕
実施頻度：年 1 回立入
立入件数：22 件

3 生活環境の衛生確保事業

生活環境の衛生を確保するため、各種相談の受付及び助言・指導や関係施設の監視指導を行いました。

- (1) 住居衛生
 - ア ねずみ・衛生害虫等の発生防止・駆除の助言・指導
相談件数：15 件
 - イ 室内空気環境に関する相談に基づく測定、助言・指導
 - ウ 居住環境に関する種々の相談対応、情報提供
 - (ア) 講習会
開催回数：1 回
参加者数 19 人

- 内容:住居に住みつく虫
- (2) 墓地、納骨堂、火葬場の経営許可等及び事前指導
許可件数:4件
 - (3) 家庭用品に含まれる有害物質の監視
実施時期:2月
試買検査件数:ホルムアルデヒド:9件
水酸化カリウム又は水酸化ナトリウム:2件
 - (4) 遊泳用プールの衛生管理指導
実施時期:7月
対象施設数:11施設〔避難指示区域含む〕
実施頻度:年1回立入
立入件数:4件
 - (5) コインオペレーションクリーニングの衛生管理指導
実施時期:10月～11月
対象施設数:57施設〔避難指示区域含む〕
実施頻度:2年に1回立入
立入件数:38件

4 生活衛生関係施設衛生確保推進事業【所重点】

- (1) レジオネラ属菌対策指導
レジオネラ症の原因菌であるとされる公衆浴場及び旅館の浴槽水の中のレジオネラ属菌検査を実施し、施設の適正な衛生管理について指導、啓発を行いました。
ア 循環式浴槽を有する入浴施設の衛生指導
公衆浴場 20施設、旅館 46施設
イ 循環式浴槽水の水質検査（レジオネラ属菌）
実施時期:6月及び10月
検査件数:5件
ウ 循環式浴槽水の自主検査の推進
- (2) 理美容所器具類の細菌検査
理美容所において使用する器具の消毒効果について、確認検査の結果を踏まえ、営業者に対し適切に指導しました。
実施時期:6月及び10月
検査件数:30件

(2) 飲料水の衛生対策の推進

1 飲料水の衛生確保事業【所重点】

安全な水道水の安定的な供給を図るため、水道事業の認可・確認・届出関係事務を行うほか、各水道施設等の監視指導・啓発を行いました。

- (1) 水道水の安全確保
ア 水道施設、専用水道の監視指導
実施時期:5月～10月
対象施設数 :41施設〔避難指示区域含む〕
実施頻度:年1回立入
立入件数:23件

- イ 簡易専用水道・準簡易専用水道の衛生管理指導
対象施設数:155 施設〔避難指示区域含む〕
立入件数:3 件
- (2) 飲用井戸使用者に対する衛生的飲用指導
 - ア 飲用井戸所有者からの相談対応
井戸所有者から、井戸の維持管理、水質検査及び放射性物質の井戸への影響等に関する相談があった際に飲用指導を行いました。
 - イ 汚染井戸周辺調査に係る飲用指導
相双地方振興局が実施する汚染井戸周辺調査において、新たに水質基準を超過した飲用井戸はなかったため、当調査に係る飲用指導の実績はありませんでした。

2 水道水質安全確保事業【全庁重点・所重点】

- 飲料水の放射性物質による汚染に対する安全を確認し、安心を確保するため、飲料水を対象とした放射性物質のモニタリング検査を実施しました。
- 飲料水の放射性物質モニタリング検査の受付及び基準超過時の飲用指導
検査施設数 水道 18 施設、専用水道 3 施設、給水施設 5 施設
基準超過施設 なし

3 水道施設整備国庫補助の指導監督事務

- 生活を支える安全・安心な水道の整備を図るため、市町村や水道企業団に対し、水道施設整備国庫補助に関する助言及び申請の受付事務を行いました。
- 水道施設整備国庫補助の受付件数：10 件

(3) 温泉の適正利用の推進

1 温泉の適正利用推進事業

- 温泉源の保護と適正利用を推進するため、温泉掘削等許可申請に基づく現地調査指導、温泉源の定期測定調査等を実施しました。
- (1) 温泉掘削等の許可申請に係る指導・現地調査
申請件数:1 件
 - (2) 温泉利用施設の許可、立入検査・指導、温泉揭示指導
実施時期:4 月～5 月
対象施設数:16 施設〔避難指示区域含む〕
実施頻度:年 1 回立入
立入件数:4 件
 - (3) 源泉、温泉施設等における可燃性ガスに係る安全対策指導
指導件数:1 件

■平成 25 年度 環境衛生関係施設の業種別監視指導状況

分類番号	業種	区分	① 年度末 現在 総施設数	② 許可認可 届出受理 施設数	③ 変更認可 前及び届 出時の調 査指導件 数	④ 監視指導 延件数	⑤ 無許可無 届施設の 調査指導 延件数	⑥ ③+④+⑤ 総監視件 数	⑦ ⑥÷① 1施設当 たりの監 視率 (%)	⑧ ④のうち 苦情処理 による監 視件数	行政処分			
											⑨ ⑩+⑪+⑫ 違反件 数	⑩ 説 論 処 分	⑪ 営 業 使 停 止 分	⑫ 改 善 命 令
営業関係施設	1	ホテル	42	4	4	19	0	23	54.8	0	0	0	0	0
	2	旅館	134	6	6	57	0	63	47.0	0	0	0	0	0
	3	簡易宿所	67	0	0	32	0	32	47.8	0	0	0	0	0
	4	下宿	62	1	1	7	0	8	12.9	0	0	0	0	0
	5	常設興行場	10	2	2	4	0	6	60.0	0	0	0	0	0
	6	その他の興行場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7	普通公衆浴場	2	0	0	2	0	2	100	0	0	0	0	0
	8	その他の公衆浴場	46	0	0	18	0	18	39.1	0	0	0	0	0
	9	整容所	308	5	10	61	0	71	23.1	0	0	0	0	0
	10	美容所	422	3	5	63	0	68	16.1	0	0	0	0	0
	11	クリーニング所（一般）	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12	クリーニング所（取次所）	74	0	0	1	0	1	1.4	0	0	0	0	0
A 小計			1,223	21	28	264	0	292	23.9	0	0	0	0	0
飲料水施設	13	水道用水供給事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	14	上水道	3	0	0	2	0	2	66.7	0	0	0	0	0
	15	簡易水道	12	0	0	11	0	11	91.7	0	0	0	0	0
	16	専用水道	10	0	0	5	0	5	50.0	0	0	0	0	0
	17	簡易専用水道	111	3	0	2	0	2	1.8	0	0	0	0	0
	18	準簡易専用水道	44	1	0	1	0	1	2.3	0	0	0	0	0
	19	給水施設	16	1	1	4	0	5	31.3	0	0	0	0	0
B 小計			196	5	1	25	0	26	13.3	0	0	0	0	0
その他の施設等	20	火葬場	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	21	墓地・納骨堂	402	4	3	0	0	3	0.7	0	0	0	0	0
	22	特定建築物	63	2	2	39	0	41	65.1	0	0	0	0	0
	23	ビル管理業登録業者	32	3	3	22	0	25	78.1	0	0	0	0	0
	24	出張理容	3	1	1	0	0	1	33.3	0	0	0	0	0
	25	出張美容	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26	洗たく物無店舗取次店	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27	コインオペレーションクリーニング	57	4	6	32	0	38	66.7	0	0	0	0	0
28	一般プール	11	0	0	4	0	4	36.4	0	0	0	0	0	
C 小計			582	14	15	97	0	77	13.2	0	0	0	0	0
その他（施設以外）	29	井戸等				0				0				
	30	家庭用品関係				0				0				
	31	そ 族 こん 虫				0				0				
	32	住 環 境 関 係				0				0				
	33	そ の 他 施 設				0				0				
D 小計						0				0				
温泉	34	源 泉	20	1	4	4	0	8	40.0	0	0	0	0	0
	35	温 泉 利 用 施 設	16	0	0	4	0	4	25.0	0	0	0	0	0
E 小計			36	1	4	8	0	12	33.3	0	0	0	0	0
合 計			2,001	40	44	386	0	395	19.7	0	0	0	0	0

2-2 衛生推進課（食品衛生チーム）

(1) 食品安全確保対策の推進

1 食品営業許可指導事務

食品の安全対策の確保と食品衛生思想の普及啓発を図るため、食品営業施設や集団給食施設の監視指導、食品等の収去検査や食の安全教室等を実施しました。

(1) 食品営業施設の監視指導

ア 食品営業者に対する施設・設備基準の適正指導及び許可・登録事務

新規許可件数:221 件

継続許可件数:248 件

監視延べ件数:723 件

イ 食品取扱者に対する食品衛生講習会の実施

実施回数:14 回

参加者数:737 人

ウ 食品製造（加工）施設等の重点監視指導

■食品製造（加工）施設等の監視件数

	施設数	監視延べ件数
食品製造（加工）施設	16	12
大型小売店	17	12
大量調理施設	100	76
計	133	100

エ 食品卸売市場に対する定期的な早朝監視

対象施設数:2 件

監視延べ件数:18 件

(2) 集団給食施設の衛生確保

ア 学校、社会福祉施設、事業所等の集団給食施設の監視指導

イ 大量調理施設衛生管理の指導

■集団給食施設の監視件数

	施設数	監視延べ件数
学校	58	33
病院・診療所	16	8
事業所	13	13
その他（社会福祉施設等）	66	24
計	153	78

(3) 消費者からの相談対応（食品安全110番）

相談件数：14 件

(4) 食品衛生思想の普及啓発

ア 家庭における食中毒防止のための食品衛生思想の普及啓発（広報、食品衛生懇談会等）

食品衛生懇談会の開催

開催日：平成 25 年 9 月 5 日

開催地：南相馬市

参加者：消費者代表、食品関係業者、行政関係者

イ 街頭キャンペーン等の実施

実施日：平成 25 年 8 月 12 日、8 月 14 日

内 容：声かけをしながら啓発物品を配布し、食中毒の注意を喚起しました。

2 食中毒等の原因究明調査【所重点】

食中毒等において、発生原因の徹底究明及び被害の拡大防止を図るため、喫食調査、施設調査及び微生物学・生化学的検査など迅速・的確な調査を行い、原因施設に対して必要な措置を指導し、事故の再発防止を図りました。

食中毒発生件数:2 件

患者数:16 人

3 食品安全対策の強化事業【所重点】

(1) 畜水産食品中の抗生物質等モニタリング検査事業の強化

生産段階での抗生物質、合成抗菌剤及び動物用医薬品の残留が懸念される食肉、卵、牛乳、魚介類等の食品のモニタリング検査を実施することにより、違反食品等の排除に努めるとともに、関係機関を通じて生産者の指導を行いました。

検査実施数:1 件

違反件数:0 件

(2) 食品中の残留農薬検査の強化

県内で流通している農産物の残留農薬を検査して、残留農薬の実態把握と基準に違反した農産物の流通からの排除を指導し、関係機関と連携して回収等の必要な措置を実施しました。

検査実施数:12 件

違反品数:1 件

(3) 食品添加物の適正使用に関する取締の強化

使用頻度の高い食品添加物を含む食品を重点的に検査し、違反食品の排除に努めるとともに、食品添加物の適正使用を指導しました。

検査実施数:19 件

違反品数:0 件

4 食品中の放射性物質対策事業【全庁重点・所重点】

市場等に流通する食品等の安全性を確認するため、県内農林水産物等を原材料とする加工食品の放射性物質検査を実施しました。

当所では検体の確保と基準を超過した食品等の流通防止の指導を行いました。

検査実施数:290 件

違反品数:0 件

(2) 動物愛護の推進

1 狂犬病予防及び動物の適正管理指導事業【所重点】

狂犬病予防や放置犬等による危害防止を図るため、放置犬等の捕獲及び飼養者に対する適正管理の指導等を実施しました。

- (1) 畜犬の登録及び狂犬病予防注射の啓発

登録：12,314頭

狂犬病予防注射広報：17回

- (2) 放置犬等の捕獲や飼育者に対する適正管理指導

捕獲：60頭

2 動物の愛護と適正管理普及事業【所重点】

動物愛護の精神に鑑み、動物の適正な飼養の普及啓発を図りました。

- (1) 収容動物（犬、ねこ）の譲渡事業

犬譲渡：15頭

ねこ譲渡：12頭

- (2) 小学校への獣医師派遣事業

- (3) 飼い犬のしつけ方教室

- (4) 動物取扱業者に対する啓発及び立入指導

立入件数：延べ24件

- (5) 飼い犬、飼いねこの引き取り及び適正飼養指導

犬引き取り：4頭

ねこ引き取り：15頭

第4 いわき出張所

(1) 被災者に対する健康支援

1 被災者健康サポート事業【全庁重点・所重点】

借上住宅等で生活している被災者等が健康的な生活を維持できるよう、避難元市町村及びいわき市と連携しながら、健康支援活動の実施体制を整備するとともに、健康状態の悪化予防や健康不安の解消に向けた健康支援活動を実施しました。

(1) 仮設住宅・借上住宅等の家庭訪問

市町村からの依頼を受け、家庭訪問により、健康状態の把握を行い、健康相談、継続支援活動等を実施しました。

■家庭訪問状況（市町村別）

市町村	健康相談（延人数）			口腔ケア（再掲）			栄養指導（再掲）		
	仮設住宅	借上住宅	計	仮設	借上	計	仮設	借上	計
南相馬市	7	586	593	0	0	0	0	0	0
広野町	20	11	31	0	0	0	0	0	0
富岡町	8	1,502	1,510	1	1	2	4	3	7
川内村	5	0	5	0	0	0	0	0	0
大熊町	9	85	94	0	4	4	0	0	0
双葉町	40	733	773	0	0	0	0	1	1
浪江町	0	145	145	0	0	0	0	0	0
合計	89	3,062	3,151	1	5	6	4	4	8

(2) 相双地域交流サロンの支援

平成24年度に当所が開設し平成25年度からNPO法人主催となった相双地域交流サロン（旧「小名浜交流サロン」、借上住宅居住者対象）へ専門職を派遣し、健康講話等を実施しました。

■相双地域交流サロンへの専門職の派遣状況（単位：人）

開催年月	開催回数		内容	参加人数
	小名浜	常磐		
平成25年4月	4回	—	・健康講話(脂質異常・高血糖について、検査の見方)・健康体操(肩こり予防)・茶話会	21
5月	4回	—	・健康講話(高血圧、腰痛、世界禁煙デー)・健康体操(肩こり予防、ストレッチ)・茶話会	27
6月	4回	—	・クラフト工作・茶話会	33
7月	3回	1回	・健康講話(歯科、熱中症予防)・茶話会	38
8月	4回	1回	・健康講話(熱中症予防、ロコモティブシンドローム)・健康体操(認知症予防、転倒予防)・茶話会	49
9月	2回	1回	・健康講話(結核予防について)・クラフト工作・茶話会	32
10月	3回	1回	・健康講話(食生活のポイントについて、食中毒予防について、インフルエンザ対策)・茶話会	51
11月	3回	1回	・健康講話(減塩について、歯科講話、ロコモティブシンドロームについて、エイズについて)・茶話会	56
12月	3回	1回	・クラフト工作・浪江町住民の語りべ・合唱・茶話会	52
平成26年1月	3回	1回	・健康講話(健康寿命について、ノロウイルスとインフルエンザ予防)・合唱・茶話会・健康体操(ロコモ・肩こり予防、ストレッチ)	73
2月	4回	1回	・健康講話(健康診断を受けるときの注意点)・クラフト工作・茶話会	69
3月	4回	1回	・健康講話(血圧測定の仕方、正しい歩き方)・クラフト工作・人形浄瑠璃+朝鮮半島芸能+和太鼓・語りべ・茶話会	62
合計	50回			563

(3) 市町村等主催サロン・健康相談会の支援

市町村等が実施する交流会、サロン等に、看護師、管理栄養士、歯科衛生士を派遣し、避難者の健康の保持・増進や介護予防等の活動を支援しました。

実施回数：延べ 58 回

参加人数：延べ 935 人

■市町村等主催サロン・健康相談会への専門職の派遣状況 (単位：人)

町名	回数	内容	参加人数
広野町	4	健康相談・料理教室・歯科サロン	62
檜葉町	7	健康相談・栄養相談	144
富岡町	35	健康相談・栄養相談・料理教室・栄養サロン・歯科サロン	557
大熊町	6	歯科サロン	43
双葉町	6	健康相談・栄養相談・栄養サロン・歯科サロン	129
合計	58		935

2 被災者の心のケア事業

被災者支援を円滑に行えるよう、ふくしま心のケアセンターいわき方部センター(以下、「ふくしま心のケアセンター」という。)と会議・打ち合わせを行うとともに、被災者のPTSD(心的外傷ストレス障害)やうつ病、アルコール問題等の心の問題に対応するため、同行訪問を行いました。

また、被災者支援に携わる生活支援相談員等の支援者自身が健康な状態を保ちながら支援活動に取り組むとともに専門的知識を得、対応についての理解を深めることを目的としてふくしま心のケアセンターと共催し研修を行いました。

会議等開催回数：延べ 19 回

同行訪問回数：延べ 256 回

研修会実施回数：4 回

■研修会の実施状況 (単位：人)

開催日	テーマ	参加者数
平成 25 年 8 月 2 日	支援者のためのストレスケア研修会	90
平成 25 年 11 月 1 日	生活不活発病	82
平成 25 年 12 月 26 日	復興支援者のためのストレスケア研修会	99
平成 26 年 1 月 22 日	依存症の理解と支援～ギャンブル依存症を中心に～	48

※ 開催場所：いわき市文化センター

3 子どもの心のケア事業【全庁重点】

発達の遅れやその疑いのある幼児へ適切な養育を行い、その保護者に対し心理的・技術的サポートするため、子どもの心のケア事業による人材派遣を活用し「相双地域あそびの教室」を開催しました。

相双地域あそびの教室開催回数：10回

参加児数：延べ 42人

子どもの心のケア事業による人材派遣：保育士10回、医師3回

■相双地域あそびの教室の実施状況

開催年月日	内 容
平成 25 年 5 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師による相談・助言 ・ 臨床心理士による相談及び発達検査（ふくしま心のケアセンター） ・ 保育士による遊びの指導及び相談 ・ 保健師による相談 ・ その他、保護者に対して養育に必要な助言
6 月 24 日	
7 月 22 日	
8 月 19 日	
9 月 30 日	
10 月 21 日	
11 月 25 日	
12 月 16 日	
平成 26 年 1 月 27 日	
2 月 24 日	

4 被災地における障がい福祉サービス基盤整備事業

(1) 被災した障がい児に対する医療支援事業（発達相談会）

東日本大震災により被災した障がい児（その疑いのあるものを含む。以下、「障がい児等」という。）へ児童精神科医、小児科医（以下、「医師」という。）により医療支援が行われる発達相談会に同席し、個別事後フォローを行うとともに、いわき市内の支援体制や社会資源活用のための情報提供等を行いました。

参加回数：8回

受診児数：14人

■発達相談会への参加状況

開催年月日	内 容
平成 25 年 4 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 診察 障がい児等を対象に診察を行う。 ■ 支援者に対する助言等 障がい児等の支援者（保健師等）に対し、障がい児等の支援方法について助言等を行う。
6 月 10 日	
8 月 22 日	
9 月 9 日	
10 月 7 日	
11 月 7 日	
12 月 2 日	
平成 26 年 3 月 3 日	

(2) 地域連携会議への参加

障がい児等への相談及び療育を含む援助を行い、安心して生活するための支援を行うため、「被災した障がい児に対する相談・援助事業」を受託する事業所が、保健・福祉・学校関係者が一堂に会して開催する地域連携会議に当所も出席し、情報共有や支援方針の検討等を実施しました。

■地域連携会議への参加状況

実施日（参加日）	参加団体（随時参加の団体も含む）
平成 25 年 4 月 15 日	NPO 法人わくわくネットいわき（ゆいまーる・ふたば）
5 月 20 日	希望の杜福祉会
6 月 17 日	いわき福音協会（なずなホーム）
7 月 17 日	福島県福祉事業協会双葉事務所
8 月 19 日	福島県相談支援アドバイザー派遣事業事務局
9 月 2 日	発達障がい者支援センター
10 月 21 日	福島県立富岡養護学校
11 月 18 日	福島県立平養護学校
12 月 16 日	双葉郡町村役場
平成 26 年 1 月 20 日	福島県保健福祉部障がい福祉課
2 月 17 日	いわき市障がい福祉課
3 月 17 日	福島県相双保健福祉事務所いわき出張所

(3) 相双地域障がい児・者支援関係者会議の開催

いわき地域に避難している障がい者・児の対応について、事業所等が抱える問題や支援体制確保のための課題などについて、情報共有や課題検討を行うため、会議を開催しました。

■相双地域障がい児・者支援関係者会議の開催状況

実施日	参加団体（随時参加の団体も含む）
平成 25 年 4 月 22 日	希望の杜福祉会
5 月 27 日	相談支援事業所 結いの里
6 月 24 日	いわき福音協会 相談支援アドバイザー
7 月 22 日	ふくしま心のケアセンター
8 月 26 日	福島県立富岡養護学校
9 月 24 日	福島県相双保健福祉事務所いわき出張所
10 月 30 日	
11 月 18 日	
平成 26 年 1 月 20 日	
2 月 28 日	
3 月 24 日	

(4) 双葉地方地域自立支援協議会との連携

いわき地域の課題について、双葉地方地域自立支援協議会構成機関等と情報を共有し、福祉支援体制の充実に向けて協議するため、連絡会及びくらし部会に参加しました。

■双葉地方自立支援協議会への参加状況

会議名	参加日
自立支援協議会連絡会	平成 25 年 12 月 17 日、平成 26 年 3 月 3 日
自立支援協議会くらし部会	平成 25 年 10 月 22 日、平成 26 年 2 月 18 日

(2) 被災者支援に係る市町村等との連携

1 被災者支援に係る市町村等との連携強化事業【所重点】

(1) 市町村との連絡会議

ア 市町村との打合せ

避難者に対する健康支援活動が効果的に実施できるよう、避難元市町村及びいわき市と情報交換や課題の整理、対応策の検討等を計 64 回行いました。

■市町村との打合せ回数

市町村	南相馬市	広野町	楢葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	いわき市
回数	3	4	1	23	1	2	23	5	0	2

イ 市町村毎のケア会議の開催・参加

市町村またはいわき出張所が訪問したケースについて、情報共有、今後の方針について話し合うためにケア会議を開催または参加しました。

■ケア会議の開催・参加回数

市町	楢葉町	富岡町	大熊町	いわき市	合計
回数	5	17	11	1	34

ウ 保健事業担当者会議の開催

いわき地域に避難している住民への健康支援の調整を図るため、南相馬市、双葉郡町村、いわき市及びふくしま心のケアセンターなどを参集者に会議を開催しました。

■保健事業担当者会議の開催状況

(単位:人)

開催年月日	議題	参加者
平成 25 年 5 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児支援体制等について ・福島県母子保健事業について ・感染症対策について ・ふくしま心のケアセンターの活動について 	37
9 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健対策について ・メンタルヘルス対策について ・被災者健康支援体制について ・障がい児・者支援関係者会議について 	25
12 月 4 日	<ul style="list-style-type: none"> ・相双保健福祉事務所いわき出張所における平成 26 年度保健事業予定について ・平成 26 年度母子保健事業について ・感染症予防対策について 	24
平成 26 年 2 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> ・いわき市における 1 歳 6 か月児及び 3 歳児健康診査について ・平成 26 年度母子保健事業予定について 	27

2 各関係機関との連絡会議等の実施について

(1) 相談支援専門職チーム（いわき地区）との打合せ会議

いわき地域の相談支援専門職チームが開催する打合せ会議に出席し(計 10 回)、各機関や専門職の活動状況やいわき地域での避難者の状況の把握等を行いました。

(2) 各関係機関への実態調査

いわき地域において相双地域等からの避難者が利用している障がい児・者及び介護関係事業所等の実態を把握し、今後の対策に資することを目的とし訪問・面談調査を行いました。

■実態調査の実施施設数

調査実施施設の種別	施設数	調査実施施設の種別	施設数
自治体	2	障がい児・者関係事業所等	10
社会福祉協議会	3	高齢者関係施設	3
合計 18 施設			

(3) 被災市町村への支援者支援

ア グループミーティングの実施

住民と直接関わる機会の多い広野町絆支援員、富岡町生活支援相談員を対象に、情報を共有しつつ日頃の悩みや困りごとを話し、必要時専門職から助言・指導を行い問題解決につながるよう支援することを目的として、ふくしま心のケアセンターと協力しグループミーティングを実施しました。

広野町絆支援員：26回 延べ128人

富岡町生活支援相談員：7回 延べ43人

イ 研修会・事例検討会の開催

被災者の避難生活の長期化に伴い、避難者の状況の変化や個々の抱える問題が深刻化している状況を踏まえ、被災者の支援に携わる支援者を対象に被災者の理解を深め適切な対応技術を習得し、さらなる支援の向上を図るために研修会・事例検討会を実施しました。

■研修会・事例検討会の実施状況

(単位：人)

開催日	テーマ	参加者
平成 25 年 7 月 16 日	被災者支援に携わる支援者のための精神保健スキルアップ研修 講演：「パーソナリティ障害への理解と支援～境界線型パーソナリティ障害を中心に～」 講師：医療法人稲門会いわくら病院 精神科 崔炯仁 医師	102
12 月 3 日	被災者支援に携わる支援者のための精神保健スキルアップ研修 講演・事例検討：「高齢者のメンタルヘルス～医療機関との連携のための基礎知識～」(認知症、うつ病、アルコール問題、自殺への対応) 講師：京都府立医科大学大学院医学研究所 成本迅 医師	23
3 月 12 日	被災者支援に携わる支援者のための精神保健スキルアップ研修 事例検討：「心理発達に関して援助が必要な母子事例」、「双極性感情障害の母親と家族への支援が必要な事例」 講師：京都大学大学院教育学研究科臨床教育学専攻 心理臨床学講座 教授 桑原知子	21

(3) 母子保健対策の推進

1 市町村母子保健事業指導事務

母子保健事業に対し、市町村保健師等の派遣による支援を行うため母子保健事業従事者のスキルアップの機会を確保し、地域の母子保健支援体制の充実を図りました。

(1) いわき市の幼児健康診査への保健師等の派遣

事後支援の必要な乳幼児が増えている状況を踏まえ、3歳児健康診査において、事後支援にかかる情報を現場から把握し、各市町村と連携して適切な支援に結びつけることを目的として保健師等の派遣を実施しました。

派遣回数：保健師 79 回、歯科衛生士 13 回

■いわき市幼児健康診査受診件数 (単位：人)

		南相馬市	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	小計	合計
受診者	4 か月	6	22	42	43	4	37	20	15	0	189	731
	10 か月	7	26	35	53	2	39	9	24	0	195	
	1歳6か月	10	23	31	49	2	30	8	22	0	175	
	3歳	4	27	32	40	4	37	8	19	1	172	
	合計	27	98	140	185	12	143	45	80	1	731	

(2) 研修会の開催

■研修会実施状況 (単位：人)

開催日	テーマ	参加者
平成 26 年 2 月 25 日	講演：「乳幼児の正常な発育・発達の特徴と健康診査におけるスクリーニングの実際」～1歳6か月児、3歳児健康診査を中心に～ 講師：独立行政法人国立生育医療研究センター理事、日本小児保健協会理事、日本小児科学会監事、Rabbit Developmental Research 平岩幹男 医師	59

2 小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性疾患のうち、治療法の確立していない特定の疾患に罹患している児童に対し、治療研究に必要な費用を交付し、患者家族の医療費の負担を軽減する事業で、当所においても申請の相談に対応するものですが、相談がありませんでした。

3 不妊・不育で悩む人への支援事業

高度生殖医療（体外受精・顕微授精）による不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するため、治療費の一部助成に係る電話及び来所相談に対応しました。

相談件数：2 件

(4) 保健医療体制の充実

1 精神保健医療費関係事業（精神障がい者の措置入院等）

精神障がいによる自傷他害のおそれ又はその疑いのある者を精神保健指定医に診察させ、その結果必要と認められる者を県立病院又は指定病院に入院させる事業ですが、双葉警察署管内で保護された者はいませんでした。

2 精神訪問指導事業

精神疾患の早期治療及び精神障がい者の社会復帰の促進を図るため、精神保健福祉に関する相談対応や訪問指導を行いました。

対応件数：144 件（電話相談 5 件、所内相談 1 件、訪問相談 138 件）

(5) 自殺対策の充実

1 自殺対策緊急強化基金事業【所重点】

(1) 普及啓発事業

自殺予防に関する普及啓発を図るため、9月の自殺予防週間に、家庭訪問やサロン等において啓発資材の配布等を行いました。

配布部数：400 部

(2) 市町村人材育成事業

被災者の健康支援等に従事する職員を対象とした研修会を開催し、自殺の兆候を発見し自殺を予防するゲートキーパーを養成するとともに、市町村や関係機関の職員を対象とした研修を開催し、担当職員の資質の向上を図りました。

■研修会の実施状況

研修会名	開催日	参加者	対象
自殺予防ゲートキーパー養成研修会	平成 25 年 12 月 5 日	28 名	生活支援相談員、絆支援員等
精神保健福祉関係職員等精神保健スキルアップ研修会	平成 25 年 7 月 26 日	102 名	生活支援相談員、市町村保健師等
	平成 25 年 12 月 3 日	23 名	市町村保健師、介護支援専門員等 対象
	平成 26 年 3 月 12 日	21 名	市町村保健師、介護支援専門員等

(6) 感染症対策の推進

1 感染症予防対策事業【所重点】

結核等感染症に対する理解と啓発を図るため、結核予防週間に啓発活動を実施しました。

また、いわき地域における相双地域の仮設グループホーム等に対し、被災者支援の観点から感染症予防や感染拡大防止の徹底を図り、各対象施設等における被災者の健康管理の向上に資することを目的に施設指導を実施しました。

その他、新型インフルエンザ等対策として、行動計画の作成支援のほか各種会議等へ出席しました。

■結核予防週間啓発活動 (単位：人)

実施年月日	実施内容	場所	参加者 (配布数)
平成 25 年 9 月 24 日	結核健康教育	常磐地域交流サロン	11
9 月 13 日 ～9 月下旬	普及啓発資材の配布	家庭訪問対象世帯、サロン等	88

■相双地域の仮施設等に係る被災者支援（感染症予防対策）の実施状況

実施年月日	実施場所
平成 26 年 2 月 6 日～17 日	仮設グループホーム及び仮設障がい者支援施設 5 ヶ所 (憩いの家、高原の家かわうち、ならば、せんだんの家、東洋学園)

(7) エイズ対策、肝炎対策の推進

1 エイズ対策促進事業

エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図るため、啓発活動を実施しました。

■啓発活動の実施状況 (単位：人)

実施年月日	実施内容	会場	参加者数 (配布数)
平成 25 年 11 月 26 日	エイズ予防教育	常磐地域交流サロン	15
11 月 14 日～ 12 月上旬	普及啓発資材の配布	相双地域から避難している高等 学校、県立富岡養護学校へ配布	195

2 保健所における肝炎相談事業

肝炎の早期発見と患者・家族等の不安の軽減を図るため、電話及び来所での相談対応を行いました。

相談対応件数：1 件

(8) 難病対策

1 難病在宅療養者支援体制整備事業【所重点】

(1) 難病患者相談指導事業

いわき地域へ避難している難病患者の在宅療養を支援するため、保健師、栄養士、歯科衛生士等による家庭訪問等相談対応を行いました。(随時)

■相談対応実施状況

・来所相談：延べ人数 145 人 (実人数 118 人) (単位：人)

実 人数	延 人数	相談内容 (再掲・延人数)								
		申請等	医療	家庭 介護	福祉 制度	就労	就学	食事 栄養	歯科	その他
118	145	136	1	0	0	2	0	0	0	6

・電話相談：延べ件数 16 件

・家庭訪問：延べ件数 24 件 (実 19 件)

(2) 難病患者医療相談事業

疾病等に対する不安の軽減を図るため、専門の医師等による医療や療養生活に関する相談会・交流会をいわき市内で開催しました。

■医療相談事業の実施状況

(単位:人)

対象疾患	開催年月日・会場	テーマ	参加者
全疾患対象	平成25年10月22日 いわき産業創造館 ラトブ	・講話及び実技「心の健康を保つために」「操体法の実技」 ・交流会	5

※スタッフ:精神科医師・心のケアセンター心理士・保健師・管理栄養士・歯科衛生士・難病ボランティア

2 特定疾患治療研究事業

原因が不明で治療方法が確立されていない特定疾患について、治療研究を行うとともに、医療費の自己負担の軽減を図るため、いわき地域における受給者証交付申請に関する事務を行いました。

■申請受理及び進達件数

新規	更新	転入	変更等
14	112	1	18

3 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

患者の医療負担の軽減を図り、精神的、身体的不安の解消を図るため、いわき地域における受給者証交付申請に関する事務を行いました。

申請件数： 1件

4 遷延性意識障がい治療研究事業

遷延性意識障がい者の医療費の負担軽減を図る事業ですが、申請がありませんでした。

(9) 生活習慣病対策の推進

1 禁煙・分煙の普及啓発

「世界禁煙デー」(毎年5月31日)に、いわき合同庁舎において禁煙・分煙キャンペーンを行いました。

(10) 生活保護の適正実施

1 生活保護適正実施推進事業

いわき市へ避難した被保護者・要保護者等の訪問調査活動、扶養能力調査及び収入資産調査等を実施しました。

訪問調査件数 : 延べ42件 (実12件)

うち新規申請調査件数 : 延べ15件 (実5件)

(11) 女性福祉の向上

1 配偶者暴力相談支援センターネットワーク事業

家庭や生活、就職、離婚等の女性に関わる相談への対応や関係機関との連絡調整等を行うなど、富岡福祉相談コーナーの母子自立支援員兼女性相談員とともに相談対応等を行いました。

相談指導件数：延べ 16 件（内訳「夫等からの暴力」10 件・「住居問題」6 件）

※ 福島県女性保護事業実施要綱第 24 条に基づく業務報告による分類

(12) 各種免許の交付

1 医師免許等の交付事務

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師等医療従事者の免許申請に係る事務を行いました。

看護師免許等進達件数 ： 4 件

2 栄養士・管理栄養士指導事業

栄養士・管理栄養士の免許申請に係る事務を行いました。

栄養士免許申請等進達件数 ： 3 件

参考資料

第1 人口動態等事業関連データ

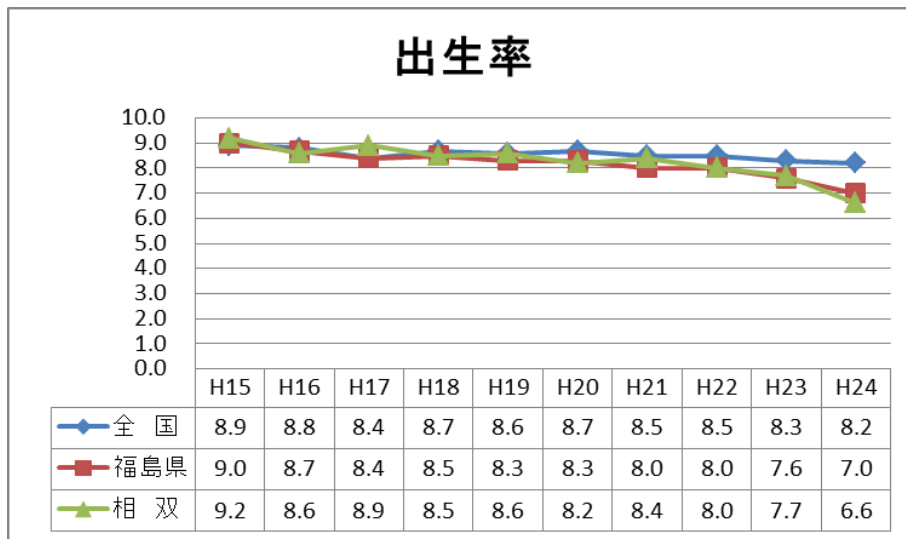
(参考：平成24年人口動態統計(確定数)の概況(福島県))

1 人口動態の年次推移

(1) 出生率(人口千対)

平成24年の出生率(人口千対)は6.6で、県平均と比較して0.4ポイント下回り、全国平均と比較して1.6ポイント下回っています。

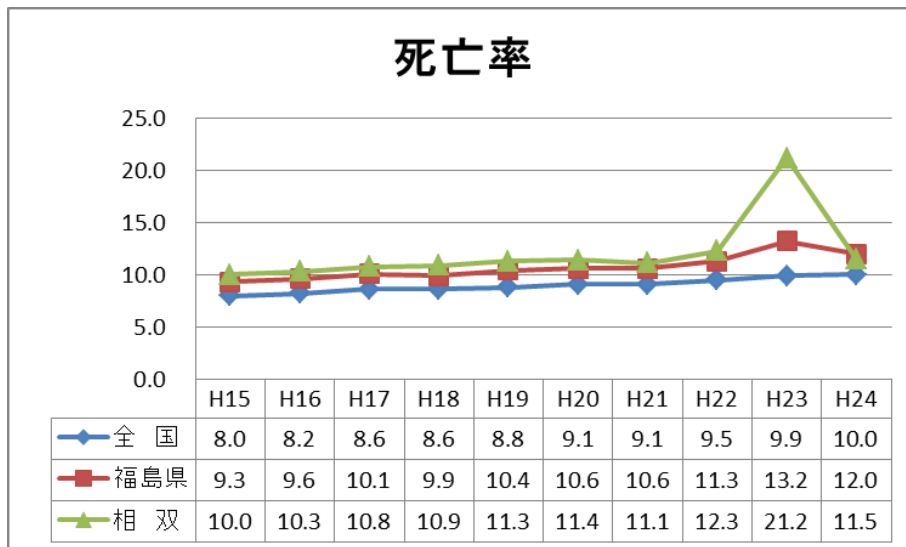
年次推移をみると、東日本大震災以前は全国、県平均と同水準で推移してきましたが、東日本大震災以降は全国平均を下回っています。



(2) 死亡率(人口千対)

平成24年の死亡率(人口千対)は11.5で、県平均と比較して0.5ポイント下回り、全国平均と比較して1.5ポイント上回っています。

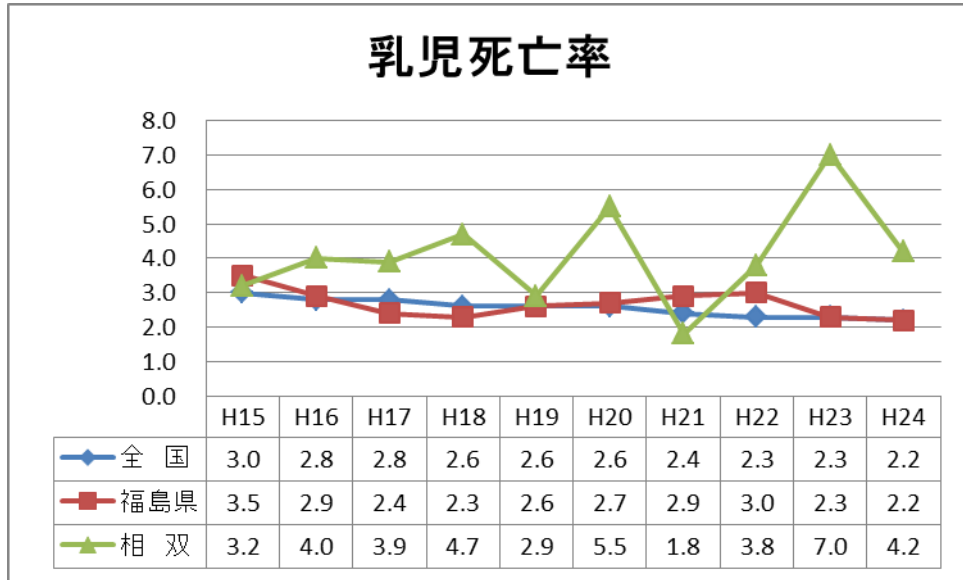
年次推移をみると、平成15年以降、全国平均と比較して約2ポイント、県平均と9比較して約1ポイント上回って推移し、東日本大震災のあった平成23年には21.2まで大幅に上昇しましたが、平成24年には対前年で9.7ポイント低下しています。



(3) 乳児死亡率（出生千対）

平成 24 年の乳児死亡率（出生千対）は 4.2 で、全国及び県平均と比較して 2.0 ポイント上回っています。

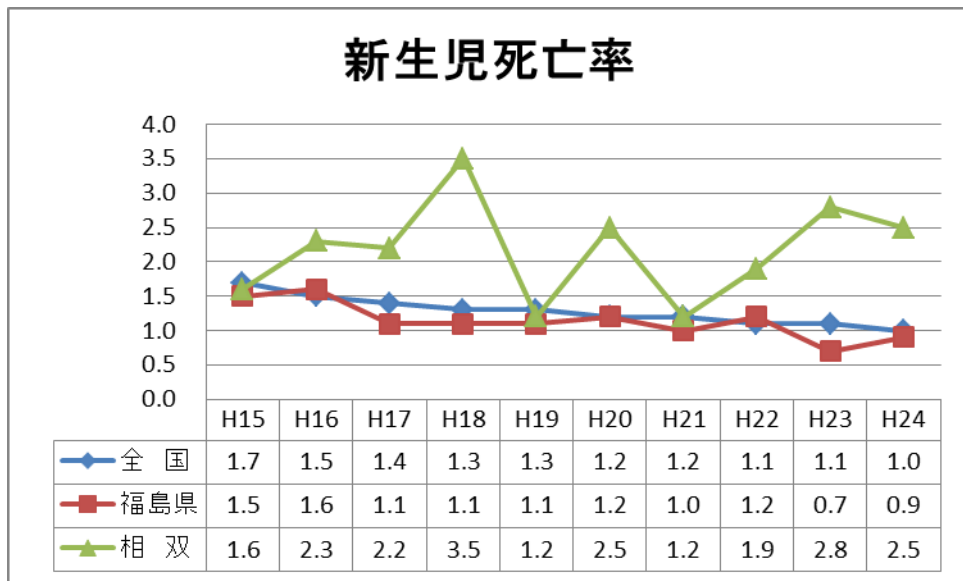
年次推移をみると、平成 18 年以降、上昇と低下を繰り返し、東日本大震災のあった平成 23 年には 7.0 まで上昇しましたが、平成 24 年は対前年で 2.8 ポイント低下しています。



(4) 新生児死亡率（出生千対）

平成 24 年の新生児死亡率（出生千対）は 2.5 で、全国平均と比較して 1.5 ポイント、県平均と比較して 1.6 ポイント上回っています。

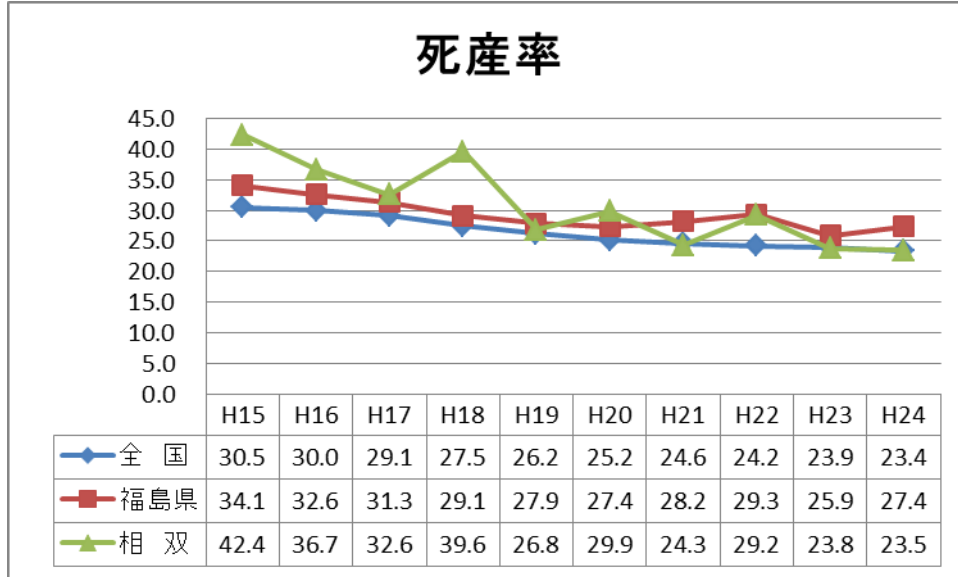
年次推移をみると、平成 15 年以降、上昇と低下を繰り返し、東日本大震災のあった平成 23 年には 2.8 まで上昇しましたが、平成 24 年は対前年で 0.3 ポイント低下しています。



(5) 死産率（出生※¹千対）

平成 24 年の死産率（※¹出生＋死産千対）は 23.5 で、全国平均と比較して 0.1 ポイント上回り、県平均と比較して 2.9 ポイント下回っています。

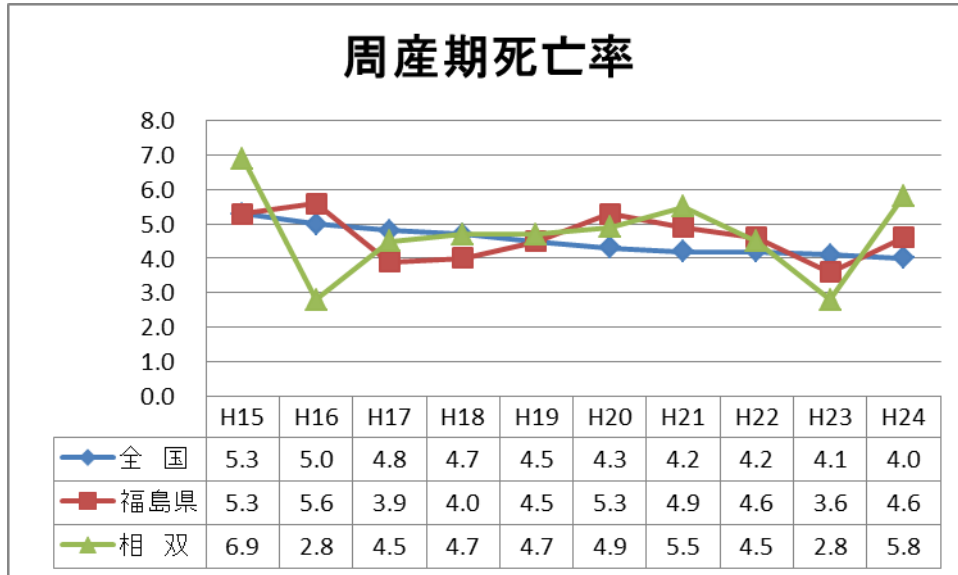
年次推移をみると、平成 15 年の 42.4 と比較し、18.9 ポイント低下しています。



(6) 周産期死亡率（出産※²千対）

平成 24 年の周産期死産率（※²出生＋妊娠 22 週以後の死産千対）は 5.8 で、全国平均と比較して 1.8 ポイント、県平均と比較して 1.2 ポイント上回っています。

年次推移をみると、平成 15 年以降、上昇と低下を繰り返し、平成 23 年には 2.8 まで低下しましたが、平成 24 年は対前年で 3.0 ポイント上昇しています。



2 市町村別人口動態

(1) 市町村別動態実数

区分		出生	死亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡	死産	周産期死亡	婚姻	離婚
全国・県・管内										
全国	H24	1,037,231	1,256,359	△ 219,128	2,299	1,065	24,800	4,133	668,869	235,406
	H23	1,050,806	1,253,066	△ 202,260	2,463	1,147	25,751	4,315	661,895	235,719
福島県	H24	13,770	23,418	△ 9,648	30	13	388	63	9,285	3,210
	H23	15,072	26,106	△ 11,034	34	10	401	54	8,796	3,341
相双管内	H24	1,204	2,106	△ 902	5	3	29	7	920	266
	H23	1,433	3,929	△ 2,496	10	4	35	4	847	293
相馬市	H24	308	450	△ 142	3	1	8	1	201	76
	H23	289	913	△ 624	1	1	6	1	168	68
南相馬市	H24	323	726	△ 403	1	1	12	3	290	98
	H23	512	1,531	△ 1,019	5	2	12	2	270	100
広野町	H24	40	74	△ 34	-	-	-	-	28	3
	H23	31	55	△ 24	-	-	1	-	24	5
檜葉町	H24	38	70	△ 32	-	-	-	-	28	11
	H23	60	139	△ 79	-	-	2	-	41	10
富岡町	H24	99	147	△ 48	-	-	1	1	98	12
	H23	131	200	△ 69	-	-	4	1	72	21
川内村	H24	8	39	△ 31	-	-	-	-	10	1
	H23	9	51	△ 42	-	-	-	-	13	5
大熊町	H24	99	85	14	-	-	1	1	53	18
	H23	122	141	△ 19	1	1	2	-	69	27
双葉町	H24	38	68	△ 30	-	-	-	-	32	6
	H23	52	136	△ 84	1	-	2	-	29	4
浪江町	H24	137	228	△ 91	1	1	6	1	82	25
	H23	132	434	△ 302	2	-	4	-	83	24
葛尾村	H24	6	21	△ 15	-	-	-	-	9	1
	H23	5	20	△ 15	-	-	-	-	5	2
新地町	H24	56	105	△ 49	-	-	-	-	40	8
	H23	53	214	△ 161	-	-	1	-	31	14
飯舘村	H24	52	93	△ 41	-	-	1	-	49	7
	H23	37	95	△ 58	-	-	1	-	42	13

(用語の説明)

- ・自然増加：出生数から死亡数を減じたもの
- ・新生児死亡：生後4週未満の死亡
- ・周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡（生後1週未満の死亡）を加えたもの
- ・出生率、死亡率、自然増加率、婚姻率、離婚率は、人口千対
- ・乳児率、新生児死亡率は、出生千対
- ・死産率は、出生（出生＋死産）千対
- ・周産期死亡率は、出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対

(2) 市町村別動態率

区分		出生率	死亡率	自然増加率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率	周産期死亡率	婚姻率	離婚率
全国・県・管内		(人口千対)	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(人口千対)
全国	H24	8.2	10.0	△ 1.7	2.2	1.0	23.4	4.0	5.3	1.87
	H23	8.3	9.9	△ 1.6	2.3	1.1	23.9	4.1	5.2	1.87
福島県	H24	7.0	12.0	△ 4.9	2.2	0.9	27.4	4.6	4.7	1.64
	H23	7.6	13.2	△ 5.6	2.3	0.7	25.9	3.6	4.4	1.69
相双管内	H24	6.6	11.5	△ 4.9	4.2	2.5	23.5	5.8	5.0	1.46
	H23	7.7	21.2	△ 13.5	7.0	2.8	23.8	2.8	4.6	1.58
相馬市	H24	8.5	12.5	△ 3.9	9.7	3.2	25.3	3.2	5.6	2.11
	H23	7.9	24.9	△ 17.0	3.5	3.5	20.3	3.4	4.6	1.86
南相馬市	H24	5.0	11.2	△ 6.2	3.1	3.1	35.8	9.2	4.5	1.51
	H23	7.7	23.0	△ 15.3	9.8	3.9	22.9	3.9	4.1	1.50
広野町	H24	7.9	14.6	△ 6.7	-	-	-	-	5.5	0.59
	H23	6	10.6	△ 4.6	-	-	31.3	-	4.6	0.97
檜葉町	H24	5.2	9.6	△ 4.4	-	-	-	-	3.8	1.51
	H23	8.1	18.9	△ 10.7	-	-	32.3	-	5.6	1.36
富岡町	H24	6.8	10.0	△ 3.3	-	-	10.0	10.0	6.7	0.82
	H23	8.8	13.5	△ 4.6	-	-	29.6	7.6	4.8	1.41
川内村	H24	3.0	14.8	△ 11.7	-	-	-	-	3.8	0.38
	H23	3.3	18.9	△ 15.6	-	-	-	-	4.8	1.85
大熊町	H24	9.0	7.7	1.3	-	-	10.0	10.0	4.8	1.64
	H23	11.0	12.8	△ 1.7	8.2	8.2	16.1	-	6.2	2.44
双葉町	H24	6.0	10.8	△ 4.8	-	-	-	-	5.1	0.95
	H23	8.1	21.2	△ 13.1	19.2	-	37.0	-	4.5	0.62
浪江町	H24	7.2	11.9	△ 4.8	7.3	7.3	42.0	7.2	4.3	1.31
	H23	6.8	22.3	△ 15.5	15.2	-	29.4	-	4.3	1.23
葛尾村	H24	4.1	14.2	△ 10.2	-	-	-	-	6.1	0.68
	H23	3.4	13.5	△ 10.1	-	-	-	-	3.4	1.35
新地町	H24	7.2	13.5	△ 6.3	-	-	-	-	5.1	1.03
	H23	6.7	27.0	△ 20.3	-	-	18.5	-	3.9	1.76
飯舘村	H24	8.7	15.6	△ 6.9	-	-	18.9	-	8.2	1.18
	H23	6.2	15.9	△ 9.7	-	-	26.3	-	7.0	2.17

(3) 市町村別低出生体重児数

県/管内	区分	出生数			
		総数	男	女	2,500g未満 (再掲)
福島県	H24	13,770	7,075	6,695	1,329
	H23	15,072	7,711	7,361	1,372
相双管内	H24	1,204	592	612	99
	H23	1,433	731	702	115
相馬市	H24	308	154	154	23
	H23	289	153	136	24
南相馬市	H24	323	146	177	30
	H23	512	248	264	35
広野町	H24	40	22	18	3
	H23	31	15	16	1
楡葉町	H24	38	16	22	1
	H23	60	27	33	6
富岡町	H24	99	52	47	11
	H23	131	71	60	8
川内村	H24	8	4	4	1
	H23	9	6	3	-
大熊町	H24	99	56	43	7
	H23	122	61	61	18
双葉町	H24	38	19	19	3
	H23	52	33	19	7
浪江町	H24	137	73	64	9
	H23	132	75	57	7
葛尾村	H24	6	2	4	-
	H23	5	3	2	-
新地町	H24	56	30	26	7
	H23	53	22	31	4
飯舘村	H24	52	18	34	4
	H23	37	17	20	5

(4) 市町村別死産数内訳

県/管内	区分	死産数		
		総数	自然死産数	人工死産数
福島県	H24	388	212	176
	H23	401	186	215
相双管内	H24	29	16	13
	H23	35	15	20
相馬市	H24	8	3	5
	H23	6	2	4
南相馬市	H24	12	6	6
	H23	12	5	7
広野町	H24	-	-	-
	H23	1	-	1
楡葉町	H24	-	-	-
	H23	2	1	1
富岡町	H24	1	1	-
	H23	4	1	3
川内村	H24	-	-	-
	H23	-	-	-
大熊町	H24	1	1	-
	H23	2	2	-
双葉町	H24	-	-	-
	H23	2	2	-
浪江町	H24	6	5	1
	H23	4	1	3
葛尾村	H24	-	-	-
	H23	-	-	-
新地町	H24	-	-	-
	H23	1	-	1
飯舘村	H24	1	-	1
	H23	1	1	-

3 主要死因別死亡

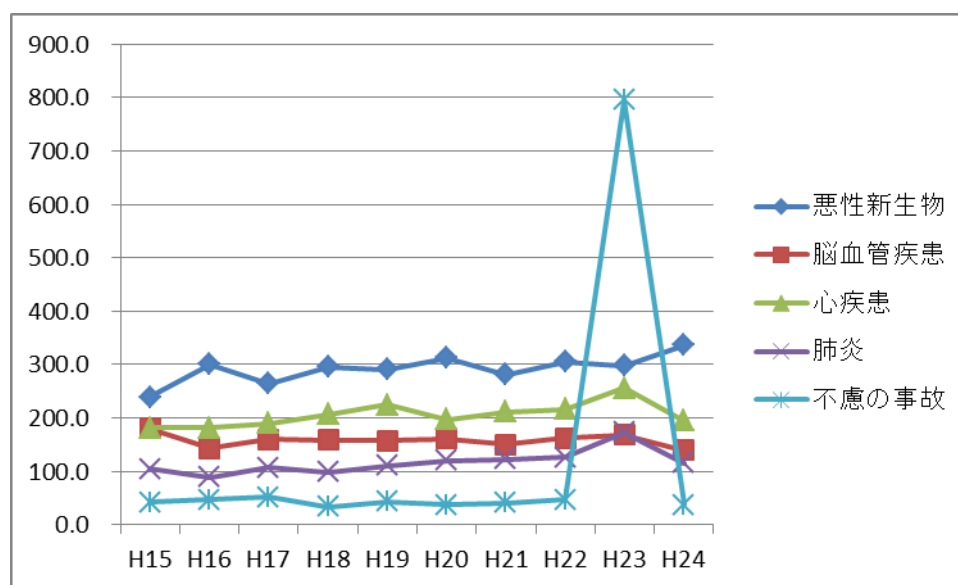
(1) 死亡率

平成 24 年の主要死因別死亡率（人口 10 万人対）を死因順位別にみると、第 1 位が悪性新生物で 336.1、第 2 位が心疾患で 194.6、第 3 位が脳血管疾患で 139.3 となっています。

年次推移をみると、悪性新生物が平成 15 年と比較して 97.3 ポイント、心疾患が 13.1 ポイント上昇し、脳血管疾患が 40.7 ポイント低下しています。

不慮の事故は、東日本大震災があった平成 23 年が 795.4 まで急上昇しましたが、平成 24 年は県平均を下回っています。

区分 疾病等	相双管内										福島県		全国	
	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23	H24	H23	H24
悪性新生物	238.8	300.2	263.8	295.6	291.3	313.0	281.1	305.2	297.5	336.1	312.6	318.9	283.2	286.6
心疾患	181.5	181.1	189.6	206.4	224.8	196.6	211.1	216.9	256.5	194.6	225.8	216.6	154.5	157.9
脳血管疾患	180.0	142.7	159.8	158.3	157.8	160.5	150.8	162.8	168.1	139.3	140.3	130.6	98.2	96.5
肺炎	104.7	89.6	107.5	99.2	110.4	120.4	122.2	126.1	173.0	115.7	125.1	111.5	98.9	98.4
不慮の事故	42.1	46.7	51.3	33.6	43.3	37.1	41.4	46.4	795.4	37.8	131.7	42.4	47.1	32.6

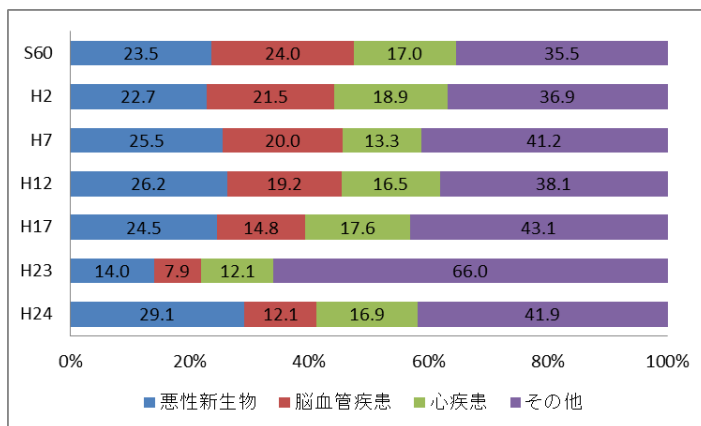


(2) 死亡割合

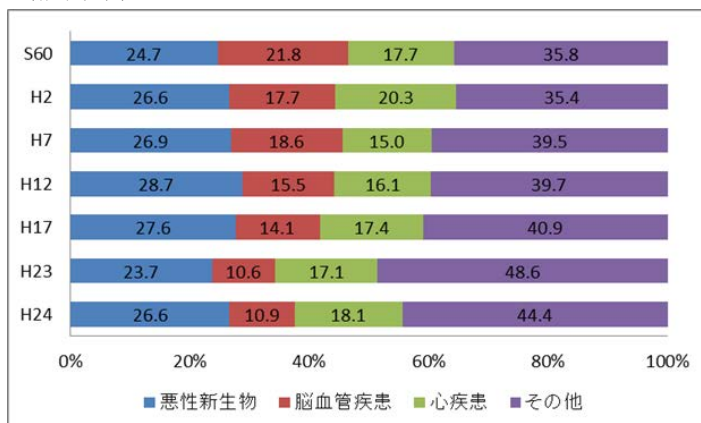
平成24年の主要死因別死亡割合は、悪性新生物が29.1%、脳血管疾患が12.1%、心疾患が16.9%となっており、3大疾病の合計が58.1%を占めています。

年次推移をみると、東日本大震災による不慮の事故の割合が急増した平成23年を除き、悪性新生物は増加、脳血管疾患は低下、心疾患は横ばいの傾向にあります。

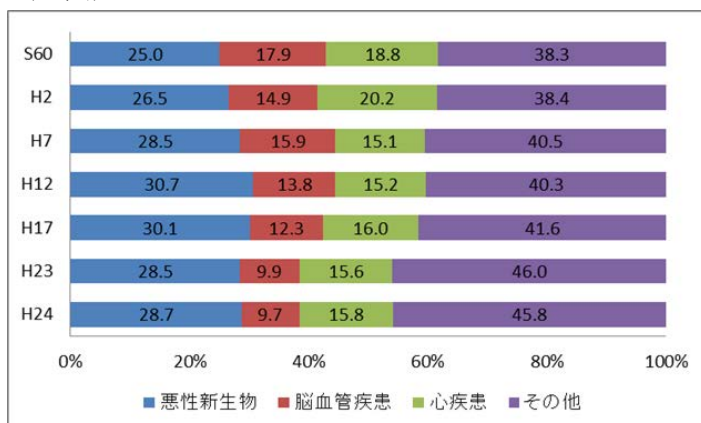
(相双管内)



(福島県)



(全国)



(3) 市町村別・死因別・死亡実数

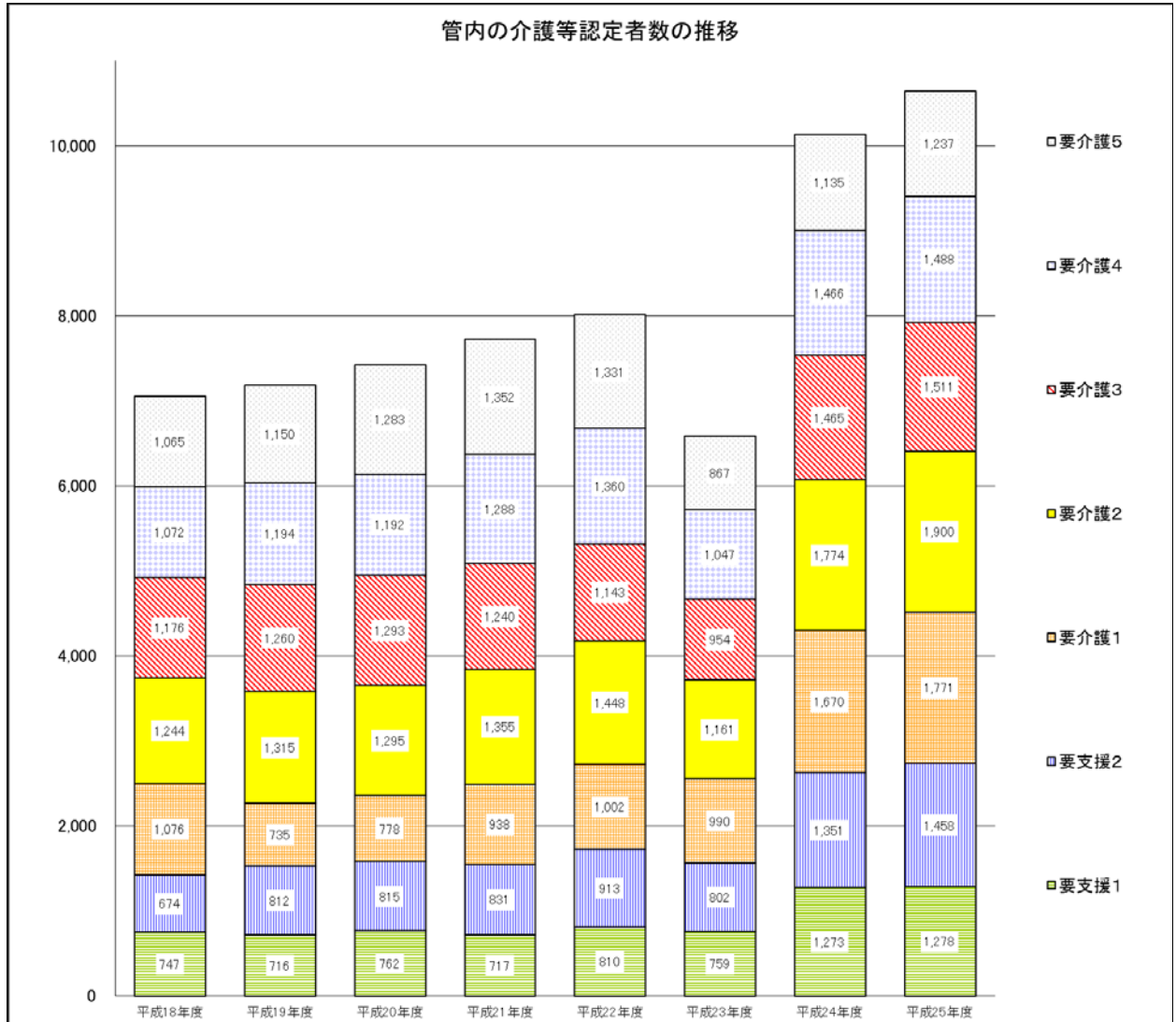
県・管内	区分	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他	総数
福島県	H24	11	6,235	305	116	4,235	2,553	2,180	265	492	1,219	829	428	5,450	24,318
	H23	21	6,192	339	153	4,473	2,780	2,478	267	469	1,251	2,609	502	4,572	26,106
相双管内	H24	1	613	24	12	355	254	211	18	34	95	69	32	388	2,106
	H23	3	552	33	9	476	312	321	23	60	117	1,476	50	497	3,929
相馬市	H24	-	122	2	5	84	52	52	7	7	11	13	11	84	450
	H23	-	115	10	3	66	71	54	3	9	11	476	9	86	913
南相馬市	H24	1	214	10	2	125	79	74	7	12	36	27	11	128	726
	H23	2	200	12	4	173	99	114	11	21	52	646	22	175	1,531
広野町	H24	-	16	-	-	14	10	7	-	2	1	4	-	20	74
	H23	-	8	-	-	13	6	10	-	3	-	6	1	8	55
檜葉町	H24	-	18	1	-	15	13	3	1	-	4	1	1	13	70
	H23	-	20	-	1	20	15	17	-	4	10	15	-	37	139
富岡町	H24	-	48	2	1	19	13	13	1	2	4	5	2	37	147
	H23	-	34	2	-	35	21	20	3	6	11	25	7	36	200
川内村	H24	-	13	-	1	5	6	5	-	-	1	1	-	7	39
	H23	-	15	-	-	12	5	5	1	-	1	4	-	8	51
大熊町	H24	-	30	1	-	8	10	6	-	2	6	2	1	19	85
	H23	-	27	2	-	29	6	29	1	2	8	11	3	23	141
双葉町	H24	-	20	-	-	17	7	9	-	2	4	-	1	8	68
	H23	1	22	3	-	26	15	12	-	2	6	23	1	25	136
浪江町	H24	-	77	3	1	28	29	19	2	6	16	6	2	39	228
	H23	-	68	3	1	52	44	38	2	6	9	149	4	58	434
葛尾村	H24	-	7	1	-	3	1	2	-	-	1	4	1	1	21
	H23	-	4	-	-	5	1	3	-	2	-	3	-	2	20
新地町	H24	-	24	2	1	20	14	11	-	1	9	6	1	16	105
	H23	-	19	1	-	27	18	11	1	3	6	113	2	13	214
飯館村	H24	-	24	2	1	17	20	10	-	-	2	-	1	16	93
	H23	-	20	-	-	18	11	8	1	2	3	5	1	26	95

第2 各事業参考資料

1 保健福祉課(高齢者支援チーム)関係

■管内の介護等認定者数の推移

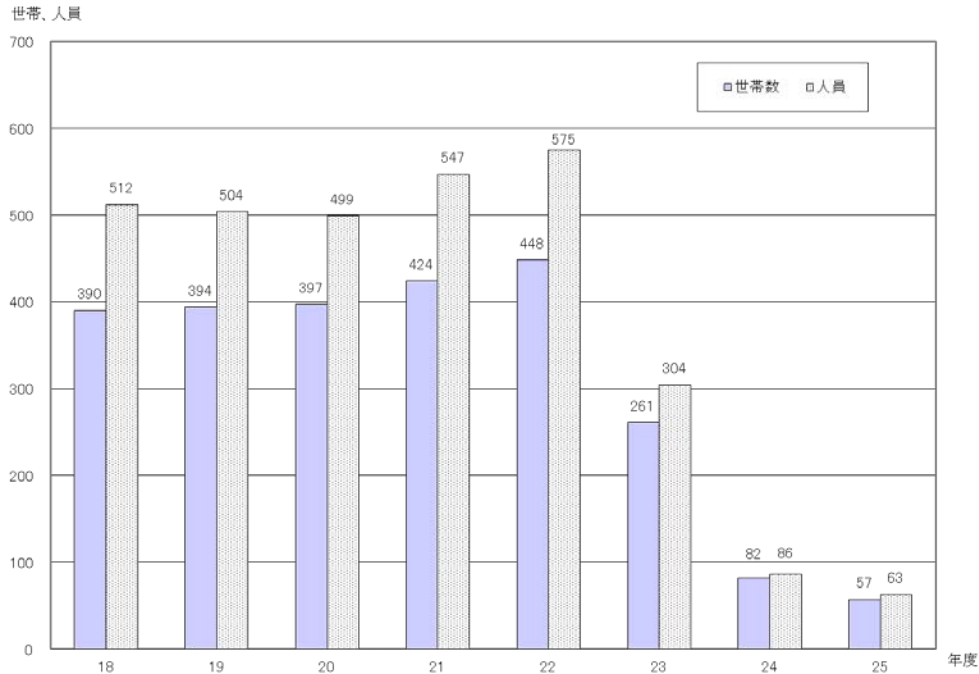
(単位：人)



※ 平成23年度は東日本大震災及び原子力災害の影響により、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村のデータがありません。

2 生活保護課関係

■被保護世帯、人員の推移



■世帯類型別生活保護世帯数の年次推移

年度	区分	被保護 世帯数 A	高齢者世帯		母子世帯		傷病・障がい世帯		その他の世帯	
			B	再掲 % C/A	C	% C/A	D	再掲 % D/A	E	% E/A
			再掲 % B/A	再掲 % C/A			再掲 % D/A		再掲 % E/A	
21	国	1,267,261	560,707	44.3	98,893	7.8	434,728	34.3	169,106	13.3
	県	12,998	5,665	43.6	688	5.3	4,867	37.4	1,763	13.6
	管内	424	220	51.9	10	2.4	151	35.6	43	10.1
22	国	1,408,407	602,178	42.9	108,857	7.7	464,637	33.0	227,838	16.2
	県	13,967	5,737	41.1	794	5.7	5,332	38.2	2,104	15.1
	管内	448	230	51.3	10	2.2	160	35.7	48	10.7
23	国	1,497,329	633,393	42.4	113,428	7.6	490,367	32.7	253,932	17.0
	県	13,378	5,654	42.3	651	4.9	4,973	37.2	2,037	15.2
	管内	261	140	53.6	4	1.5	90	34.5	21	8.0
24	国	1,557,546	675,238	43.5	114,311	7.3	475,389	30.5	285,642	18.3
	県	13,141	5,887	44.8	545	4.1	4,144	31.5	2,467	18.8
	管内	82	30	36.6	1	1.2	29	35.4	7	8.5
25	国	1,590,911	716,999	45.1	111,604	7.0	465,484	29.3	288,585	18.1
	県	13,028	6,135	47.1	521	4.0	3,960	30.4	2,299	17.6
	管内	57	8	14.0	2	3.5	16	28.1	5	8.8

※1 被保護者調査の数値である。国は9月、県は3月、管内は年度の1か月平均の数値である。

※2 被保護世帯数(A)には停止中の世帯数を含むため、世帯類型別の世帯数の合計と一致しない。

■町村別保護の状況の推移

町村名	区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
広野町	被保護世帯	20	22	13	3	4
	被保護人員	22	25	13	3	4
	保護率(%)	4.00	4.59	2.55	0.49	0.79
檜葉町	被保護世帯	43	43	22	9	7
	被保護人員	56	54	25	9	7
	保護率(%)	7.10	7.02	3.31	1.26	0.97
富岡町	被保護世帯	83	86	44	6	5
	被保護人員	119	121	52	6	5
	保護率(%)	7.53	7.60	3.44	0.39	0.35
川内村	被保護世帯	16	18	14	4	1
	被保護人員	19	22	16	5	1
	保護率(%)	6.35	7.88	5.97	1.88	0.38
大熊町	被保護世帯	57	58	36	13	5
	被保護人員	62	64	39	13	5
	保護率(%)	5.47	5.57	3.50	1.18	0.46
双葉町	被保護世帯	31	33	24	9	7
	被保護人員	35	42	28	9	7
	保護率(%)	5.10	6.15	4.24	1.46	1.12
浪江町	被保護世帯	123	128	69	21	14
	被保護人員	165	165	82	21	14
	保護率(%)	7.97	7.97	4.18	1.12	0.74
葛尾村	被保護世帯	5	6	3	1	1
	被保護人員	7	9	4	1	1
	保護率(%)	4.95	6.22	2.90	0.68	0.68
新地町	被保護世帯	18	18	13	12	11
	被保護人員	23	24	18	16	17
	保護率(%)	2.79	2.93	2.20	2.00	2.20
飯館村	被保護世帯	29	35	22	4	2
	被保護人員	39	48	27	4	2
	保護率(%)	6.22	7.75	4.55	0.60	0.34
管 内	被保護世帯	424	448	261	82	57
	被保護人員	547	575	304	86	63
	保護率(%)	6.30	6.62	3.65	1.06	0.78
福島県	保護率(%)	8.3	9.2	9.3	8.9	8.7
郡 部	保護率(%)	5.5	6.1	5.6	5.0	4.8
市 部	保護率(%)	9.0	10.0	10.3	9.9	9.7

※1 被保護世帯、被保護人員ともそれぞれの年度の被保護者調査の1か月の平均である。

※2 福島県の保護率は、福島県「生活保護速報」による。

■生活保護申請・開始・廃止件数の推移

区分 町村	平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	申請 件数	開始 件数	廃止 件数	申請 件数	開始 件数	廃止 件数	申請 件数	開始 件数	廃止 件数	申請 件数	開始 件数	廃止 件数	申請 件数	開始 件数	廃止 件数
広野町	4	4	1	4	2	1	0	0	19	1	1	1	4	2	1
檜葉町	7	7	7	6	5	5	0	0	33	0	0	3	0	0	0
富岡町	18	18	12	12	8	6	0	0	79	1	1	3	0	0	1
川内村	5	5	3	5	4	1	0	0	13	1	1	8	1	0	0
大熊町	9	9	9	11	8	10	0	0	38	0	0	13	0	0	1
双葉町	9	7	3	9	7	6	0	0	19	0	0	6	0	0	1
浪江町	18	20	12	21	22	13	0	0	106	0	0	8	0	0	7
葛尾村	2	1	0	2	1	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0
双葉郡計	72	71	47	70	57	42	0	0	313	3	3	42	5	2	11
新地町	1	2	1	4	4	5	2	1	5	5	3	4	2	2	3
飯館村	7	5	2	12	10	3	0	0	32	0	0	3	0	0	0
相馬郡計	8	7	3	16	14	8	2	1	37	5	3	7	2	2	3
合計	80	78	50	86	71	50	2	1	350	8	6	49	7	4	14

※開始件数には、前年度に申請がなされ4月に開始決定したものを含む。

3 健康増進課関係

■特定疾患治療研究事業認定状況【疾患別・年次別】

	対象疾患名	25年度	24年度	23年度	22年度	21年度
1	パーचेット病	37	39	39	38	37
2	多発性硬化症	21	23	21	19	17
3	重症筋無力症	33	32	31	27	22
4	全身性エリテマトーデス	90	88	92	92	95
5	スモン	0	0	0	0	0
6	再生不良性貧血	15	15	17	15	14
7	サルコイドーシス	27	29	26	24	27
8	筋萎縮性側索硬化症	16	17	20	21	16
9	強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	58	55	53	53	50
10	特発性血小板減少性紫斑病	39	35	37	37	37
11	結節性動脈周囲炎	10	11	11	11	10
12	潰瘍性大腸炎	164	168	169	162	149
13	大動脈炎症候群	12	14	15	15	15
14	ビュルガー病	12	12	12	13	14
15	天疱瘡	7	7	9	8	6
16	脊髄小脳変性症	39	36	36	36	35
17	クローン病	35	36	36	30	26
18	難治性肝炎(劇症肝炎)	0	0	0	1	
19	悪性関節リウマチ	10	11	12	11	11
20	パーキンソン病関連疾患	198	193	199	206	197
21	アミロイドーシス	2	2	2	1	1
22	後縦靭帯骨化症	66	67	66	65	70
23	ハンチントン病	0	0	0	0	
24	ウイルス動脈輪閉塞症	31	26	27	25	25
25	ウエグナー肉芽腫症	0	3	3	3	3
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	61	63	61	61	59
27	多系統萎縮症	14	15	15	11	13
28	表皮水泡症	1	1	1	2	2
29	膿疱性乾癬	3	3	2	2	2
30	広範脊柱管狭窄症	5	4	5	6	4
31	原発性胆汁性肝硬変	26	27	25	24	24
32	重症急性膵炎	3	0	1	4	
33	特発性大腿骨頭壊死症	34	34	36	36	36
34	混合性結合組織病	19	18	18	18	18
35	原発性免疫不全症候群	1	1	1	1	2
36	特発性間質性肺炎	8	9	7	7	8
37	網膜色素変性症	71	63	68	74	73
38	プリオン病	0	1	1	1	2
39	原発性肺高血圧症	5	4	3	2	2
40	神経繊維腫症	3	5	5	5	3
41	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	
42	バット・キアリ症候群	1	1	1	1	1
43	特発性慢性肺血栓塞栓症	2	1	1	1	
44	ライソゾーム病	0	0	0	0	
45	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0	
46	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0	0	0	0	
47	脊髄性筋萎縮症	0	0	0	0	
48	球脊髄性筋萎縮症	3	2	3	3	1
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	2	0	1	1	
50	肥大型心筋症	5	5	6	3	1
51	拘束型心筋症	0	0	0		
52	ミトコンドリア病	1	1	1		
53	リンパ脈管筋腫症(LAM)	0	0	0		
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)	0	0	0		
55	黄色靭帯骨化症	4	2	4	4	1
56	間脳下垂体機能障害	37	38	38	31	11
	計	1,231	1,217	1,237	1,211	1,140

■ う蝕有病者率の推移

ア 1歳6か月児

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
相双管内	7.49	6.47	5.76	6.25	4.72	5.41	4.24	2.50	3.94	5.37
福島県	5.01	4.58	4.31	4.23	4.13	3.95	3.69	3.02	3.02	3.04
全 国	3.42	3.21	3.07	2.98	2.84	2.66	2.52	2.33	2.17	2.08

イ 3歳児

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
相双管内	50.1	50.8	49.6	44.7	45.5	43.6	38.6	34.5	34.9	33.8
福島県	44.8	43.3	41.1	38.4	37.8	37.0	34.4	32.7	30.5	30.1
全 国	31.4	29.8	28.0	26.7	25.9	24.6	22.9	21.5	20.4	19.1

ウ 3歳児一人平均う歯数の推移

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
相双管内	2.64	2.65	2.64	2.39	2.38	2.24	1.83	1.70	1.50	1.60
福島県	2.16	2.06	1.97	1.78	1.72	1.63	1.48	1.40	1.29	1.25
全 国	1.32	1.24	1.14	1.06	1.00	0.94	0.87	0.80	0.74	0.68

(出典：母子保健事業実績報告（福島県児童家庭課）)

4 医療薬事課関係

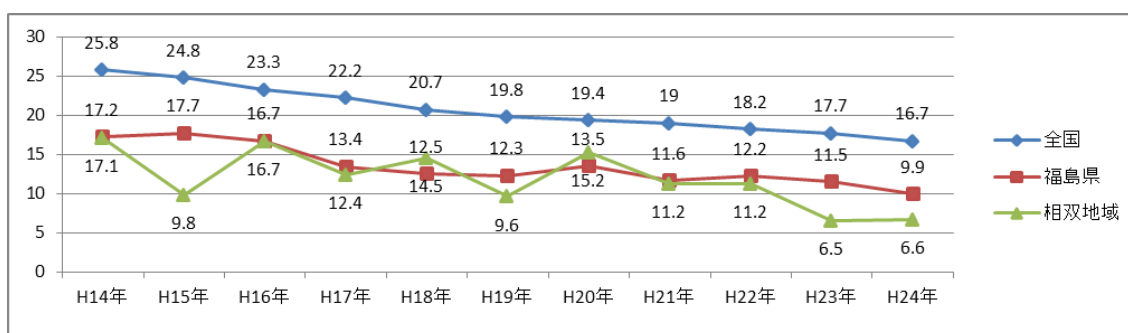
■結核患者発生状況

ア 結核罹患率の推移(人口10万対)

結核患者の発生は減少傾向にあり、相双地域は全国・県と比較しても罹患率は低い。

(単位:人)

	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年
全国	25.8	24.8	23.3	22.2	20.7	19.8	19.4	19	18.2	17.7	16.7
福島県	17.2	17.7	16.7	13.4	12.5	12.3	13.5	11.6	12.2	11.5	9.9
相双地域	17.1	9.8	16.7	12.4	14.5	9.6	15.2	11.2	11.2	6.5	6.6

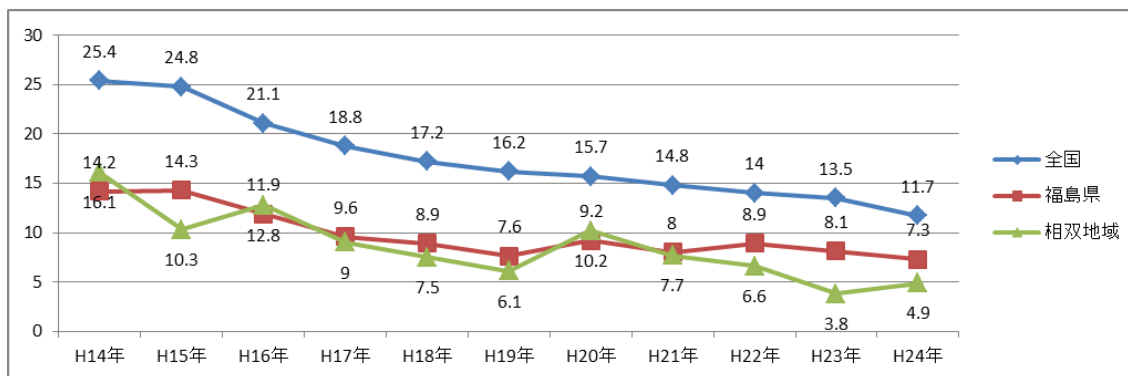


イ 結核有病率の推移(人口10万対)

結核患者の主要な指標である有病率は国・県ともに減少傾向にあり、平成23年は3.8人と減少傾向であり、県内外への避難による人口の減少が影響と考えられる。

(単位:人)

	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年
全国	25.4	24.8	21.1	18.8	17.2	16.2	15.7	14.8	14	13.5	11.7
福島県	14.2	14.3	11.9	9.6	8.9	7.6	9.2	8	8.9	8.1	7.3
相双地域	16.1	10.3	12.8	9	7.5	6.1	10.2	7.7	6.6	3.8	4.9



第3 調査研究発表

- 1 被災地における摂食・嚥下ケア支援の取り組み
～支援者のための摂食・嚥下ケアハンドブックの作成を通して～
 - ア 発表学会等 平成25年度福島県保健衛生学会
 - イ 開催日 平成25年9月10日
 - ウ 発表者 専門医療技師 玉川春美

- 2 いわき地域における相双地域からの避難者への健康支援
～いわき出張所の健康調査活動からの一考察～
 - ア 発表学会等 平成25年度福島県保健衛生学会
 - イ 開催日 平成25年9月10日
 - ウ 発表者 主任保健技師 渡部幸子

- 3 いわき地域における相双地域からの被災者への健康支援（第2報）
～他府県保健所保健師の立場から被災地支援のあり方を考える～
 - ア 発表学会等 平成25年度福島県保健衛生学会
 - イ 開催日 平成25年9月10日
 - ウ 発表者 副主任保健技師 徳永龍介

- 4 原子力災害後の相双地域の保健活動：課題と今後の方向性
 - ア 発表学会等 平成25年度福島県保健衛生学会
 - イ 開催日 平成25年9月10日
 - ウ 発表者 副部長兼健康増進課長 小野喜代子

- 5 現在までの状況と取組（母性看護編）
 - ア 発表学会等 日本看護学会学術集会
 - イ 開催日 平成25年9月26日～27日
 - ウ 発表者 専門保健技師 佐藤ひさ子

第4 管内保健・医療・社会福祉施設一覧

東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故により設定された帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域内の施設については、掲載されている所在地・電話番号と異なる場合があります。

1 福祉関係

①救護施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
福島県 (福島県社会福祉事業団)	福島県浪江ひまわり荘	979-1536	双葉郡浪江町大字加倉字今神78	福尾 絹子	100	S46. 4. 1	0240 (35)4179
	(仮設施設)	961-8061	西白河郡西郷村小田倉字上上野原2-2				0248 (21)9551

②養護老人ホーム

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
南相馬市	南相馬市高松ホーム	975-0027	南相馬市原町区上北高平字高松387	山田 和栄	100	S35. 4.18	0244 (22)2937
富岡町	富岡町東風荘	963-8862	郡山市菜根2丁目15番5号	志賀 昭彦	46	S39. 5. 1	024 (953)6464

③軽費老人ホーム

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
(社福)南相馬福祉会	ケアハウスさくら荘	975-0033	南相馬市原町区高見町2丁目70	大内 敏文	30	H11. 4. 1	0244 (25)2811

④老人福祉センター

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
相馬市	相馬市総合福祉センター	976-0013	相馬市小泉字高池357	H 9.10. 1	0244 (36)1905
南相馬市	南相馬市原町老人福祉センター	975-0018	南相馬市原町区北町159	S56. 4. 1	0244 (22)5901
南相馬市	南相馬市小高老人福祉センター (休止中)	979-2121	南相馬市小高区東町3-22	S58. 4. 1	0244 (44)6407
広野町	広野町老人福祉センター	979-0402	双葉郡広野町中央台1丁目4-1	S56. 4. 1	0240 (27)2789
富岡町	富岡町老人福祉センター (休止中)	979-1161	双葉郡富岡町字夜の森南2丁目1	S58. 4. 1	0240 (22)5982
大熊町	大熊町老人福祉センター (休止中)	979-1308	双葉郡大熊町大字下野上字大野557-1	S59. 4. 1	0240 (32)5377
双葉町	双葉町老人福祉会館 (休止中)	979-1471	双葉郡双葉町大字長塚字谷沢町10	S51. 4. 1	0240 (33)3319

⑤老人憩の家

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
相馬市	相馬市老人憩の家 「清流荘」	976-0151	相馬市山上字尖の森27-1	S55. 4. 1	0244 (32)5428
浪江町	浪江町老人憩の家 「やすらぎ荘」 (休止中)	979-1535	双葉郡浪江町大字井出字大高倉50	S49. 8. 1	0240 (35)4439
葛尾村	葛尾村老人憩の家 (休止中)	979-1602	双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又1の口	S51.10. 1	0240 (29)2304
新地町	新地町老人憩の家	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40	S48. 1.10	0244 (62)2111
飯館村	飯館村老人憩の家 「やすらぎ」 (休止中)	960-1802	相馬郡飯館村深谷字市沢152-2	S48.12. 4	0244 (42)0069

⑥地域福祉センター

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
葛尾村	葛尾村地域福祉センター	979-1602	双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又6-1	H 8. 7. 1	0240 (29)2020

⑦保育所

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
(社福)報徳会	中村報徳保育園	976-0042	相馬市中村字大手先31-2	永井 千昭	150	S23. 5. 1	0244 (36)1800
(社福)了寿会	相馬保育園	976-0037	相馬市中野字寺前37	和田 信智	120	S28.10.1	0244 (35)2570
"	みなと保育園	976-0022	相馬市尾浜字原189	和田 信寿	170	S36. 9. 1	0244 (38)8045
(社福)報徳会	さくらがおか保育園	976-0042	相馬市中村字川沼298	永井 清美	60	H14. 4. 1	0244 (37)7211
南相馬市	原町あずま保育園 (一部再開)	975-0002	南相馬市原町区東町 3丁目7-4	今野 満子	115	S26. 4. 1	0244 (22)2344
"	原町なかまち保育園 (休園)	975-0016	南相馬市原町区仲町 1丁目177	佐藤 光政	100	S47. 4. 1	0244 (23)6532
"	原町さくらい保育園 (休園)	975-0032	南相馬市原町区桜井町 1丁目153	佐藤 光政	100	S51. 4. 1	0244 (22)1985
(社福)ちいろば会	原町聖愛保育園	975-0005	南相馬市原町区二見町 1丁目80-1	遠藤美保子	90	S24.10.1	0244 (22)5090
(社福)福陽会	北町保育所	975-0018	南相馬市原町区北町 373-124	近藤 裕	60	S56. 5. 1	0244 (22)8432
"	よつば保育園	975-0014	南相馬市原町区西町 2丁目34-1	近藤真紀子	110	H18. 4. 1	0244 (24)6478
"	よつば保育園南町分園	975-0007	南相馬市原町区南町 1丁目20-2	近藤真紀子	40	H18. 4. 1	0244 (24)4161
"	よつば乳児保育園西町園	975-0014	南相馬市原町区南町 1丁目32-1	近藤 智之	50	H23. 4. 1	0244 (24)4285
南相馬市	かしま保育園	979-2334	南相馬市鹿島区西町 3丁目90	及川紀美子	108	S29. 5. 20	0244 (46)1717
"	かみまの保育園	979-2451	南相馬市鹿島区浮田字 一丁目67	青木 敬子	60	S42. 4. 1	0244 (47)2307
"	おだか保育園 (休園)	979-2157	南相馬市小高区吉名字岩 屋堂62	佐藤 光政	180	S40. 4. 1	0244 (44)2425
広野町	広野町保育所	979-0408	双葉郡広野町中央台 1丁目8	松本記美子	60	S44. 5. 1	0240 (27)2345
檜葉町	あおぞらこども園 (いわき市の 仮施設にて再開)	970-8044	いわき市中央台飯野5丁目 6-1 いわき明星大学敷地内	根本 健次	20	H20. 4. 1	0246 (38)3082
富岡町	富岡保育所 (休園)	979-1111	双葉郡富岡町大字小浜字 大膳町152	猪狩 隆	110	S29. 4. 1	0240 (22)2358
"	夜の森保育所 (休園)	979-1161	双葉郡富岡町大字夜ノ森北 3丁目1-4	猪狩 隆	120	S32. 6. 1	0240 (22)2509
川内村	かわうち保育園	979-1202	双葉郡川内村大字下川内 字宮坂515	志賀 東	70	H20. 4. 1	0240 (38)2231
大熊町	大熊町保育所 (休園)	979-1308	双葉郡大熊町大字下野上 字大野557-1	-	120	S41. 5. 2	0240 (32)5840
(社福)恵心会	まどか保育園 (休園)	979-1471	双葉郡双葉町大字長塚字 町東82-1	粕本 文昭	100	S27. 1. 1	0240 (33)2068
浪江町	コスモス保育園 (休園)	979-1521	双葉郡浪江町大字権現堂 字矢沢町40-1	新開 たい子	150	H12. 4. 1	0240 (34)3657
"	津島保育所 (休園)	979-1756	双葉郡浪江町大字下津島 字萱深11-19	-	30	S49. 4. 1	0240 (36)2036
(学)大谷学園	なみえ保育園 (休園)	979-1521	双葉郡浪江町大字権現堂 字反町4	-	60	H23. 4. 1	0240 (34)3031
新地町	新地保育所	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋愛 宕38	早見 礼子	150	S42. 4. 1	0244 (62)2277
"	駒ヶ嶺保育所	979-2611	相馬郡新地町駒ヶ嶺字新 町7	阿部 栄美子	90	S43. 2. 1	0244 (62)3009
"	福田保育所	979-2708	相馬郡新地町大字福田字 中里14	伏見 よし子	90	S44. 4. 1	0244 (62)3595
(社福)いたて福祉会	やまゆり保育所 (川俣町の 仮施設にて再開)	960-1401	伊達郡川俣町飯坂字下仲 居12-1	中井田多美子	40	H20. 4. 1	080 (6043)1086

⑧児童養護施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
相馬市	相馬愛育園	976-0037	相馬市中野字清水 172-2	岡田 泰子	45	S32.1.22	0244 (36)5591

⑨福祉型障害児入所施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
(社福)福島県福祉事業協会	原町学園	979-2521	相馬市赤木字松ヶ沢160-4	草野 勝正	30	S43.11.1	0244 (36)4660
〃	東洋学園児童部	973-8407	いわき市内郷宮町字峰根 65-189	吉田 英士	80	S40.4.1	0246 (38)7871

⑩指定障害児通所支援事業(放課後等デイサービス)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
のびっこらんど相馬	(社福)福島県福祉事業協会	976-0152	相馬市栗津字芋掘51-10	H25.4.1	0244 (36)0655
のびっこらんど愛愛	(社福)福島県福祉事業協会	975-0039	南相馬市原町区青葉町3丁目92	H25.4.1	0244 (23)4690
あーす(休止中)	特定非営利活動法人 自然環境応援団	979-2462	南相馬市鹿島区柵窪字瀬ノ沢20-1	H24.4.1	0244 (26)3917
のびっこらんど(いわき市の仮施設にて再開)	(社福)福島県福祉事業協会	970-8026	いわき市平愛谷町2丁目5番地2	H24.4.1	0246 (84)5505
のびっこらんど悠悠(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-1151	双葉郡富岡町本岡字王塚698-3	H24.4.1	0240 (22)2005
のびっこらんど双葉(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-1111	双葉郡富岡町小浜字大膳町241	H24.4.1	0240 (22)9666
のびっこらんど小高(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-2102	南相馬市小高区小高字東畑3番地	H24.4.1	0244 (26)3888
のびっこらんどキララ	(社福)福島県福祉事業協会	976-0042	相馬市中村字桜ヶ丘195番地	H25.4.1	0244 (35)0033
のびっこらんど広野(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-0401	双葉郡広野町上北迫字岩沢29-38	H24.4.1	0240 (27)3450
きっずサポート「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0003	南相馬市原町区栄町1丁目66番地	H25.4.1	0244 (23)3131
じゅにあサポート「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0003	南相馬市原町区栄町1丁目66番地	H25.6.1	0244 (23)3131

⑪指定障害児通所支援事業(児童発達支援)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
のびっこらんど相馬	(社福)福島県福祉事業協会	976-0152	相馬市栗津字芋掘51-10	H25.4.1	0244 (36)0655
のびっこらんど愛愛	(社福)福島県福祉事業協会	975-0039	南相馬市原町区青葉町3丁目92	H25.4.1	0244 (23)4690
あーす(休止中)	特定非営利活動法人 自然環境応援団	979-2462	南相馬市鹿島区柵窪字瀬ノ沢20-1	H24.4.1	0244 (26)3917
のびっこらんど(いわき市の仮施設にて再開)	(社福)福島県福祉事業協会	970-8026	いわき市平愛谷町2丁目5番地2	H24.4.1	0246 (84)5505
のびっこらんど悠悠(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-1151	双葉郡富岡町本岡字王塚698-3	H24.4.1	0240 (22)2005
のびっこらんど双葉(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-1111	双葉郡富岡町小浜字大膳町241	H24.4.1	0240 (22)9666
のびっこらんど小高(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-2102	南相馬市小高区小高字東畑3番地	H24.4.1	0244 (26)3888
のびっこらんどキララ	(社福)福島県福祉事業協会	976-0042	相馬市中村字桜ヶ丘195番地	H25.4.1	0244 (35)0033
のびっこらんど広野(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-0401	双葉郡広野町上北迫字岩沢29-38	H24.4.1	0240 (27)3450
じゅにあサポート「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0003	南相馬市原町区栄町1丁目66番地	H25.6.1	0244 (23)3131

⑫児童館・センター

○補助設置の児童館

設置主体 (経営主体)	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	開設年月日	電話
相馬市	相馬市中央児童センター	976-0042	相馬市中村字川沼315	倉本 信之	H 5. 4. 1	0244 (35)2008
〃 ((社福) 報徳会)	相馬市川原町児童センター	976-0042	相馬市中村字川原町65-1	永井 千昭	H11. 4. 1	0244 (35)6355
南相馬市	東町児童センター	975-0002	南相馬市原町区東町2-82	佐藤 光正	S50. 4. 1	0244 (22)3202
〃	上町児童センター	975-0013	南相馬市原町区上町2-33	〃	S55. 4. 1	0244 (24)0253
〃	橋本町児童センター	975-0006	南相馬市原町区橋本町1-83-4	〃	S57. 4. 1	0244 (24)0436
(社福)南相馬市 社会福祉協議会	仲町児童センター	975-0016	南相馬市原町区仲町2-165	高篠 忍	S59. 4. 1	0244 (22)1803
富岡町	上手岡児童館 (休館中)	979-1141	双葉郡富岡町大字上手岡字下千里64	-	S47. 6. 1	0240 (22)0925
〃	中央児童館 (休館中)	979-1152	双葉郡富岡町本町208	-	S58. 4. 1	0240 (22)5985
大熊町	熊町児童館 (休館中)	979-1303	双葉郡大熊町大字熊川字緑ヶ丘9-1	-	H15. 4. 1	0240 (31)0831
〃	大野児童館 (休館中)	979-1308	双葉郡大熊町大字下野上字清水307-1	-	H15. 4. 1	0240 (31)1566
双葉町	双葉町児童館 (休館中)	979-1471	双葉郡双葉町大字長塚字鬼木1	-	H 6. 4. 1	0240 (33)2336
浪江町	浪江町児童館 (休館中)	979-1522	双葉郡浪江町請戸字御壇の西50	-	S56. 4.10	0240 (34)2335
新地町	新地町児童館	979-2703	相馬郡新地町小川字北原15-1	荒 よし子	H18. 4. 1	0244 (62)4432

○補助設置外の児童館

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	開設年月日	電話
(社福)南相馬市社会福祉協議会	高平児童館	975-0024	南相馬市原町区下北高平字古館36-5	高篠 忍	S56. 9. 1	0244 (24)3557
富岡町	夜の森児童館 (休館中)	979-1151	双葉郡富岡町大字本岡字王塚241-1	-	S62. 4. 1	0240 (22)4994
広野町	広野町児童館	979-0408	双葉郡広野町中央台1丁目6	渡辺 恵美子	H 5. 4. 1	0240 (27)3288

2 介護保険関係

①地域包括支援センター

設置主体	施設名	所在地	郵便番号	開設年月日	電話	担当地区
(社福)相馬市 社会福祉協議会	相馬市地域包括支援センター	相馬市小泉字高池357	976-0013	H18. 4. 1	0244 (36)2227	市内全域
(社福) 南相馬福祉会	原町東地域包括支援センター	南相馬市原町区高見町2-70	975-0033	H18. 4. 1	0244 (24)3390	原町東地区
(社福)南相馬市 社会福祉協議会	南相馬市地域包括支援センター	南相馬市原町区小川町322-1	975-0011	H18. 4. 1	0244 (25)3329	原町西地区
(社福)南相馬市 社会福祉協議会	小高地域包括支援センター	南相馬市原町区小川町322-1	975-0011	H18. 4. 1	0244 (44)1700	小高区
(社福)南相馬市 社会福祉協議会	鹿島地域包括支援センター	南相馬市鹿島区西町2-116	979-2334	H18. 4. 1	0244 (46)4600	鹿島区
(社福)広野町 社会福祉協議会	広野町地域包括支援センター	双葉郡広野町下浅見川字桜田119-5	979-0403	H18. 4. 1	0240 (28)0152	広野町全域
(社福)檜葉町 社会福祉協議会	檜葉町地域包括支援センター	いわき市平上山口字小喜目作34-1 サポートセンター空の家	970-0225	H18. 4. 1	0246 (38)8681	檜葉町全域
		大沼郡会津美里町宮里96 サポートセンターならは	969-6207		0242 (55)0177	
富岡町	富岡町地域包括支援センター	郡山市大槻町西ノ宮48-5 富岡町役場郡山事務所内	963-0201	H23. 4. 1	024 (983)9024	富岡町全域
川内村	川内村地域包括支援センター	双葉郡川内村大字下川内字坂シ内133-5	979-1202	H18. 4. 1	0240 (38)2941	川内村全域
大熊町	大熊町地域包括支援センター	会津若松市追手町2-41 大熊町役場会津若松出張所内	965-0873	H18. 4. 1	0242 (26)3844	大熊町全域
		いわき市好間工業団地1-43 大熊町役場いわき出張所内	970-1144		0120 (265)671	
(社福)双葉町 社会福祉協議会	双葉町地域包括支援センター	いわき市東田町2-19-3	974-8212	H18. 4. 1	0246 (84)6725	双葉町全域
(社福)浪江町 社会福祉協議会	浪江町地域包括支援センター	二本松市北トミ573 浪江町役場二本松事務所	964-0984	H23.5.1	0243 (62)0123	浪江町全域
(社福)葛尾村 社会福祉協議会	葛尾村地域包括支援センター	田村郡三春町柴原字柴原80-1	963-7713	H23. 4. 1	0247 (62)8687	葛尾村全域
(社福) しんち福祉会	新地町地域包括支援センター	相馬郡新地町小川字川向18	979-2703	H18. 4. 1	0244 (62)5580	新地町全域
飯館村	飯館村地域包括支援センター	福島市飯野町字後川10番地の2 飯館村役場飯野出張所	960-1301	H22.4.1	024 (562)4214	飯館村全域

②居宅介護支援事業所

申請（開設）者の名称	事業所名称	郵便番号	所在地	電話	開設年月日
(社福)相馬市社会福祉協議会	相馬市在宅介護支援センター	976-0013	相馬市小泉字高池357 (相馬市総合福祉センター内)	0244 (36)1910	H11.7.31
(株)ニチイ学館	ニチイケアセンター宇多の郷	976-0032	相馬市大曲字大毛内146	0244 (37)8021	H11.8.31
相馬方部衛生組合	相馬方部訪問看護ステーション	976-0042	相馬市中村字大手先13 相馬方部衛生組合事務局内	0244 (35)6333	H11.9.30
(医)茶畑会	介護老人保健施設ベテランズサークル居宅介護支援事業所	976-0013	相馬市小泉字高池319-1	0244 (36)6161	H11.11.30
(医)茶畑会	沖ノ内訪問看護ステーション	976-0016	相馬市沖ノ内3丁目6-4	0244 (36)7742	H11.10.29
(社福)相馬福祉会	特別養護老人ホーム相馬ホーム	976-0013	相馬市小泉字高池718	0244 (36)3344	H11.11.30
(有)そうま介護センター	水戸ケアプランサービス	979-2541	相馬市今田字大竹34	0244 (37)8177	H14.5.1
(株)馬陵タクシー	馬陵タクシー介護事業部	976-0042	相馬市中村字新町141	0244 (36)6162	H18.1.1
(有)ライフケアT.W	訪問看護ステーション四季(休止中)	976-0014	相馬市北飯淵1丁目16-5	0244 (35)1552	H17.4.1
(有)ライフサイクルアライ	サンライフアライ	976-0042	相馬市中村字荒井町22	0244 (35)3533	H17.6.1
(株)オレンジケア	オレンジケア在宅介護支援事業所	976-0041	相馬市西山字表西山114-22	0244 (35)3094	H25.1.1
(株)アルプスビジネスクリエーション	あるぶすケアプランセンター	976-0016	相馬市沖ノ内1丁目2番地の1	0244 (41)2525	H25.4.1
N P O 法人 ころろ	ケアプランセンターろろ	976-0053	相馬市小野字小野迫66-1	0244 (26)3238	H24.4.1
一般社団法人 しまわりの家	居宅介護支援事業所 心逢	976-0037	相馬市中野字北反町85	0244 (26)7517	H25.5.1
(社福)南相馬福祉会	(社福)南相馬福祉会 福寿園居宅介護支援センター	975-0033	南相馬市原町区高見町2-70	0244 (25)2811	H11.12.27
(社福)伸生福祉会	特別養護老人ホーム 寿長	975-0011	南相馬市原町区小川町409	0244 (24)1677	H11.12.27
(社福)竹水会	指定居宅介護支援事業所 園水	975-0074	南相馬市原町区長野字南原41	0244 (24)0228	H24.9.1
(社福)車輪梅	在宅介護支援センター しゃりん梅	975-0006	南相馬市原町区橋本町4-15-3	0244 (25)7123	H11.8.31
(株)ニチイ学館	ニチイケアセンター原町	975-0004	南相馬市原町区旭町3-25	0244 (25)7511	H16.4.1
(有)ころろ	居宅介護支援事業所ころろ	975-0071	南相馬市原町区深野風越81-1	0244 (22)1781	H16.1.1
合同会社えーる	ケアプランえーる	975-0003	南相馬市原町区柴町2丁目78	0244 (26)3182	H22.4.1
合同会社マヤグループ	マヤーズ介護支援事務所	979-2333	南相馬市鹿島区寺内字鷹巣230番地	0244 (26)6787	H25.2.1
N P O 法人 あさがお	あさがお居宅介護支援事業所	979-2335	南相馬市鹿島区鹿島字上沼田120-1	0244 (46)2093	H22.6.1
N P O 法人 ライブリー小高訪問看護ステーション	ライブリー南相馬訪問看護ステーション	975-0061	南相馬市原町区大木戸字南東方101-12	0244 (25)4050	H17.4.1

申請（開設）者の名称	事業所名称	郵便番号	所在地	電話	開設年月日
(社福)南相馬市社会福祉協議会	指定居宅介護支援事業所 南相馬市区事業所	975-0011	南相馬市原町区小川町322-1	0244 (24)3415	H18.1.1
(社福)南相馬市社会福祉協議会	指定居宅介護支援事業所 南相馬市区事業所	979-2334	南相馬市鹿島区西町2丁目117	0244 (46)1777	H18.1.1
そうま農業協同組合	そうま農業協同組合	979-2335	南相馬市鹿島区鹿島字御前ノ内26	0244 (46)5037	H18.4.1
(有)大眞	まことケアステーション	975-0032	南相馬市原町区桜井町2丁目408-3	0244 (24)3251	H18.6.1
(株)ふくろう	指定居宅介護支援事業所 ふくろう	975-0015	南相馬市原町区国見町三丁目5-24	0244 (22)8892	H19.4.1
福島県厚生農業協同組合連合会	鹿島厚生病院 居宅介護支援事業所	979-2442	南相馬市鹿島区横手字川原2	0244 (46)5125	H11.9.30
(株)相馬の里	居宅介護支援事業所 相馬ケアプラン	975-0038	南相馬市原町区日の出町300	0244 (26)7639	H20.10.1
(社福)広野町社会福祉協議会	広野町社会福祉協議会 広野町居宅介護支援事業所 広	979-0403	双葉郡広野町大字下浅見川字桜田119-5	0240 (28)0152	H12.1.31
合同会社あかつき	あかつき居宅介護支援事業所	979-0402	双葉郡広野町下北迫字上大吹14	0240 (27)2462	H24.1.1
(社福)楡葉町社会福祉協議会	社会福祉法人 楡葉町社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所	970-0226	いわき市平下山口字大沢1-7	0246 (46)2090	H11.8.31
(有)ベルフラット	居宅介護支援事業所 ベルフラット	970-8026	いわき市平字五色町63 富士第一ビル 2F-C	0246 (38)6397	H15.11.1
(社福)伸生双葉会	館山荘 指定居宅介護支援事業所	969-1302	安達郡大玉村玉井字額沢26-3	0243 (68)2711	H11.8.31
(社福)富岡町社会福祉協議会	社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会	963-8041	郡山市富田町若宮前32番地 高齢者サポート拠点内	024 (935)3345	H12.1.31
(社福)川内村社会福祉協議会	社会福祉法人 川内村社会福祉協議会	979-1202	双葉郡川内村下川内字坂シ内133-5	0240 (38)3802	H18.6.1
ふたば農業協同組合	J A ふ た ば 指定居宅介護支援事業所 (休 止 中)	979-1471	双葉郡双葉町長塚字町西1-1	0240 (23)0656	H16.10.1
(社福)浪江町社会福祉協議会	浪江町社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所	964-0984	二本松市北トロミ520番地	0243 (62)0877	H11.8.31
(有)あんしん介護サービス	(有)あんしん 介護サービス	964-0313	二本松市小浜字成田沢36-2	0243 (65)2735	H11.12.27
(有)なみえライフサポート	なみえ 指定居宅介護支援事業所	964-0981	二本松市平石高田1丁目329-1 フォレストB102号	0243 (23)4988	H16.4.17
(社福)葛尾村社会福祉協議会	葛尾村社会福祉協議会	963-7713	田村郡三春町柴原字柴原80-1 三春の里みどり荘内	0247 (62)8687	H13.4.1
(社福)しんち福祉会	新地町 在宅介護支援センター	979-2703	相馬郡新地町小川字川向18	0244 (62)5167	H11.8.31
(社福)新地町社会福祉協議会	社会福祉法人 新地町社会福祉協議会	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田40-1	0244 (62)4213	H12.1.31
(株)ニチイ学館	ニチイケアセンター新地	979-2611	相馬郡新地町駒ヶ嶺字新町103-1	0244 (63)2121	H22.12.1
(株)自遊楽校	居宅介護支援事業所 自遊楽校	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋字新地51-2	0244 (26)7984	H25.10.1
(社福)いいたて福祉会	いいたて 在宅介護支援センター	960-1803	相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢571	0244 (42)1700	H12.12.27

③介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
(社福)相馬福祉会	相馬ホーム	976-0013	相馬市小泉字高池718	石川 博	(20) 120	S56. 8.10	0244 (36)3344
(社福)伸生福祉会	長寿荘	975-0011	南相馬市原町区小川町409	志賀 敏伯	(10) 70	S57. 4. 8	0244 (24)1677
(社福)南相馬福祉会	福寿園	975-0033	南相馬市原町区高見町2-70	大内 敏文	(20) 80	H11. 4. 1	0244 (25)2811
"	万葉園	979-2334	南相馬市鹿島区西町3丁目3	菅原 武	(空床分) 50	H14.12.4	0244 (67)1551
"	梅の香 (休止中)	979-2102	南相馬小高区小高字金谷前81	菅原 武	(10) 50	H16. 6. 1	0244 (44)1600
(社福)竹水会	竹水園	975-0074	南相馬市原町区長野字南原41	半杭 実	(10) 80	H19.11.1	0244 (24)0228
(社福)養高会	花ぶさ苑	979-0402	双葉郡広野町大字下北迫字東町211番地2	高野 巳保	(4) 36	H22. 4. 1	0240 (27)1755
(社福)広葉会	リリー園 (休止中)	979-0603	双葉郡楡葉町大字井出字上ノ原28	永山 初弥	(10) 80	H16. 2. 1	0240 (25)1777
(社福)伸生双葉会	館山荘 (休止中)	979-1141	双葉郡富岡町大字上手岡字高津戸147-2	—	(10) 80	S61.4.1	0240 (22)0739
(社福)おおくま福寿会	サンライトおおくま (休止中)	979-1301	双葉郡大熊町大字夫沢字南台82-3	—	(10) 80	H6.10.1	0240 (32)1201
(社福)ふたば福祉会	せんだん (休止中)	979-1471	双葉郡双葉町長塚字谷沢町25-1	—	(10) 70	H17.11.1	0240 (33)5011
(社福)博文会	オンフル双葉 (休止中)	979-1542	双葉郡浪江町大字末森字八合田134	—	(14) 140	H1.4.1	0240 (35)4111
(社福)しんち福祉会	新地ホーム	979-2703	相馬郡新地町小川字川向18	木村 利夫	(20) 80	H 5. 4. 1	0244 (62)5111
(社福)しんち福祉会	なごみの里福田	979-2708	相馬郡新地町福田字清水175番地	大堀 武	(2) 38	H26.4.1	0244 (26)4550
(社福)いいたて福祉会	いいたてホーム	960-1803	相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢571	三瓶 政美	70	H 9.10. 1	0244 (42)1700

(注) 定員欄の()内は、短期入所生活介護の利用定員を別掲。

④介護老人保健施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
(医)茶畑会	ベテランズサークル	976-0013	相馬市小泉字高池319-1	山口 裕子	100 [30]	H 9. 7. 1	0244 (35)6161
(医)光麗会	森の都	979-2512	相馬市柚木大関70-1	大石 富義	100 [30]	H15. 8. 1	0244 (37)2530
(医)伸裕会	長生院	975-0008	南相馬市原町区本町1-141	後畠 弘	100 [30]	H 2. 5. 7	0244 (22)6000
(医)慈誠会	ヨッシーランド (休止中)	975-0034	南相馬市原町区大字上洪佐字北谷地1-8	—	100 [32]	H10.11.1	0244 (24)0000
福島県厚生農業協同組合連合会	厚寿苑	979-2442	南相馬市鹿島区横手字八郎内3番地	渡邊 善二郎	100 [30]	H 8. 4. 1	0244 (46)1113
(医)社団ときわ会	楢葉ときわ苑	973-8408	いわき市内郷高坂町四方木田155	畑 穆	100	H22. 8. 1	0246 (27)1117
(医)博文会	ドヴィル双葉 (休止中)	979-1305	双葉郡大熊町大字熊字新町369-1	—	100 [20]	H10.6.1	0240 (32)7111
(医)伸裕会	貴布祢 (休止中)	979-1513	双葉郡浪江町大字幾世橋字長田東36	—	100 [20]	H19.7.1	0240 (24)0236

(注) 定員欄の[]内は、通所リハビリテーションの利用定員を別掲。施設名については、一部略称としたものあり。

⑤介護療養型医療施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	定員	開設年月日	電話
(医)社団青空会	(医)社団青空会 大町病院	975-0001	南相馬市原町区大町3丁目97	高平 浩	10	H16. 4. 1	0244 (24)2333
南相馬市	南相馬市立 小高病院 (休止中)	979-2121	南相馬小高区東町3-8	—	21	H12. 4. 1	0244 (44)2025

⑥認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(有)エクセル	グループホームえくせる	976-0016	相馬市沖ノ内3-7-6	9	H14.1.1	0244 (36)4490
(医)光麗会	認知症高齢者グループホーム森の都	979-2512	相馬市柚木字大関64-17	18	H20.3.1	0244 (35)1114
(医)慈誠会	認知症高齢者グループホームヨッシーIV(休止中)	975-0034	南相馬市原町区上渋佐字北谷地1-8	18	H15.6.1	0244 (24)6800
(株)福祉ケアサービス	ホームズくにみの郷	975-0015	南相馬市原町区国見町2-11-1	18	H19.5.1	0244 (24)1700
(社福)南相馬福祉会	グループホームたんぼぼ	979-2334	南相馬市鹿島区西町3-3	9	H14.12.4	0244 (67)1551
〃	グループホーム石神	975-0061	南相馬市原町区大木戸字西原71番地の1	18	H25.3.1	0244 (26)5811
〃	グループホーム小高	979-2333	南相馬市鹿島区寺内89番地 南相馬市鹿島区内塚合第二応急仮設住宅	9	H22.8.1	0244 (67)2002
(有)かみまの	認知症高齢者グループホーム田園	979-2461	南相馬市鹿島区山下字北山下21	18	H17.6.1	0244 (47)2101
(株)ユアライフ	グループホームシニアガーデン	960-8154	福島市伏拝字田中21番地の1	18	H14.7.1	024 (563)4671
(有)T&T	認知症高齢者グループホーム高原の家かわうち	979-0201	いわき市四倉町字鬼越114-2	18	H18.4.1	0246 (32)2039
(医)博文会	認知症対応型老人共同生活援助施設クレール双葉(休止中)	979-1305	双葉郡大熊町大字熊字新町214-1	27	H13.4.1	0240 (32)5577
(社福)おおくま福寿会	グループホーム里やすらぎの里	965-0001	会津若松市一箕町松長1丁目17-1	9	H18.4.1	0242 (85)6252
(社福)ふたば福祉会	グループホームせんだんの家	979-8242	いわき市南台3丁目1-1 応急仮設住宅	9	H17.11.1	0246 (62)8284
(有)秋桜	グループホーム虹の家	969-1104	本宮市荒井字恵向121-6	9	H16.9.15	0243 (63)5511
(株)唯	認知症高齢者グループホームゆい	979-2703	相馬郡新地町小川字山海道30番地	9	H24.12.20	0244 (62)4117

⑦通所介護(デイサービスセンター)

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)相馬福祉会	相馬福祉会 デイサービスセンター	976-0013	相馬市小泉字高池718	25	H1.6.1	0244 (36)3348
(社福)相馬市社会福祉協議会	相馬市 デイサービスセンター	976-0013	相馬市小泉字高池357 (相馬市総合福祉センター内)	30	H9.10.1	0244 (36)1915
(株)ニチイ学館	ニチイケアセンター 宇多の郷	976-0032	相馬市大曲字大毛内146	33	H13.1.1	0244 (37)8021
(株)ツクイ	ツクイ相馬馬場野	976-0036	相馬市馬場野雨田4-1	20	H26.2.1	0244 (37)7122
NPO法人ふれあいサポート館アトリエ	デイサービス友遊	976-0026	相馬市南飯淵字木関無93番地	15	H24.7.1	0244 (36)3582
〃	デイサービス友遊II	976-0042	相馬市中村字北町1-8	16	H25.10.1	0244 (26)5424
(社福)南相馬福祉会	(社福)南相馬福祉会 福寿園デイサービスセンター	975-0033	南相馬市原町区高見町2-70	30	H11.4.1	0244 (25)2811
〃	石神デイサービスセンター	975-0061	南相馬市原町区大木戸字西原71番地の1	25	H25.3.1	0244 (26)5812
(社福)南相馬市社会福祉協議会	指定通所介護事業所 南相馬市社会福祉協議会 すみれデイサービスセンター	979-2334	南相馬市鹿島区西町2-165	40	H17.4.1	0244 (46)1277

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)南相馬市 社会福祉協議会	指定通所介護事業所 南相馬市社会福祉協議会 ひまわりデイサービスセンター	979-2334	南相馬市鹿島区西町 2-116	30	H18.4.1	0244 (46)1770
"	指定通所介護事業所 南相馬市社会福祉協議会 あすなろデイサービスセンター	979-2333	南相馬市鹿島区寺内字三里1- 21	35	H12.4.1	0244 (26)8246
(社福)伸生福祉会	けやきデイサービスセンター	975-0011	南相馬市原町区小川町425	20	H3.6.28	0244 (23)0818
(社福)車輪梅	(社福)車輪梅 デイサービスセンター しやりん梅	975-0006	南相馬市原町区橋本町 4-15-3	25	H12.4.1	0244 (25)7123
NPO法人ライプリー 小高訪問看護 ステーション	ら い ぶ り ー デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	975-0061	南相馬市原町区大木戸字 松島326番地3	34	H22.5.1	0244 (26)3507
(株)ツクイ	ツクイ南相馬	975-0033	南相馬市原町区高見町 一丁目144-6	58	H23.3.1	0244 (25)2205
(株)相馬の里	相馬の里 デイサービスセンター小高	979-2333	南相馬市鹿島区 寺内字横峰17-7	10	H21.4.1	0244 (26)8285
"	相馬の里 デイサービスセンター原町	975-0007	南相馬市原町区南町1丁目141	13	H24.10.1	0244 (26)9994
"	相馬の里 デイサービスセンター原町東	975-0038	南相馬市原町区日の出町300	10	H26.1.1	0244 (26)8886
(株)ユニキャスト	デイサービス赤い風船	975-0071	南相馬市原町区深野字台畑 21-1	13	H21.8.1	0244 (24)5037
"	デイサービス白い風船	975-0059	南相馬市原町区上太田字陣ヶ 崎281-1	15	H25.10.1	0244 (26)7828
(株)シンエイ	デイサービスステーション スマイル	975-0059	南相馬市原町区上太田字 陣ヶ崎201	35	H22.10.1	0244 (26)3275
(株)日本中央福祉	デイサービスそうそう (休止中)	975-0011	南相馬市原町区小川町230-2	10	H21.8.1	0244 (26)3385
(株)福祉ケア サービス	デイズくにみの郷	975-0015	南相馬市原町区国見町 2-13-1	14	H19.5.1	0244 (24)1700
(社福)広野町 社会福祉協議会	広野町通所介護事業所	979-0403	双葉郡広野町大字下浅見川字 桜田119-5	25	H10.7.1	0240 (28)0151
(社福)伸生双葉会	館山荘デイサービス センターもとまち	969-1302	安達郡大玉村大字玉井字上額 沢26-3	15	H18.6.1	0243 (68)2711
"	館山荘デイサービス センターさくら	963-7704	田村郡三春町大字熊耳字南原 1	15	H5.7.5	0247 (62)3010
(有)わたなべ 介護サービス	(有)わたなべ介護サービス 通 所介護「ふれあいの家」	970-8026	いわき市平字長橋町2	7	H18.9.1	0246 (22)8700
(社福)川内村 社会福祉協議会	(社福)川内村 社会福祉協議会	979-1202	双葉郡川内村大字下川内字坂 シ内133-5	25	H12.4.1	0240 (38)3802
(有)七福神	デイサービスみろくII (休止中)	979-1201	双葉郡川内村大字上川内字町 分292	10	H22.11.1	0240 (38)3450
(社福)おおくま 福祉会	サンライトおおくま デイサービスセンター	965-0001	会津若松市一箕町松長1丁目1 7-1	30	H7.3.1	0242 (85)6161
(社福)博文会	オンフル双葉 デイサービスセンター	969-1404	二本松市油井字長谷堂230	30	H1.10.1	0243 (24)8655
"	浪江町 デイサービスセンター	969-1606	伊達郡桑折町字東段30	30	H12.4.1	024 (573)2500

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
NPO 法人 J i n	一樹デイサービスセンター	964-0314	二本松市西勝田字杉内235 杉内多目的運動場浪江町サ ポートセンター杉内内	34	H17.5.18	0243 (55)2630
(社福)葛尾村 社会福祉協議会	葛尾村 社会福祉協議会	976-7713	田村郡三春町柴原字柴原80-1 三春の里みどり荘内	20	H 8. 7. 1	0247 (62)8687
(社福)しんち福社会	新地町 デイサービスセンター	979-2703	相馬郡新地町小川字川向18	39	H 5. 8. 2	0244 (62)5111
(社福)しんち福社会	福田デイサービスセンター	979-2708	相馬郡新地町福田字清水175 番地	10	H26.4.1	0244 (26)4550
(株)和心	こもれびの里今泉	979-2703	相馬郡新地町小川字川向9-1	15	H21. 6. 1	0244 (63)2215
(株)エスピーエス	デイサービスほうゆう	979-2703	相馬郡新地町小川字清水小路 47	10	H25.5.1	0244 (26)6546
(株)自遊楽校	デイサービス自遊楽校	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋字新地 51-2	10	H26.1.1	0244 (26)7984

3 障害者総合支援法関係

①指定障害福祉サービス事業所(居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	指定年月日	電話番号
ニチイケアセンター 宇多の郷	(株)ニチイ学館	976-0032	相馬市大曲 字大毛内146	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0244 (37)8021
				重度訪問介護	H18.10.1	
				同行援護	H23.11.1	
馬陵タクシー介護事業部	(株)馬陵タクシー	976-0042	相馬市中村字新町141	居宅介護 (身体介護・家事援助・乗降介助)	H18.10.1	0244 (36)6162
				重度訪問介護	H18.10.1	
居宅介護事業所 でんでん虫	(一社)ひまわりの家	976-0037	相馬市中野字北反町89	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.8.1	0244 (26)7515
				重度訪問介護	H18.10.1	
指定居宅介護事業所 南相馬市社会福祉協議会	(社福)南相馬市社会福祉協議会	975-0011	南相馬市原町区小川町 322-1	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0244 (24)3870
				重度訪問介護	H18.10.1	
平和タクシー介護事業部	平和タクシー(株)	975-0004	南相馬市原町区旭町 1-26	居宅介護 (身体介護・家事援助・乗降介助)	H18.10.1	0244 (23)6307
				重度訪問介護	H18.10.1	
				同行援護	H25.4.1	
のぞみケアタクシー介護事業所	のぞみケアタクシー(株)	975-0032	南相馬市原町区桜井町 1-139-1	居宅介護 (身体介護・家事援助・乗降介助)	H18.11.1	0244 (26)9110
				重度訪問介護	H18.11.1	
ニチイケアセンター原町	(株)ニチイ学館	975-0004	南相馬市原町区旭町 3-25	居宅介護 (身体介護・家事援助)	H19.8.1	0244 (25)7511
				重度訪問介護	H19.8.1	
				同行援護	H24.7.1	
ジャパンケア相馬	(株)ジャパンケアサービス	976-0016	相馬市沖ノ内2-10-1 KMSビル貸店舗1F	居宅介護(身体介護・家事援助)	H19.11.1	0244 (25)2781
				重度訪問介護	H19.11.1	
(社福) 広野町社会福祉協議会	(社福)広野町社会福祉協議会	979-0408	双葉郡広野町中央台1-4-1 広野町老人福祉センター内	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0240 (27)2789
				重度訪問介護	H18.10.1	
(社福) 檜葉町社会福祉協議会 (休止中)	(社福)檜葉町社会福祉協議会	970-0984	いわき市平上山口字小喜目 作34-1 高久第10応急仮設住宅内	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0246 (38)8680
				重度訪問介護	H18.10.1	
(社福) 富岡町社会福祉協議会 指定障害福祉サービス事業所 (休止中)	(社福)富岡町社会福祉協議会	963-8041	郡山市富田町若宮前32	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	024 (935)3345
				重度訪問介護	H18.10.1	
(社福) 川内村社会福祉協議会 (休止中)	(社福)川内村社会福祉協議会	979-1202	双葉郡川内村下川内字坂 シ内133-5	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0240 (38)3802
				重度訪問介護	H18.10.1	
(社福) 双葉町社会福祉協議会	(社福)双葉町社会福祉協議会	974-8212	いわき市東田町2丁目19-3 トークビル1階A号	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0246 (84)6725
				重度訪問介護	H18.10.1	
(社福) 浪江町社会福祉協議会	(社福)浪江町社会福祉協議会	964-0984	二本松市北トロミ520番地	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0243 (62)0877
				重度訪問介護	H18.10.1	
葛尾村社会福祉協議会障害福祉サービス事業所	(社福)葛尾村社会福祉協議会	963-7713	田村郡三春町柴原80-1 三春の里みどり荘内	居宅介護(身体介護・家事援助)	H21.4.1	0247 (62)8687
安心あさがお居宅介護事業所	(NPO)あさがお	979-2335	南相馬市鹿島区鹿島 字上沼田120-1	居宅介護(身体介護・家事援助)	H21.11.1	0244 (46)2527
				重度訪問介護		

②指定障害福祉サービス事業所(生活介護)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
せきれい (休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-1171	双葉郡富岡町大字大菅字蛇谷須79	H22.4.1	0240 (25)8022
デイさぼーと びーなっつ	(NPO)さぼーとセンターびあ	975-0034	南相馬市原町区上洪佐字原田94-4	H18.10.1	0244 (24)0216
リジョイスとみおか (群馬県避難中)	(社福)友愛会	370-0865	群馬県高崎市寺尾町2120-2 国立のぞみの園内	H20.4.1	027 (386)6032
ワークスペース・いいいて (休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	960-1721	相馬郡飯館村飯樋字大久保65-1	H22.7.14	0244 (43)2830
サラダ農園	(NPO)Jin	975-0061	南相馬市原町区大木戸字松島339-52	H25.4.1	0244 (22)3866

③指定障害福祉サービス事業所(短期入所)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
障害福祉サービス短期入所施設 ふきのとう苑	(社福)相双記念会	979-2532	相馬市富沢字松道19	H18.10.1	0244 (35)3090
特別養護老人ホーム 福寿園	(社福)南相馬福祉会	975-0033	南相馬市原町区高見町2-70	H18.10.1	0244 (25)2811
原町共生授産園	(社福)福島県福祉事業協会	975-0021	南相馬市原町区金沢字割田228	H24.4.1	0244 (24)1233
社会福祉法人福島県福祉事業 協会原町学園	(社福)福島県福祉事業協会	979-2521	相馬市赤木字松ヶ沢160-4	H18.10.1	0244 (36)4660
特別養護老人ホーム 梅の香(休止中)	(社福)南相馬福祉会	979-2102	南相馬市小高区小高字金谷前81	H18.10.1	0244 (44)1600
東洋学園児童部	(社福)福島県福祉事業協会	973-8407	いわき市内郷宮町字峰根65-189	H18.10.1	0246 (38)7871
東洋学園成人部	(社福)福島県福祉事業協会	973-8407	いわき市内郷宮町字峰根65-4	H22.4.1	0246 (38)7831
東洋育成園	(社福)福島県福祉事業協会	963-4433	田村市船引町北鹿又字沼ノ下121-190	H24.4.1	0247 (73)8045
光洋愛成園 (群馬県避難中)	(社福)友愛会	370-0865	群馬県高崎市寺尾町2120-2 国立のぞみの園内	H18.10.1	027 (386)6030
あぶくま更生園	(社福)福島県福祉事業協会	963-4314	田村市船引町文珠字洞181-2	H22.10.1	0247 (82)6667

④指定相談支援事業所

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	指定年月日	電話番号
相談支援事業所 陽だまり	一般社団法人ひまわりの家	976-0042	相馬市中野字北反町85	計画相談支援 障害児相談支援	H24.4.1	0244 (26)7518
相談支援相馬事業所	(社福)福島県福祉事業協会	975-0032	南相馬市原町区桜井町1-77-2	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援 障害児相談支援	H25.4.1	0244 (24)3553
相談支援センターほっと悠	(NPO)ほっと悠	975-0062	南相馬市原町区本陣前1-67	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援	H24.4.1	0244 (24)5557
はらまちひばりワークセンター	(NPO)はらまちひばり	975-0018	南相馬市原町区北町522	計画相談支援	H24.4.1	0244 (24)4123
指定特定相談支援事業所, 指 定障害児相談支援事業所「とも に」	(NPO)あさがお	979-2335	南相馬市鹿島区字上沼田120-1	計画相談支援 障害児相談支援	H24.4.1	0244 (46)2527
相談支援事業所そらまめ	(NPO)さぼーとセンターびあ	975-0034	南相馬市原町区上洪佐字原田94-4	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援	H24.4.1	0244 (24)0222
指定相談支援事業所 「結いの里」	(社福)希望の杜福祉会	970-0222	いわき市平字沼ノ内諏訪原2-5-7	計画相談支援	H24.4.1	0246 (88)8850
サポートセンターゆうあい (群馬県避難中)	(社福)友愛会	370-0865	群馬県高崎市寺尾町2120-2 国立のぞみの園内	計画相談支援 障害児相談支援	H24.4.1	027 (386)6031
相談支援双葉事業所	(社福)福島県福祉事業協会	963-4114	田村市船引町船引字大日坊35	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援 障害児相談支援	H25.4.1	0247 (82)5731
そうま障がい者相談センター	(社福)相馬市社会福祉協議会	976-0013	相馬市小泉字高池357番地	計画相談支援 障害児相談支援	H26.4.1	0244 (36)5033

⑤指定障害福祉サービス事業所(就労移行支援)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
就労支援事業所 スマイルセンター (休止中)	(社福)スマイルワーク	976-0013	相馬市小泉字高池347-1	H22.4.1	0244 (35)5100

⑥指定障害福祉サービス事業所(就労継続支援A型)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
障がい者多機能型施設 おおくま共生園 (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	979-1305	双葉郡大熊町熊字旭台93-3	H21.4.1	0240 (32)5375
サラダ農園	(NPO)Jin	975-0061	南相馬市原町区大木戸 字松島339-52	H25.4.1	0244 (22)3866

⑦指定障害福祉サービス事業所(就労継続支援B型)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
ふたばの里	(社福) 希望の杜福祉会	970-0222	いわき市平沼ノ内諏訪原2-5-7	H19.4.1	0246 (38)6777
就労支援センターほっと 悠Ms	(NPO)ほっと悠	975-0006	南相馬市原町区橋本町3-35-3	H20.3.26	0244 (22)5504
ひまわりの家	(一社)ひまわりの家	976-0042	相馬市中村字新町191	H25.4.1	0244 (26)7281
きぼうのあさがお	(NPO)あさがお	979-2335	南相馬市鹿島区鹿島 字上沼田120-1	H20.12.1	0244 (46)2527
ワークセンターさくら (群馬県避難中)	(社福)友愛会	370-0865	群馬県高崎市寺尾町2120-2 国立のぞみの園内	H21.4.1	027 (386)6032
デイさぼーとびーなっつ (自立研修所ビーンズ)	(NPO)サポートセンター びあ	979-2331	南相馬市鹿島区江垂堂前43-1	H18.10.1	0244 (46)5834
障がい者多機能型施設 おおくま共生園 (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	979-1305	双葉郡大熊町熊字旭台93-3	H21.4.1	0240 (32)5375
せきれい (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	979-1171	双葉郡富岡町大字大菅 字蛇谷須79	H22.4.1	0240 (25)8022
ひまわりの家3	(社団)ひまわりの家	979-2611	相馬郡新地町駒ヶ嶺 字西久保159	H25.4.1	0244 (62)5922
ひまわりの家2	(社団)ひまわりの家	976-0042	相馬市中村字大手先30-1	H25.4.1	0244 (35)6202
就労継続支援B型事業 所ワークスペースアシスト	(社福) 福島県福祉事業協会	975-0032	南相馬市原町区桜井町1-130	H21.6.25	0244 (26)3338
就労支援センターほっと 悠あゆみ (休止中)	(NPO)ほっと悠	979-2113	南相馬市小高区関場1-52-2	H22.8.1	0244 (44)6771
はらまちひばりワークセン ター	(NPO)はらまちひばり	975-0018	南相馬市原町区北町522	H23.8.10	0244(24)4123
はらまちひばりワークセン ターポニー作業所		975-0018	南相馬市原町区北町159	H23.8.10	0244 (24)4443
ワークスペース・いいいて (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	960-1721	相馬郡飯館村飯樋 字大久保65-1	H22.7.14	0244 (43)2830
就労支援事業所スマイル センター	(社福)スマイルワーク	976-0013	相馬市小泉字高池347-1	H22.4.1	0244 (35)5100
就労支援事業所フレンズ		976-0152	相馬市粟津字長沢24	H22.4.1	0244 (36)1130

⑧指定障害福祉サービス事業所(共同生活援助)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	共同生活住居名称	指定年月日	電話番号
共同生活援助事業所ブチトマト2	(NPO)ひまわりの家	976-0023	相馬市中村字新町191	介護サービス包括型	ブチトマト ブチトマト2 ブチトマト3 ブチトマト4 ブチトマト5 ブチトマト6 ブチトマト7 ブチトマト8 ブチトマト9	H19.11.1	0244 (26)7281
なごみの里	(公財)金森和心会	975-0013	南相馬市原町区上町2-74-3	外部サービス利用型	なごみの里 なごみの里2	H18.10.1	0244 (23)4166
グループホーム原町事業所	(社福)福島県福祉事業協会	975-0032	南相馬市原町区桜井町1-77-2	外部サービス利用型	グループホーム三島寮 グループホーム第一東寮 グループホーム第二東寮 グループホーム北町寮 グループホームさくら寮 原町学園アフターケアセンター	H18.10.1	0244 (24)3553
いやしの家	(NPO)あさがお	979-2334	南相馬市鹿島区西町2-2	介護サービス包括型	いやしの家 いやしの家2 いやしの家3 いやしの家5 いやしの家6	H18.12.1	0244 (46)5773
ゆうゆうの里(休止中)	医療法人創究会	979-2124	南相馬市小高区本町2-59	共同生活援助(H26.3.31以前制度)	ゆうゆうの里	H18.10.1	0244 (44)1370
サポートセンターゆうあい(群馬県避難中)	(社福)友愛会	370-0865	群馬県高崎市寺尾町2120-2 国立のぞみの園内	介護サービス包括型	本町ホーム ゆうゆうホーム グループホームこばな さくらホーム つばさホーム	H19. 1.1	027 (386)6031
そよ風(休止中)	医療法人博文会	979-1308	双葉郡大熊町下野上字原127-5	共同生活援助(H26.3.31以前制度)	障害者指定共同生活援助施設 そよ風	H22.7.12	0240 (32)7170
				共同生活介護(H26.3.31以前制度)		H22.7.12	0240 (32)7170
グループホーム富岡事業所	(社福)福島県福祉事業協会	963-4314	田村市船引町文珠字洞181-2	外部サービス利用型	フレンドリーハウス新町 グループホーム王塚 グループホーム夜の森南 グループホーム大菅 グループホーム上ノ町1 グループホーム上ノ町2 ハートフルさくら1 ハートフルさくら2	H18.10.1	0247 (82)6945
憩いの家(休止中)	(社福)希望の杜福祉社会	979-0604	双葉郡楡葉町北田字鐘突堂3-2	共同生活援助(H26.3.31以前制度)	憩いの家	H20.12.1	0240 (26)0133

⑨指定障害福祉サービス事業所(自立訓練)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
ふたばの里(結いの里)(休止中)	(社福)希望の杜福祉社会	979-0604	双葉郡楡葉町大字北田字鐘突堂3-2	H20.10.1	0244 (62)5922
ワークセンターさくら(群馬県避難中)	(社福)友愛会	370-0865	群馬県高崎市寺尾町2120-2 国立のぞみの園内	H21.4.1	027 (386)6032
ひまわりの家3	(社団)ひまわりの家	979-2611	相馬郡新地町駒ヶ嶺字西久保159番地	H24.1.1	0244 (62)5922

⑩指定障害者支援施設

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	指定年月日	電話番号
障害者支援施設 ふきのとう苑	(社福) 相双記念会	979-2532	相馬市富沢 字松道19	生活介護	H19.9.28	0244 (35)3090
				施設入所支援		
光洋愛成園 (群馬県避難中)	(社福)友愛会	370-0865	群馬県高崎市 寺尾町2120-2 国立のぞみの園内	生活介護	H21. 4. 1	027 (386)6030
				施設入所支援		
東洋学園成人部	(社福)福島県福 祉事業協会	973-8407	いわき市内郷宮町 字峰根65-4	生活介護	H22.4.1	0246 (38)7831
				施設入所支援		
あぶくま更生園	(社福)福島県福 祉事業協会	963-4314	田村市船引町文珠字 洞181-2	生活介護	H22.10.1	(0247) 82-6667
				施設入所支援		
東洋育成園	(社福)福島県福 祉事業協会	963-4433	田村市船引町北鹿又 字沼ノ下121-190	生活介護	H24.4.1	0247 (73)8045
				施設入所支援		
原町共生授産園	(社福)福島県福 祉事業協会	975-0021	南相馬市原町区金沢 字割田228	生活介護	H24.4.1	0244 (24)1233
				就労継続支援B型 (H26.4.1~休止)		
				施設入所支援		
原町学園 (年齢超過者)	(社福)福島県福 祉事業協会	979-2521	相馬市赤木字松ヶ沢 160-4	生活介護	H24.4.1	0244 (36)4660
				施設入所支援		
東洋学園児童部 (年齢超過者)	(社福)福島県福 祉事業協会	973-8407	いわき市内郷宮町字 峰根65-189	生活介護	H24.4.1	0246 (38)7871
				施設入所支援		

⑪地域活動支援センター

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	施設長名	開設年月日	電話番号
(社福) 希望の杜福祉会 (いわき市避難中)	結いの里 (休止中)	970-8034	いわき市平上荒川 字後沢201他	早川千枝子	H18.10. 1	0246 (21)2555
(NPO) フリースペースふらっと	フリースペース ふらっと	976-0023	相馬市和田 字北迫7-15	渡部 育子	H19. 4. 1	0244 (38)6210
(NPO) さぼーとセンターぴあ	自立研修所 えんどう豆	975-0026	南相馬市原町区上高 平字中里430-2	佐藤 定広	H18.10.17	0244 (23)4177
(NPO)あさがお	いっぽいっぽあさ がお	979-2442	南相馬市鹿島区横手 字川原16-2	西 みよ子	H18.10.18	0244 (46)2527
(NPO)あおぼ	地域活動支援セ ンターあおぼ (休止中)	979-1471	双葉郡双葉町長塚字 谷沢町10	原田 知恵子	H20. 4. 1	0240 (33)2775

4 医療・保健関係

①病院

名称	所在地	病 床						救急病院		病院群輪番制参加	電話番号
		一般	療養	精神	結核	感染	合計	救急	協力		
財団法人金森和心会 雲雀ヶ丘病院	南相馬市原町区上町 1-30			254			254				0244 (23)4166
医療法人相雲会 小野田病院	南相馬市原町区旭町 3-21	98	53				151	○		○	0244 (24)1111
医療法人社団青空会 大町病院	南相馬市原町区大町 3-97	104	84				188	○		○	0244 (24)2333
渡辺病院	相馬郡新地町駒ヶ嶺字 原92	140					140	○			0244 (63)2100
南相馬市立総合病院	南相馬市原町区高見 町2-54-6	230					230	○		○	0244 (22)3181
公立相馬総合病院	相馬市新沼字坪ヶ迫 142	240					240	○		○	0244 (36)5101
医療法人社団茶畑会 相馬中央病院	相馬市沖ノ内3-5-18	49	48				97	○		○	0244 (36)6611
福島県厚生農業協同組合 連合会鹿島厚生病院	南相馬市鹿島区横手 字川原2	80					80	○		○	0244 (46)5125
南相馬市立小高病院	南相馬市小高区東町 3-8	48	51				99				0244 (44)2025
小高赤坂病院 (休止中※H26.4.23～)	南相馬市小高区片草 字秩父山24			104			104				0244 (44)5121
高野病院	双葉郡広野町大字下 北迫字東町214		65	53			118				0240 (27)2901
今村病院 (休止中)	双葉郡富岡町大字本 岡字関ノ前243	36	54				90	○		○	0240 (22)6522
医療法人博文会双葉病院 (休止中)	双葉郡大熊町大字熊 字新町176-1			350			350				0240 (32)2191
福島県立大野病院 (休止中)	双葉郡大熊町大字下 野上字大野98-1	146				4	150	○		○	0240 (32)2240
福島県厚生農業協同組合 連合会双葉厚生病院 (休止中)	双葉郡双葉町大字新 山字久保前100	120		140			260	○		○	0240 (33)2151
医療法人西会 西病 (休止中)	双葉郡浪江町大字権 現堂字下柳町6	42	37				79		○	○	0240 (34)2525
合 計		1,333	392	901	0	4	2,630	10	1	10	

② 市町村保健センター

市町村名 (施設名)	所在地	開設年月日	電話番号
相馬市 (相馬市保健センター)	〒976-0042 相馬市中村字大手先44-3	S63.4.1	0244(35)4477
南相馬市 (原町保健センター)	〒975-0011 南相馬市原町区小川町322-1	H7.4.1	0244(23)3680
鹿島保健センター	〒979-2334 南相馬市鹿島区西町3-2	H11.12.24	0244(46)1451
小高保健福祉センター	〒979-2102 南相馬市小高区小高字金谷前84	H12.1.1	0244(44)6407

市町村名 (施設名)	所在地	開設年月日	電話番号
広野町 (広野町保健センター)	〒979-0408 双葉郡広野町中央台1-7	H 6. 4. 1	0240(27)3040
楡葉町 (楡葉町保健センター) ※ 原発災害により使用不可	〒979-0604 双葉郡楡葉町大字北田字鐘突堂5-5	H 2. 4. 1	0240(25)4155
富岡町 (富岡町保健センター) ※ 原発災害により使用不可	〒979-1151 双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1	H 5. 4. 1	0240(22)9013
川内村 (川内村保健・福祉・医療複合施設ゆふね)	〒979-1202 双葉郡川内村大字下川内字坂シ内133-5	H12. 4. 1	0240(38)2941
大熊町(原発災害による仮事務所) (大熊町役場会津若松出張所) 大熊町保健センター	〒965-0873 会津若松市追手町2-41	H13. 4. 1	0240(31)1250
双葉町 (双葉町総合保健福祉施設) ※ 原発災害により使用不可	〒979-1471 双葉郡双葉町大字長塚字谷沢町35-1	H11. 4. 1	0240(23)0333
浪江町 (ふれあいセンターなみえ) ※ 原発災害により使用不可	〒979-1521 双葉郡浪江町大字権現堂字矢沢町6-1	H10. 2.19	0240(34)4581
新地町 (新地町保健センター)	〒979-2702 相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田40-1	H 9. 4. 1	0244(62)2096
飯館村 (飯館村保健センター) ※ 原発災害により使用不可	〒960-1721 相馬郡飯館村飯館字町478	S57. 4. 1	0244(42)1619

③訪問看護ステーション

開設者	名称	所在地	開設年月日	電話番号
相馬方部衛生組合	相馬方部訪問看護ステーション	〒976-0042 相馬市中村字大手先13 相馬方部衛生組合事務局内	H 9.10. 1	0244 (35)6333
(医)茶畑会	沖ノ内訪問看護ステーション	〒976-0016 相馬市沖ノ内3-6-4	H11. 9. 1	0244 (36)7742
(有)ライフケアTW	訪問看護ステーション 四季	〒976-0014 相馬市北飯淵1-16-5	H16.10.1	0244 (35)1552
(株)クオリティーライフ	リハビリ訪問看護ステーションつばさ	〒976-0011 相馬市新沼字坪ヶ迫11-1	H18.4.1	0244 (36)1127
エルダーウェルフェア ヴィレッジ(株)	訪問看護ステーションきらり	〒976-0053 相馬市小野字下薬師堂62 グランヒルス'小野202	H26.1.1	0244 (26)7466
特定非営利活動法人 相双に 新しい精神科医療保健福祉 システムをつくる会	訪問看護ステーションなごみ	〒975-0016 相馬市沖ノ内一丁目2-8	H26.4.1	0244 (26)9792
(医)伸裕会	訪問看護ステーション ゆうゆう	〒975-0014 南相馬市原町区西町1丁目50	H 7. 2.22	0244 (23)7373
NPO法人ライブラリー 小高訪問看護ステーション	ライブラリー 南相馬 訪問看護ステーション	〒975-0061 南相馬市原町区大木戸字南東方101-12	H17. 4. 1	0244 (25)4050
合同会社 ひまわり	南相馬ひまわり訪問看護ステーション	〒975-0014 南相馬市原町区西町二丁目55-2	H26.2.1	0244 (23)3731
合同会社 えーる	訪問看護ステーションえーる	〒975-0003 南相馬市原町区栄町2丁目78番地	H25.5.1	0244 (26)6730
福島県厚生農業協同組合連合会 協同組合連合会	福島県厚生農業協同組合連合会 訪問看護ステーション万葉	〒979-2442 南相馬市鹿島区横手字川原2	H12. 2. 2	0244 (46)5125
(有)ベルフラット	べるふらっと訪問看護ステーション (休止中)	〒979-0603 双葉郡楡葉町大字井出字西原64-5 メゾン木屋A-3	H16. 1. 1	0240 (26)0237

第5 管内相談員名簿

①戦没者遺族相談員

市町村名	氏名	担当地区	市町村名	氏名	担当地区
相馬市	中山 誠一	相馬市・新地町・飯館村	浪江町	藤田 保正	葛尾村・浪江町・双葉町・大熊町
南相馬市	大場 盛子	南相馬市	富岡町	渡邊 喜助	富岡町・川内村・楢葉町・広野町

②戦傷病者相談員

市町村名	氏名	担当地区
南相馬市	大場 盛子	南相馬市

第6 管内関係機関・団体等名簿

①医療機関

(H26.4.1現在)

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
社団法人相馬郡医師会	会 長 樋口 利行	南相馬市原町区東町1-82	0244(26)1883
社団法人双葉郡医師会	会 長 堀川 章仁	安達郡大玉村玉井字横堀平158-16 (富岡町大玉仮設診療所内)	080(2302)5362
相馬歯科医師会	会 長 木幡 孝	南相馬市鹿島区鹿島字御前の内108-2	0244(46)2244
双葉郡歯科医師会	会 長 宮嶋 清憲	白河市登り町22	0248(23)1110
相馬薬剤師会	会 長 佐藤 悟	相馬市中野字寺前168-1	0244(35)2588
双葉郡薬剤師会	会 長 鈴木 卓哉	双葉郡浪江町大字権現堂字柳下町4-3 (春陽堂薬局駅前店)	0240(35)2357
福島県看護協会相双支部	支部長 堀内 由美	相馬市石上字南蛭沢344 (相馬看護専門学校内)	0244(37)8118
相馬地方病院群輪番制協議会	会 長 熊 佳伸	相馬市新沼字坪ヶ迫142 (公立相馬総合病院内)	0244(36)5101
双葉地方病院群輪番制協議会	会 長 重富 秀一	福島市飯坂町平野字三枚長1-1 (JA福島厚生連内)	024(554)3481
福島県保健衛生協会 相双地区センター	所 長 櫻井 孝博	南相馬市原町区青葉町2-62-1	0244(24)3168

②総務企画部関係

(H26.4.1現在)

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
相馬市社会福祉協議会	会 長 只野 裕一	相馬市小泉字高池357	0244(36)5033
南相馬市社会福祉協議会	会 長 門馬 秀夫	南相馬市原町区小川町322-1	0244(24)3415
広野町社会福祉協議会	会 長 鈴木 洋四雄	広野町中央台1丁目4-1	0240(27)2789
檜葉町社会福祉協議会	会 長 松本 幸英	檜葉町大字北田字鐘突堂5-5	0240(25)4157
		(仮事務所)いわき市平上山口字小喜目作34-1 檜葉町サポートセンター空の家内	0246(38)8680
富岡町社会福祉協議会	会 長 宮本 皓一	富岡町中央1丁目8-1	0240(22)5522
		(仮事務所)郡山市富田町字若宮前32 高齢者等サポート拠点 おだがいさまセンター内	024(935)3345
川内村社会福祉協議会	会 長 遠藤 雄幸	川内村大字下川内字坂シ内133-5	0240(38)3802
大熊町社会福祉協議会	会 長 渡辺 正勝	大熊町大字下野上字大野557-1	0240(32)5377
		(仮事務所)会津若松市追手町2番41号 大熊町役場会津若松出張所内	0242(29)5760
双葉町社会福祉協議会	会 長 伊澤 史朗	双葉町大字長塚字谷沢町35-1	0240(23)0333
		(仮事務所)いわき市東田町二丁目19-3 トークビル1階A号	0246(84)6725
浪江町社会福祉協議会	会 長 馬場 有	浪江町大字権現堂字矢沢町6-1	0240(34)4685
		(仮事務所)二本松市北トロミ520	0243(62)0877
葛尾村社会福祉協議会	会 長 松本 允秀	葛尾村大字落合字菅ノ又6-1	0240(29)2020
		(仮事務所)田村郡三春町柴原字柴原80-1 葛尾村サポートセンター三春の里「みどり荘」内	0247(62)8687
新地町社会福祉協議会	会 長 加藤 憲郎	新地町谷地小屋字樋掛田40-1	0244(62)4213
飯館村社会福祉協議会	会 長 菅野 茂	飯館村伊丹沢字伊丹沢571	0244(42)1021
		(仮事務所)福島市飯野町後川3-1 いいの交流館内	024(562)3622

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
南相馬市遺族会	会長 大場 盛子	南相馬市内	—
相馬市遺族会	会長 中山 誠一	相馬市内	—
相馬郡遺族会連合会	会長 林 成徳	相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田40-1 (新地町社会福祉協議会内)	0244(62)4213
双葉郡遺族会	会長 藤田 保正	二本松市北トロミ520番地 (浪江町社会福祉協議会内)	0243(62)0877
相双地区民生委員長連絡会	会 長 根本 友子	会津若松市追手町2番41号 (大熊町社会福祉協議会内)	0244(42)1021
日本赤十字社福島県支部相双地区	地区長 佐藤 博	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1324
福島県共同募金会相双支会	支会長 佐藤 博	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1324
日本赤十字社福島県支部 相馬地方有功会	会 長 濱田 幸政	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1323
日本赤十字社福島県支部 双葉地方有功会	会 長 菊地 政子	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1323
相馬方部赤十字奉仕団 連絡協議会(休止中)			
双葉方部赤十字奉仕団 連絡協議会(休止中)			

③健康福祉部関係

(H26.4.1現在)

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
双葉地方老人クラブ連絡協議会	会 長 大和田 高男	双葉郡広野町中央台一丁目4-1 (広野町社会福祉協議会内)	0240(27)2789
原町方部介護支援専門員 連絡協議会	会 長 松本 貴之	南相馬市原町区小川町322-1 (南相馬市社会福祉協議会内)	0244(25)3329
相馬方部介護支援専門員 連絡協議会	会 長 愛澤 俊行	相馬市今田字大竹34 (水戸ケアプランサービス内)	0244(37)8177
双葉北地域介護支援専門員 連絡協議会(休止中)			
双葉南地域介護支援専門員 連絡協議会(休止中)			
相馬市身体障がい者福祉会	会 長 佐原 英夫	相馬市小泉字高池357 (相馬市社会福祉協議会内)	0244(36)5033
南相馬市身体障害者福祉会	会 長 佐々木 昭宣	南相馬市原町区小川町322-1 (南相馬市社会福祉協議会 原町区福祉サービスセンター内)	0244(24)3415
小高身体障害者福祉協会 (現在休会中)	会 長 竹内 久	南相馬市小高区東町3-22 (南相馬市社会福祉協議会 小高区福祉サービスセンター内)	0244(26)7820
名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
相馬身体障がい者福祉会	会長 荒 一夫	新地町谷地小屋字樋掛田40-1	0244(62)4213
双葉郡身体障害者福祉会	会長 半谷 克弘	安達郡大玉村玉井字横堀平158-16 あだたら応急仮設住宅F4-1	0243(24)1137
福島県精神保健福祉協会相双支部	支部長 熊倉 徹雄	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1132
相双地区食生活改善推進協議会	会長 渡辺 純子	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1138
(社)認知症の人と家族の会 福島県支部相双地区会	代表世話人 荒 ヒサエ	南相馬市原町区中太田字洞52	0244(23)4519
相双方部子育て支援連絡会議	会長 江本 節子	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1134

④生活衛生部関係

(H26.4.1現在)

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
相馬地区食品衛生協会	会 長 太田 正克	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(24)3224
双葉地区食品衛生協会	会 長 高野 泰	富岡町大字小浜字中央583	0240(22)8040
相馬地方調理師会	会 長 清水 清吉	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(24)3224
双葉地区調理師会	会 長 石澤 茂	富岡町大字小浜字中央583	0240(22)8040
相馬地区食品衛生指導員協議会	会 長 吉田 至巴	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(24)3224
双葉地区食品衛生指導員協議会	会 長 光家 正恭	富岡町大字小浜字中央583	0240(22)8040
相馬地区薬物乱用防止指導員協議会	会 長 草野 博夫	相馬市立谷字町畑103	0244(36)3536
双葉地区薬物乱用防止指導員協議会	会 長 菊地 政子	浪江町大字藤橋字原47	0240(34)4434



平成26年度

平成26年9月発行

業 務 概 況

編集・発行

・福島県相双保健福祉事務所

〒975-0031 南相馬市原町区錦町1丁目30番地

電 話 0244-26-1326

F A X 0244-26-1332

<http://www.pref.fukushima.lg.jp>

/sec/21160a/

E-mail : sousou.hokenfukushi@pref.fukushima.lg.jp

・いわき出張所

〒970-8026 いわき市平字梅本15番地(いわき合同庁舎内)

電 話 0246-24-6118

F A X 0246-24-6072
